

中学校等避難所空調設備設置工事（江戸川小中学校）

図面リスト											
〔意匠図〕						〔電気設備図〕			〔機械設備図〕		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
共通-01	特記仕様書1		江A-01	欠番	-	江E-01	欠番	-	江M-01	欠番	-
共通-02	特記仕様書2		江A-02	欠番	-	江E-02	欠番	-	江M-02	欠番	-
共通-03	特記仕様書3		江A-03	欠番	-	江E-03	(改修前・改修後) 受変電設備単線結線図	-	江M-03	欠番	-
共通-04	特記仕様書4		江A-04	欠番	-	江E-04	(改修後) 案内図・配置図	1/500	江M-04	空調設備 機器表 参考図	-
共通-05	特記仕様書5		江A-05	欠番	-	江E-05	(改修後) 1階平面図 屋外空調機電源設備	1/100	江M-05	空調設備 1階平面図	1/100
共通-06	特記仕様書6 電気設備工事		江A-06	欠番	-	江E-06	(改修前) 1階平面図 電灯設備	1/100	江M-06	空調設備 中間階平面図	1/100
共通-07	特記仕様書7 機械設備工事		江A-07	案内図・配置図・仕上表	1/600	江E-07	(改修後) 1階平面図 電灯設備	1/100	江M-07	空調設備 展開図	1/100
共通-08	特記仕様書8 機械設備工事		江A-08	仮設計画図(参考)	1/100-200-500	江E-08	(改修前) 中間階平面図 電灯設備	1/100	江M-08	空調設備 立面図	1/100
共通-09	特記仕様書9 機械設備工事		江A-09	1階平面図	1/100	江E-09	(改修後) 中間階平面図 電灯設備	1/100	江M-09	空調設備 矩計図	1/30
			江A-10	中間階平面図	1/100				江M-10	制御設備 1階平面図	1/100
			江A-11	立面図	1/100				江M-11	制御設備 中間階平面図	1/100
			江A-12	断面図	1/100						
			江A-13	矩計図	1/30						
			江A-14	展開図	1/100						
			江A-15	キープラン	1/200						
			江A-16	建具表	1/50						
			江A-17	雑詳細図	1/30						
			江A-18	外構図(1)	1/50						
			江A-19	外構図(2)	1/30-50						
			江A-20	植栽撤去図	1/50						
			江A-21	既設キュービクル撤去図	1/30						
			江A-22	レベル図	1/200						

② 仮設工事	1 騒音・粉じん等の対策	・防音パネル ・防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ※図示	[2.1.3]
	② 足場等	「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等の作業に関する基準」における2の(1)手すり設置方式又は(2)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ・設置する(設置範囲・図示) ・設置しない 防護ネット等 ・設置する(設置範囲・図示) ・設置しない 内部足場 ・設置する(※脚立、足場板等・図示) ・設置しない 材料、撤去材等の運搬方法 種別(・A種・B種・C種・D種・E種) ○種:利用可能なエレベーター(・図示) D種:利用可能な階段(・図示) ○打合せによる	[2.2.1][表2.2.1]
③ 既存部分の養生	既存部分 養生の方法(※ビニルシート、合板等) 既存家具、既存設備等 養生の方法(※ビニルシート等) 既存ブラインド、カーテン等 養生の方法(※ビニルシート等) 保管場所(・図示) ○打合せによる 固定された備品、机、ロッカー等の移動 ・図示 ○協議による	既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。	[2.3.1]
4 仮設間仕切り	仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・図示 仮設間仕切りの種別と材質等	種別 下地 仕上げ(厚さmm) 塗装 充填材 ・A種 ・木 ・せつこうボード(9.5mm) ・無し ※有り ・B種 ・軽量鉄骨 種類() ・片面 ・合板(9.0mm) 材種() ※C種 単管 防災シート	[2.3.2][表2.3.1]
5 監督員事務所	規模 ・既存建物内の一部を使用 ・構内に新設 m ² ※設置しない(下記備品のみ用意する) 備品(名分相当) 机 ・椅子 ・書櫃 ・黒板 ・掛時計 ・寒暖計 ・長靴 ・両合羽 ・保護帽 ・懐中電灯 ・墜落制止用器具 ・軍手 ・衣類ロッカー ・冷暖房機器 ・消火器 ・湯沸器 ・茶器 ・掃除用具 ・電話機 ・FAX ・電子メール通信機器 ・スキャナー ・プリンター	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1]
⑥ 現場表示板	構内既存の施設 ※利用できない ○利用できる (○有り ・無し)	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1][1.1.12]
⑦ 工事用水	構内既存の施設 ※利用できない ・利用できる(別途施設調整を行うこと)	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1][1.1.12]
⑧ 工事用電力	※図示	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1][1.1.12]
⑨ 工事用搬入路	※図示	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1][1.1.12]
⑩ 仮囲い	※設置位置等は監督員の指示による ○図示 図示の有無に関わらず、監督員と協議の上、必要に応じ適切に配置し的確に対応すること。	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1][1.1.12]
⑪ 交通誘導員	必要に応じ搬入路付近に交通誘導員を配置する。 配置箇所 ※監督員の指示による ○図示	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1][1.1.12]
12 快適トイレ	仕様 ※図示	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1][1.1.12]
A 仮設物	仮設物の位置・仕様・車両の進入方法等、施設内の車両の通行路について、 施工前に必ず監督員、施設管理者と協議すること。	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1][1.1.12]
B 火元責任者	火災防止に配慮し、火元責任者を配すること。	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1][1.1.12]
C その他	○仮囲い等は現場の状況に合わせて適宜計画すること。 ○ゲート等の位置は監督員と協議の上、必要に応じて適切な位置に移動すること。 ○仮設材の位置・仕様・車両の通行路と進入方法等について、施工前に必ず監督員と協議すること。 ○近隣や施設の行事予定を把握し、工事車両の入場計画を立てること。	※設置する([1.1.12]による表示) ・要(○不要) ・設置しない [2.4.1][1.1.12]	[2.4.1][1.1.12]

① 解体施工	屋外設備等 ○樹木等	フェンス等工物の撤去 ・行う(※図示) ・行わない <3.10.> 樹木の伐採伐根及び移植 <3.11.1> ※図示 ○協議による	
② 建設廃棄物の処理	① 一般事項	※受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律(資源有効利用促進法)」等に基づき、次の対象工事について、工事着手前に本工事に係る「再生資源利用(促進)計画書」及び「工事登録証明書」を建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、施工計画書に含め各1部提出する。 また、工事完成後速やかに計画の実施状況(実績)について、「再生資源利用(促進)実施書」及び「工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。 (a) 再生資源利用計画書(実施書)の作成対象工事(下記のいずれかに該当する工事) (1) 500m ³ 以上の土砂を搬入する工事 (2) 500t以上の砕石を搬入する工事 (3) 200t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事 (4) 最終工事請負金額が100万円以上の工事 (計画書については、当初工事請負金額が100万円以上の工事) (b) 再生資源利用促進計画書(実施書)の作成対象工事(下記のいずれかに該当する工事) (1) 500m ³ 以上の建設発生土を搬出する工事 (2) アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200t以上搬出する工事 (3) 最終工事請負金額が100万円以上の工事 (計画書については、当初工事請負金額が100万円以上の工事)	[1.1.12]
	② 再資源化等(再資源化及び削減)	建設廃棄物の種類 備考 ○コンクリート ・コンクリート及び鉄から成る 建設資材 ・木材 ○アスファルトコンクリート ○金風類 ・建設泥土 ・小形二次電池 ○蛍光灯及びHIDランプ ・硬質塩化ビニル管及び継手 ○ガラス ・木材(削減)	<4.4.1>
	3 再資源化し、現場で利用する建設廃棄物	建設廃棄物の種類 数量 備考	<4.4.1>
	4 産業廃棄物広域認定制度の活用	建設廃棄物の種類 備考	<4.4.2>
	5 最終処分	建設廃棄物の種類 備考	<4.4.3>
	6 処理に注意を要する建設廃棄物	建設廃棄物の種類 備考 ・石綿含有せつこうボード ・ひ素・カドミウム含有せつこうボード ・上記以外のせつこうボード ・CCA処理木材	<4.5.1>
	⑦ 舗装版切断時に発生する濁水の処理	廃棄物の処理 ・監督員と協議 (濁水の処理) 中間処理施設を選定する場合には事前に監督員の承諾を得るものとする。 種類 汚泥 (共通事項) 1 受注者は、舗装版切断作業を行いつつ濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。 2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。 3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。 4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票(以下「マニフェスト」という。)により管理するものとする。 (提出書類等) 1 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。 2 受注者は、工事完成後速やかにマニフェストの写しを監督員に提出しなければならないものとする。 (その他) 受注者は、バキューム式以外の工法(舗装版切断時に濁水を生じない等)を使用する場合には、事前に発注者と協議するものとする。	<4.5.1>

① 特別管理産業廃棄物の処理	1 施工調査 ② 分析調査	※特別管理産業廃棄物の調査を次により行う。 <5.1.2> (1)特別管理産業廃棄物の使用状況について、設計図書及び目視により製造所名、製造年、型式、種類、数量等を調査する。 (2)特別管理産業廃棄物に付した、収集運搬業者、処分業者、回収業者、産業廃棄物処理施設、処分条件等を調査する。 (3)調査結果は調査にとりまとめ、監督員に提出する。 <5.1.2> 分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類 採取する部位・箇所数 備考 ・PCB含有シーリング 部位・図示 分析調査(第一次判定) 箇所数: 箇所 ・PCB含有シーリング 部位・図示 分析調査(第二次判定) 箇所数: 箇所 ・ 部位・図示 箇所数: 箇所 ・ 部位・図示 箇所数: 箇所 <5.4.1> ・PCB含有シーリング分析調査 ・監督員と協議 <5.4.1> ・PCBを含む機器の微量PCBの分析調査 ・絶縁油のPCB含有量の分析調査 「特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法(平成4年7月3日厚生省告示第192号)」又は「絶縁油中の微量PCBに関する簡易測定法マニュアル(環境省)」により行う。 <5.4.1> ・ダイオキシン類のサンプリング調査 「廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類暴露防止対策要綱(平成13年4月25日付基発第401号)」により行う。 <5.4.1> 特別管理産業廃棄物の種類 備考 ・廃石綿等 ・PCBを含む機器類 ・PCB含有シーリング材 ・廃油 ・廃酸/廃アルカリ ・ダイオキシン類 処理施設 ・監督員と協議 引渡しを要する機器類 <5.4.1> <5.4.1> 除去処理工事 除去範囲 ※図示 撤去方法 ・「標準施工要領書(日本シーリング工業協会/日本シーリング材工業会)」による。 <5.4.1> 廃棄物の焼却施設の解体 解体方法 処分方法 <1.4.1> 石綿含有建材の事前調査 石綿含有建材の事前調査 <1.4.1> 工事着手に先立ち目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督員に報告する。 調査範囲 ○本工事施工範囲 ・図示 貸与資料(石綿含有建材調査結果報告書) 設計書に記載がない場合、「みなし」として報告、施工する。 <1.4.1> 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アモサイト、クリソタイル、クロソライト、アクチノライト、アンソフイライト、トレモライト 分析方法 材料名 定性分析方法 定量分析方法 ・7x7x7防水(屋根) ※ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ ※ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ ※ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 サンプル数 1箇所あたり3サンプル 吹付け材及び保温材等は ※ 10cm ³ /箇所 ・ /箇所 とする。 成形板は ※ 100cm ² /箇所 ・ /箇所 とする。 採取箇所 ・図示 分析結果については監督員に提出すること。 「9 環境配慮改修工事」による ○近隣説明及び諸官庁への届出は受注者が行い、事前に監督員と協議をすること。 ③ 石綿含有建材の除去及び処理 ④ 石綿含有建材の除去及び処理 ⑤ その他	
----------------	------------------	--	--

E 特殊な建設副産物の処理	1 施工調査	分析調査を行う特殊な建設副産物の種類 採取する部位・箇所数 備考 ・ 部位・図示 箇所数: 箇所 ・ 部位・図示 箇所数: 箇所 ・ 部位・図示 箇所数: 箇所 ・ 部位・図示 箇所数: 箇所	<7.1.3>
	2 回収及び処分	回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類 備考 ・ フロン(冷媒) ・ 建材用断熱材フロン ・ ハロン ・ イオン化式センサー ・ 六フッ化硫黄(SF6)ガス ・ PFO5(ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)) ・ 特定化学物質() ・ その他の特殊な建設副産物()	<7.3.1>
		回収又は処分 ・ 機械設備図による	

Table with 2 columns: Item ID and Description. Includes sections for waterproofing (防水改修工事), exterior wall renovation (外壁改修工事), and building renovation (建具改修工事).

Table with 2 columns: Item ID and Description. Includes sections for interior renovation (内装改修工事), repair work (改修範囲), and material specifications (材料).

Table with 2 columns: Item ID and Description. Includes sections for floor coverings (ビニル床シート, ビニル床タイル), special furniture (特殊機能床材), and flooring (フローリング張り).

Table with 2 columns: Item ID and Description. Includes sections for ceiling products (せっこうボード製品), wall paper (壁紙張り), gypsum board (石膏ボード), and glass blocks (ガラスブロック).

鉄筋工事
1 鉄筋
2 溶接金網
3 鉄筋の継手
4 鉄筋の定着
5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む)
6 各部配筋
7 ガス圧接
8 機械式継手
9 溶接継手

コンクリート工事
1 コンクリートの種類等
2 セメント
3 骨材
4 混和材料
5 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地
6 湿潤養生
7 コンクリートの仕上り
8 打増し厚さ(打放し仕上げ部)
9 型枠
10 軽量コンクリート
11 寒中コンクリート
12 暑中コンクリート
13 マスコンクリート
14 無筋コンクリート
15 コンクリートの単位水量測定

土工事
1 埋戻し及び盛土
2 建設発生土の処理
3 山留めの撤去
14 金属工事
1 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理
2 鉄鋼の亜鉛めっき
3 軽量鉄骨天井下地
4 軽量鉄骨壁下地
5 金属成形板張り
6 アルミニウム製塗木
19 断熱材
20 フェンス
21 プレキャストコンクリート

29 間知石及びコンクリート間知ブロック積み
22 舗装工事
1 路床
2 路盤
3 アスファルト舗装
4 コンクリート舗装
6 透水性アスファルト舗装

電気設備工事特記仕様書

- 1 工事概要
1.1 工事名 建築工事特記仕様書による
1.2 工事場所 建築工事特記仕様書による
1.3 工期 建築工事特記仕様書による

- 1.4 工事科目 (O印の付いたものを適用する)

Table with 2 columns: Equipment types (e.g., 電灯設備, 動力設備) and their specifications.

- 1.5 指定部分 O 無 ・有 (工期: 令和 年 月 日)
1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間 (建設業法により必要になった場合) 建築工事特記仕様書による

- 1.7 建物概要 建築工事特記仕様書による

- 1.8 工事概要 建築工事特記仕様書による

- 1.9 同時期発注の関連工事 ※なし (ただし、工事対象エリアで施設管理委託受注者が作業を行う)

2 工事仕様

- 2.1 共通仕様
(1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、春日部市電気設備工事特別共通仕様書(以下「特別共通仕様書」という。)、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(電気設備工編)(最新版)、公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工編)(最新版)、公共建築設備工事標準図(電気設備工編)(最新版)(以下「標準仕様書等」という。)及び監督員の指示に従い施工する。
(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。
(3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。
2.2 特記仕様 (特記事項の選択項目は、O印のついたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用しない。O印と※印の付いた場合は、共に適用する。)

Table with 2 columns: Item (項目) and Description (特記事項). Includes sections for ① 機材等, ② 施工条件, ③ 工事用電力・水, ④ 工事用仮設物, ⑤ 足場・さんばし類, ⑥ 監督員事務所, ⑦ 保 険, ⑧ 再使用機材, ⑨ 建設リサイクル法の適用, ⑩ 完成図書の電子納品, ⑪ 発生材処理.

Table with 2 columns: Item (項目) and Description (特記事項). Includes sections for ⑫ 金属電線の塗装, ⑬ 鍵, ⑭ 地中電線路, ⑮ 回路の種別行先の表示, ⑯ 電線の接続, ⑰ 電線管の接続, ⑱ 接地工事, ⑲ 建設発生土の処理, ⑳ 再生砂・再生アスコン, ㉑ 耐震施工.

Table with 2 columns: Item (項目) and Description (特記事項). Includes sections for ㉒ 施工計画書, ㉓ アスベスト事前調査結果の報告, ㉔ その他.

2.3 工事別一般事項 (特記事項選択項目は、O印のついたものを適用する)

Table with 2 columns: Item (項目) and Description (特記事項). Includes sections for ① 電灯設備, ② 動力設備, ③ 雷保護設備, ④ 受変電設備.

Table with 2 columns: Item (項目) and Description (特記事項). Includes sections for 5 構内情報通信網設備, 6 電力貯蔵設備, 7 発電設備, 8 構内交換設備, 9 自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、拡声設備(非常放送設備), 10 昇降機設備.

- 2.4 取付高さ 壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。

Table with 3 columns: Name (名称), Measurement Point (測点), and Mounting Height (取付高さ (mm)).

3 その他

- 3.1 他工事との取合区分 建築工事特記仕様書による
3.2 図面上の縮尺 建築工事特記仕様書による
3.3 疑義 本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。
3.4 工事用図面 建築工事特記仕様書による

Table with 2 columns: Item (項目) and Description (特記事項). Includes sections for ① 塗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書, ② 建築工事特記仕様書による.

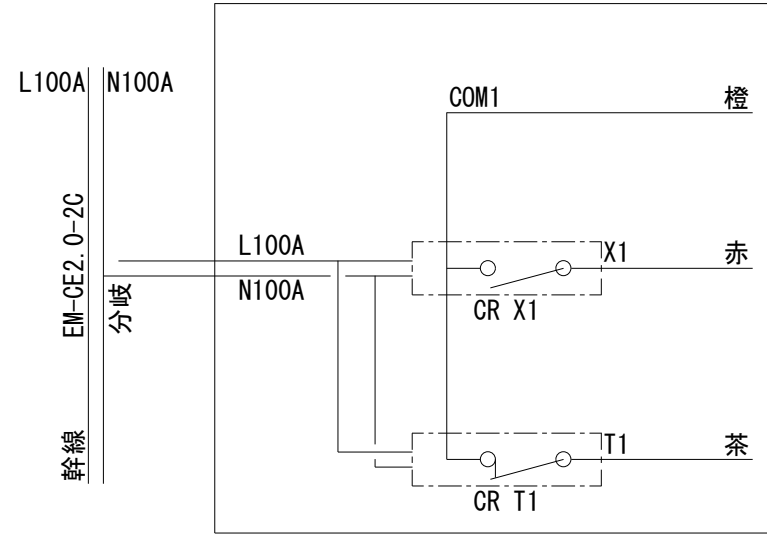
Table with 5 columns: Design Date (設計年月日), Design Unit (設計者), Scale (縮尺), Project Name (工事名称), and Drawing No. (図名). Includes drawing no. 共通-06.

● 空気調和設備	① 設計温湿度	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">外 気</th> <th colspan="4">屋 内</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏 期</td> <td>36.9℃</td> <td>46.1%</td> <td>28℃</td> <td>9%</td> <td>26℃</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>冬 期</td> <td>0.6℃</td> <td>50.7%</td> <td>20℃</td> <td>9%</td> <td>20℃</td> <td>9%</td> </tr> </table> <p>※外気処理用エアコンの室内設定値は、夏期湿度50%とする。</p>		外 気		屋 内				温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 期	36.9℃	46.1%	28℃	9%	26℃	9%	冬 期	0.6℃	50.7%	20℃	9%	20℃	9%
		外 気		屋 内																									
温度 (DB)		湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																							
夏 期	36.9℃	46.1%	28℃	9%	26℃	9%																							
冬 期	0.6℃	50.7%	20℃	9%	20℃	9%																							
② 総合試運転調整	<p>※本工事・別途</p> <p>風量調整 ※する ・しない 水量調整 ・する ※しない 騒音の測定 ○する ※しない 室内外空気の温湿度の測定 ※する ・しない 室内気流及びじんあいの測定 ・する ※しない 初期運転状態の記録 ※する ・しない 工事対象範囲の既設機器運転状態の記録 ・する ※しない</p>																												
③ 煙道ダンパー	<p>4 煙突 5 長方形ダクト 6 円形ダクト 7 風量測定口</p> <p>8 チャンパー 9 吹出口及び吸込口ボックス</p>																												
⑪ 配管材料	<p>(1) 冷温水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ (2) 冷却水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ (3) プライン管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ (4) 冷媒管 ※断熱材被覆鋼管 (保温厚mm ガス管 ※20以上 ・10以上 液管 ・20以上 ※10以上) ただし、液管の呼び径が9.52mm以下の断熱厚さは、8mmとしてもよい。</p> <p>(5) ドレン管 (屋外) ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ○硬質塩化ビニル管VP ドレン管 (屋内) ※保温機能付空調用ドレン管 (SXDのACI'レハ'イ'相当品) ・耐火二層管VP (FDPS-1) ・配管用炭素鋼鋼管 (白) ・硬質塩化ビニル管VP (消防協議事項： ただし、保温機能付空調用ドレン管は、水圧1mを超える配管には使用しない。</p> <p>(6) 油管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ (7) 蒸気管 給気管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ 選管 ※圧力配管用炭素鋼鋼管 (黒) Sch40 ・ステンレス鋼管 (8) 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・</p>																												
⑫ 井類 ⑬ 冷却塔	<p>13 温度計 14 圧力計 15 瞬間流量計 16 油面制御装置</p>																												
⑮ 空気熱源ヒートポンプ空調機	<p>標準仕様書によるほか下記による。</p> <p>(1) 圧縮機原動機の制御方式 ※回転数制御 ・オンオフ制御 (2) 冷媒・HFC (R410A、R32又はR407C) (注1) R410Aを採用した場合、冷媒配管は機器の設計圧力を満足するものを使用すること。 (注2) R32を採用した場合、冷媒配管の断熱材被覆鋼管は難燃性のものを使用すること。 (3) 埼玉県グリーン調達推進方針に掲げる成績係数を満たす機器とする。</p>																												

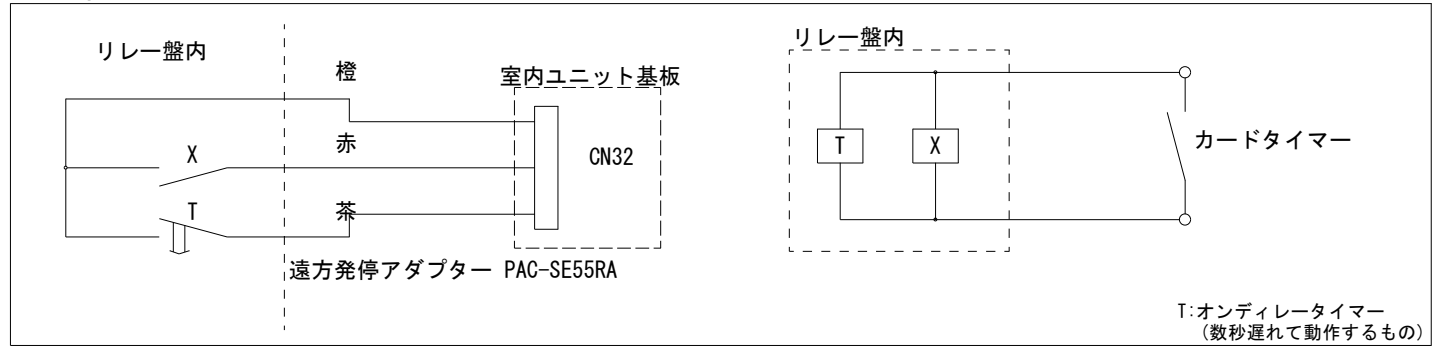
● 換気設備	1 長方形ダクト	<p>※低圧ダクト (垂鉛鉄板製) 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト (垂鉛鉄板製) ・高圧2ダクト (垂鉛鉄板製) ・ステンレス製ダクト (・A区分 ※B区分) ・塩ビ製ダクト (・A区分 ※B区分)</p>							
	2 円形ダクト	<p>※スパイラルダクト (※垂鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管 (VU) ・耐火二層換気管 (大臣認定品) ※フレキシブルダクト (・保温付 ・保温無) (注)1 使用区分は図示による。</p>							
3 風量測定口	<p>取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト</p>								
4 チャンパー	<p>(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2) 消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし、点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 ※400×600 ・550×750 (3) 外壁に面するガラリに直接取り付けけるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。</p>								
5 ダンパー	<p>(1) 防煙ダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・) 定格入力DC24V、0.7A以下 (2) ピストンダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・)</p>								
6 多湿箇所の排気ダクト	<p>(1) 排気ダクトのうち下記箇所は硬質塩化ビニル管 (VU) (防火区画貫通箇所は換気用耐火二層管又は耐火VP) を使用できる。 ※浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) ・ (2) 水抜き管は (※厨房、浴室 ※結露水が滞留する部分 ・) の排気ダクトには設ける</p>								
7 保温	<p>下記のダクトの保温を行う。 ※全熱交換器用の隠ぺい部ダクト 仕様はN・(O) ・XIとする。 保温施工範囲は、給気用OAダクトは全て、また、排気用EAダクトは外壁より1mの部分とする。 ※ (※厨房 ・湯沸室 ・) 用の隠蔽ぺい部ダクト (仕様はh・(イ) ・IXとし範囲は図示による)</p>								
8 試運転調整	<p>風量調整 ※する ・しない 風量測定 ※する ・しない 騒音の測定 ・する ※しない</p>								
● 自動制御	<p>1 中央監視制御装置 ・有り ※無し</p> <p>2 構成・機能 図示による</p> <p>3 電気計装用機材 使用する電線及びケーブルは、原則としてEM電線またはEMケーブルとする。屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。天井内隠ぺい電線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。</p> <p>A 計装制御 カードタイマーにより発停を制御する。仕様は別紙のとおりカードのメモリ書き込み、納品は本工事とする。</p>								
○ 排水設備	<p>1 配管材料 配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>管種別</th> </tr> <tr> <td>雑排水配管</td> <td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む) ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP 厨房等の温排水 ※SGP (白) ・ 耐火性能を要求される箇所 ※耐火二層管VP (FDPS-1)又は耐火VP ・SGP (白) その他の部分 ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td> </tr> <tr> <td>汚水配管</td> <td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む) ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP 耐火性能を要求される場所 ※耐火二層管VP (FDPS-1)又は耐火VP ・排水用/カ-11F 抄塗装鋼管 その他の部分 ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td> </tr> <tr> <td>共通</td> <td>地中埋設部 ※RS-VU又はリサイクルVU ・VU ・胴形管 (ゴム輪接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP 耐火性能を要求される箇所 ※耐火二層管VP (FDPS-1)又は耐火VP ・SGP (白) その他の部分 ※リサイクルVVP又はRF-VVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</td> </tr> </table> <p>(注) 1. リサイクルVVP、リサイクルVUはJIS K6741の規格をもつ塩ビリサイクル管、RF-VVP、RS-VU又は、REP-VUは標準仕様書第2編2.1.2.6による。 2. 雨水排水を含む場合は、雨水排水管は雑排水配管の材料種別による。 3. 原則として雑排水配管、汚水配管の管接合部はY45度で行う。</p> <p>2 洗面器等の排水管</p> <p>3 満水試験継手 3階以上にわたる排水立て管には、各階毎に次の継手を設ける。 ※掃除口付きソケット ・満水試験用掃除口ソケット</p> <p>4 樹の適用 別紙樹表による。</p> <p>舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書 建築工事特記仕様書による</p>	施工箇所	管種別	雑排水配管	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む) ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP 厨房等の温排水 ※SGP (白) ・ 耐火性能を要求される箇所 ※耐火二層管VP (FDPS-1)又は耐火VP ・SGP (白) その他の部分 ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	汚水配管	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む) ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP 耐火性能を要求される場所 ※耐火二層管VP (FDPS-1)又は耐火VP ・排水用/カ-11F 抄塗装鋼管 その他の部分 ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	共通	地中埋設部 ※RS-VU又はリサイクルVU ・VU ・胴形管 (ゴム輪接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP 耐火性能を要求される箇所 ※耐火二層管VP (FDPS-1)又は耐火VP ・SGP (白) その他の部分 ※リサイクルVVP又はRF-VVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管
施工箇所	管種別								
雑排水配管	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む) ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP 厨房等の温排水 ※SGP (白) ・ 耐火性能を要求される箇所 ※耐火二層管VP (FDPS-1)又は耐火VP ・SGP (白) その他の部分 ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管								
汚水配管	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む) ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP 耐火性能を要求される場所 ※耐火二層管VP (FDPS-1)又は耐火VP ・排水用/カ-11F 抄塗装鋼管 その他の部分 ※RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管								
共通	地中埋設部 ※RS-VU又はリサイクルVU ・VU ・胴形管 (ゴム輪接合) ※REP-VU (軽荷重の場合) ・RF-VVP又はリサイクルVVP ・VP 耐火性能を要求される箇所 ※耐火二層管VP (FDPS-1)又は耐火VP ・SGP (白) その他の部分 ※リサイクルVVP又はRF-VVP ・VP ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管								

● 空気調和設備	参考工程表	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">月 日</th> <th colspan="12">参考工程表</th> </tr> <tr> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>工事項目</td> <td>(10) (20) (30)</td> <td>(10) (20) (31)</td> <td>(10) (20) (30)</td> <td>(10) (20) (31)</td> <td>(10) (20) (31)</td> <td>(10) (20) (30)</td> <td>(10) (20) (31)</td> <td>(10) (20) (30)</td> <td>(10) (20) (31)</td> <td>(10) (20) (30)</td> <td>(10) (20) (31)</td> <td>(10) (20) (31)</td> </tr> <tr> <td>学校運営</td> <td colspan="12">学校休業</td> </tr> <tr> <td>契約</td> <td colspan="12">契約</td> </tr> <tr> <td>書類作成</td> <td colspan="12">書類作成</td> </tr> <tr> <td>準備工事</td> <td colspan="12">準備工事</td> </tr> <tr> <td>共通仮設工事</td> <td colspan="12">共通仮設工事</td> </tr> <tr> <td>空調設備工事</td> <td colspan="12">空調設備工事</td> </tr> <tr> <td>空調設備工事に伴う建築工事</td> <td colspan="12">空調設備工事に伴う建築工事</td> </tr> <tr> <td>空調設備工事に伴う電気設備工事</td> <td colspan="12">空調設備工事に伴う電気設備工事</td> </tr> <tr> <td>アリーナLED化工事</td> <td colspan="12">アリーナLED化工事</td> </tr> <tr> <td>建築改修工事</td> <td colspan="12">建築改修工事</td> </tr> <tr> <td>受電設備工事</td> <td colspan="12">受電設備工事</td> </tr> <tr> <td>検査</td> <td colspan="12">検査</td> </tr> </table>	月 日	参考工程表												4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	工事項目	(10) (20) (30)	(10) (20) (31)	(10) (20) (30)	(10) (20) (31)	(10) (20) (31)	(10) (20) (30)	(10) (20) (31)	(10) (20) (30)	(10) (20) (31)	(10) (20) (30)	(10) (20) (31)	(10) (20) (31)	学校運営	学校休業												契約	契約												書類作成	書類作成												準備工事	準備工事												共通仮設工事	共通仮設工事												空調設備工事	空調設備工事												空調設備工事に伴う建築工事	空調設備工事に伴う建築工事												空調設備工事に伴う電気設備工事	空調設備工事に伴う電気設備工事												アリーナLED化工事	アリーナLED化工事												建築改修工事	建築改修工事												受電設備工事	受電設備工事												検査	検査											
	月 日	参考工程表																																																																																																																																																																																																		
4月		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																																																																																																								
工事項目	(10) (20) (30)	(10) (20) (31)	(10) (20) (30)	(10) (20) (31)	(10) (20) (31)	(10) (20) (30)	(10) (20) (31)	(10) (20) (30)	(10) (20) (31)	(10) (20) (30)	(10) (20) (31)	(10) (20) (31)																																																																																																																																																																																								
学校運営	学校休業																																																																																																																																																																																																			
契約	契約																																																																																																																																																																																																			
書類作成	書類作成																																																																																																																																																																																																			
準備工事	準備工事																																																																																																																																																																																																			
共通仮設工事	共通仮設工事																																																																																																																																																																																																			
空調設備工事	空調設備工事																																																																																																																																																																																																			
空調設備工事に伴う建築工事	空調設備工事に伴う建築工事																																																																																																																																																																																																			
空調設備工事に伴う電気設備工事	空調設備工事に伴う電気設備工事																																																																																																																																																																																																			
アリーナLED化工事	アリーナLED化工事																																																																																																																																																																																																			
建築改修工事	建築改修工事																																																																																																																																																																																																			
受電設備工事	受電設備工事																																																																																																																																																																																																			
検査	検査																																																																																																																																																																																																			
2023.9	この工程表は参考であり、契約を拘束するものではない。学校関係者と協議の上、学校の意向を汲み、工程を決定すること。この工事は学校、放課後クラブを運営しながらの工事である。工程は両運営に配慮した計画とすること。設備発注は早期に実施し、工程の遅れが生じないようにすること。																																																																																																																																																																																																			

リレー盤



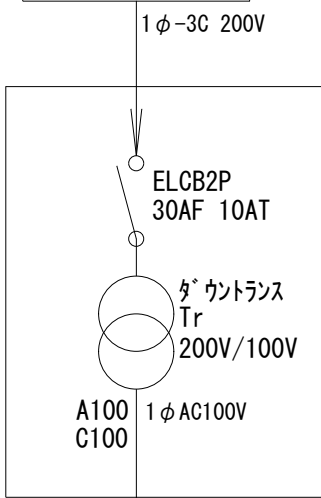
<配線図>



プリペイドカードを入れるとエアコンは運転、タイマーONの間のみリモコン操作を可能とする設定

T:オンディレイタイマー
(数秒遅れて動作するもの)

空調用動力盤



[動作]

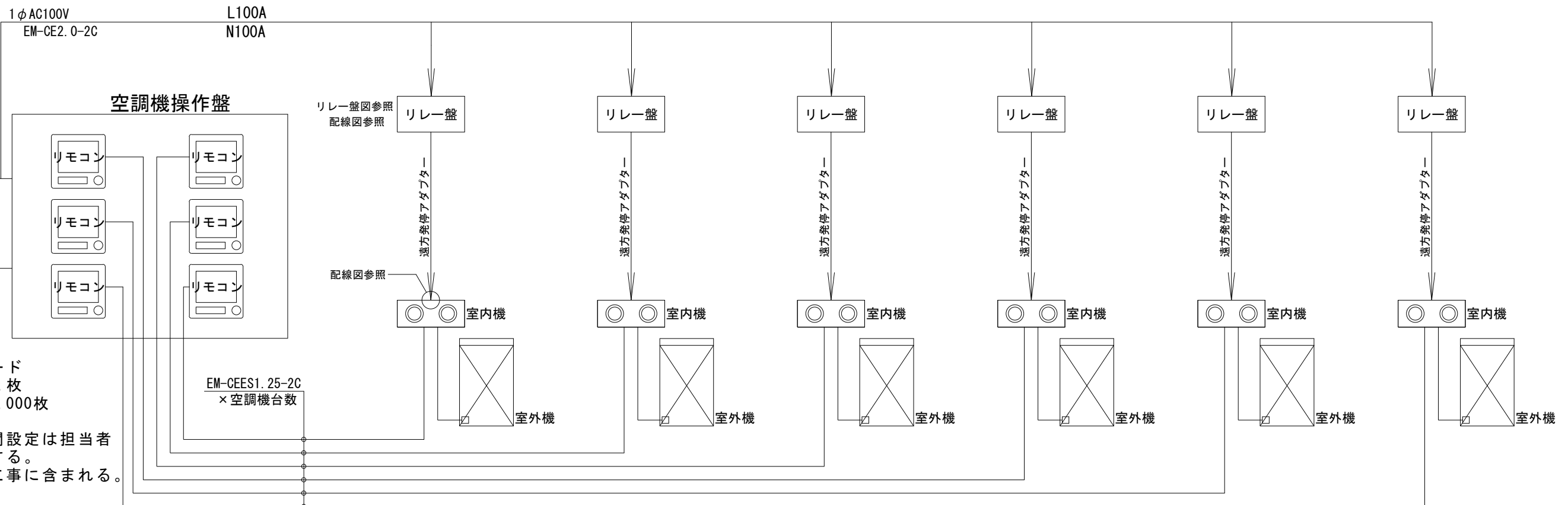
カードタイマー接点 オンディレイタイマー接点	状態	手元リモコンからの操作	
		運転/停止操作	その他設定(温度/風速など)
ON	タイマー制御/運転開始→	許可	許可
OFF(数秒遅れ)	リモコン制御	(オンディレイタイマー接点OFF後)	
OFF	タイマー制御/停止	禁止	停止
ON			

停止ボタンを押してもカードタイマーのカウントは停止しない。

カードタイマー運転フロー

- ①カードタイマーにカードを差し込む
カードタイマーに設定された度数が引き落とされる。
カードタイマーからカードが自動で出てくる。
連続でカードを抜き差しすると設定された度数がその回数分、引き落とされ、カードタイマーに加算される。
カードタイマーに引き落とされた度数の清算はできない。
- ②自動で全空調が稼働する。
設定(冷暖房、温度、風量)は前利用した運転時の設定を引き継ぐ。
リモコンの操作ロックが解除される。
リモコンで運転OFFにできるが、カードタイマーの残数は減り続ける。
- ③カードタイマーの残数が0になると全空調が停止する。
リモコンの操作はロックされる。

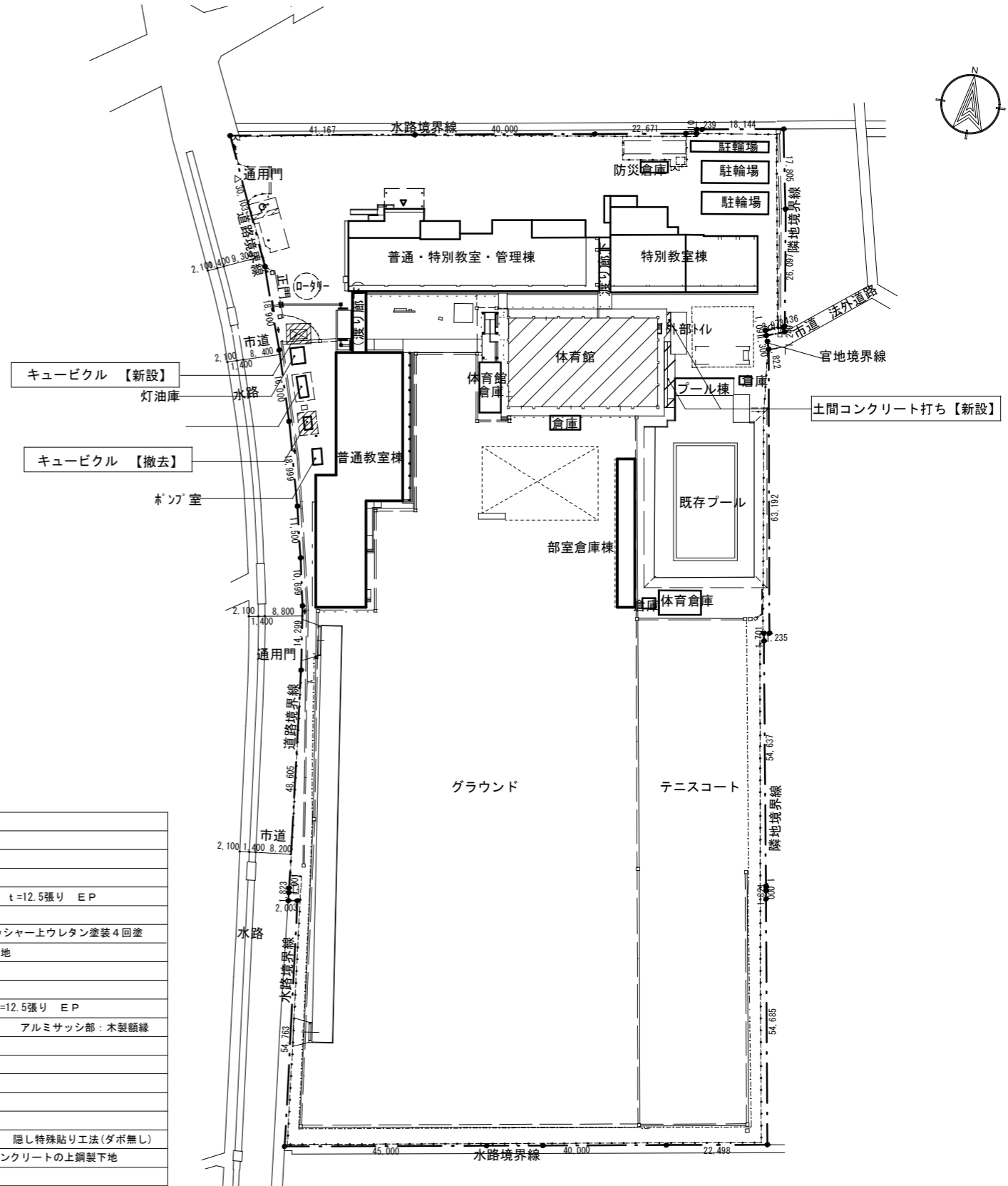
空調機操作盤



カードタイマー用カード
管理用カード 2枚
プリペイドカード 3,000枚

カウント当りの時間設定は担当者と協議により決定する。
カードの納品は本工事に含まれる。

EM-CEES1.25-2C
×空調機台数

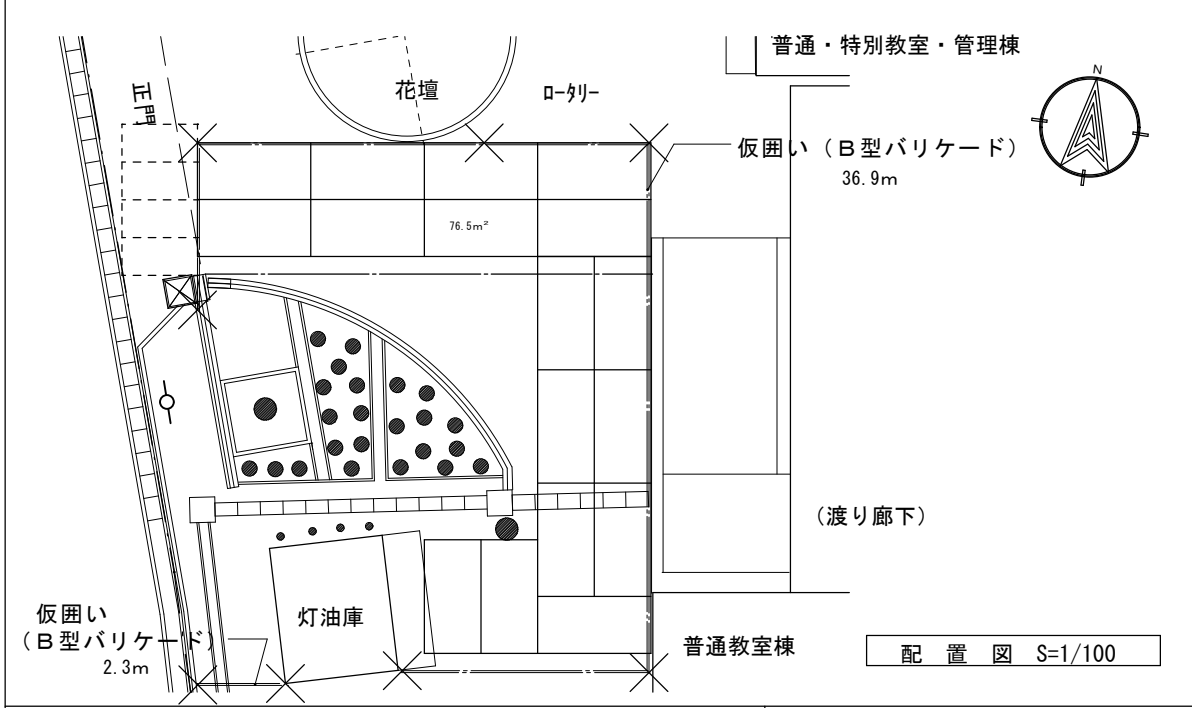
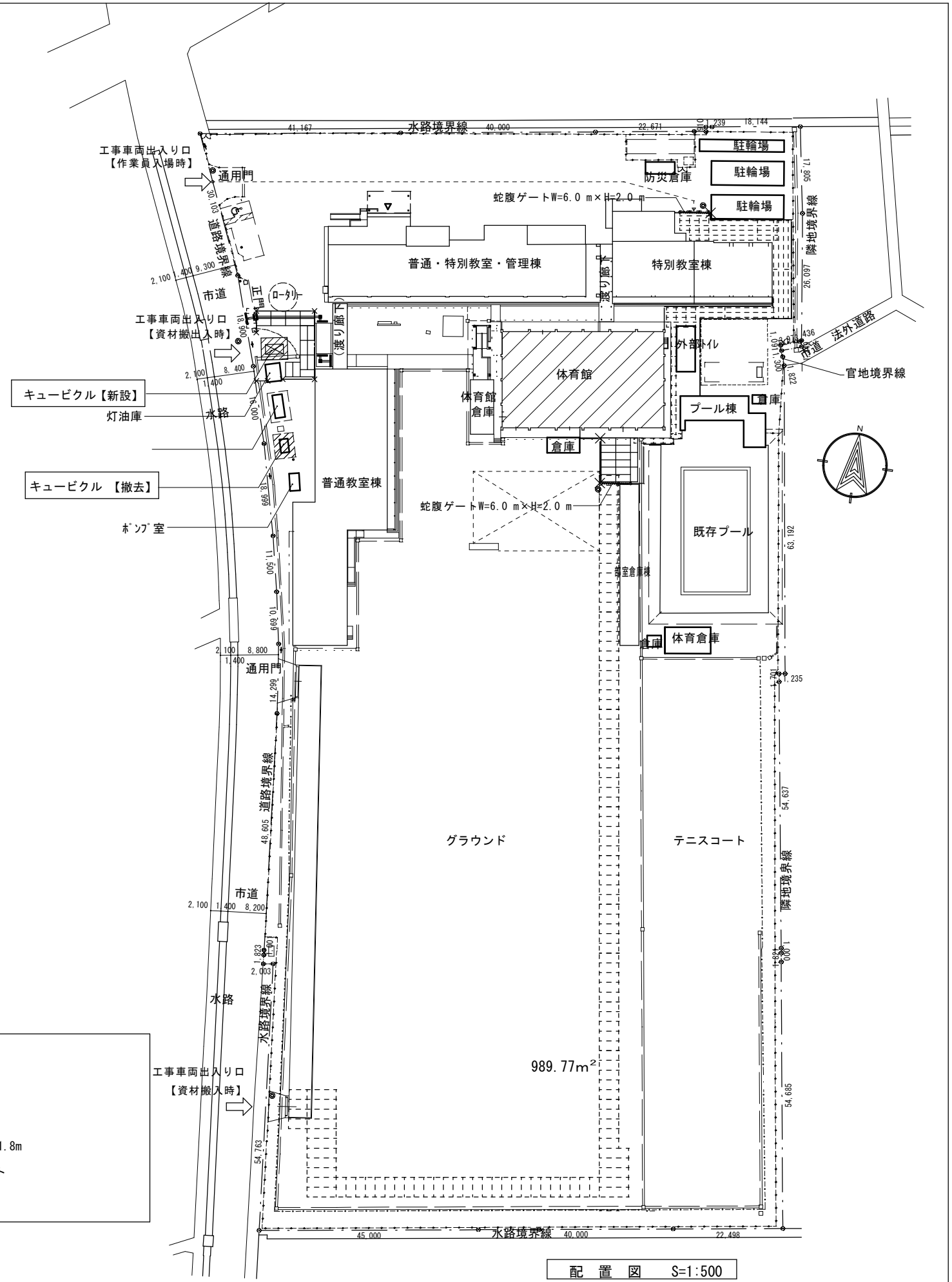
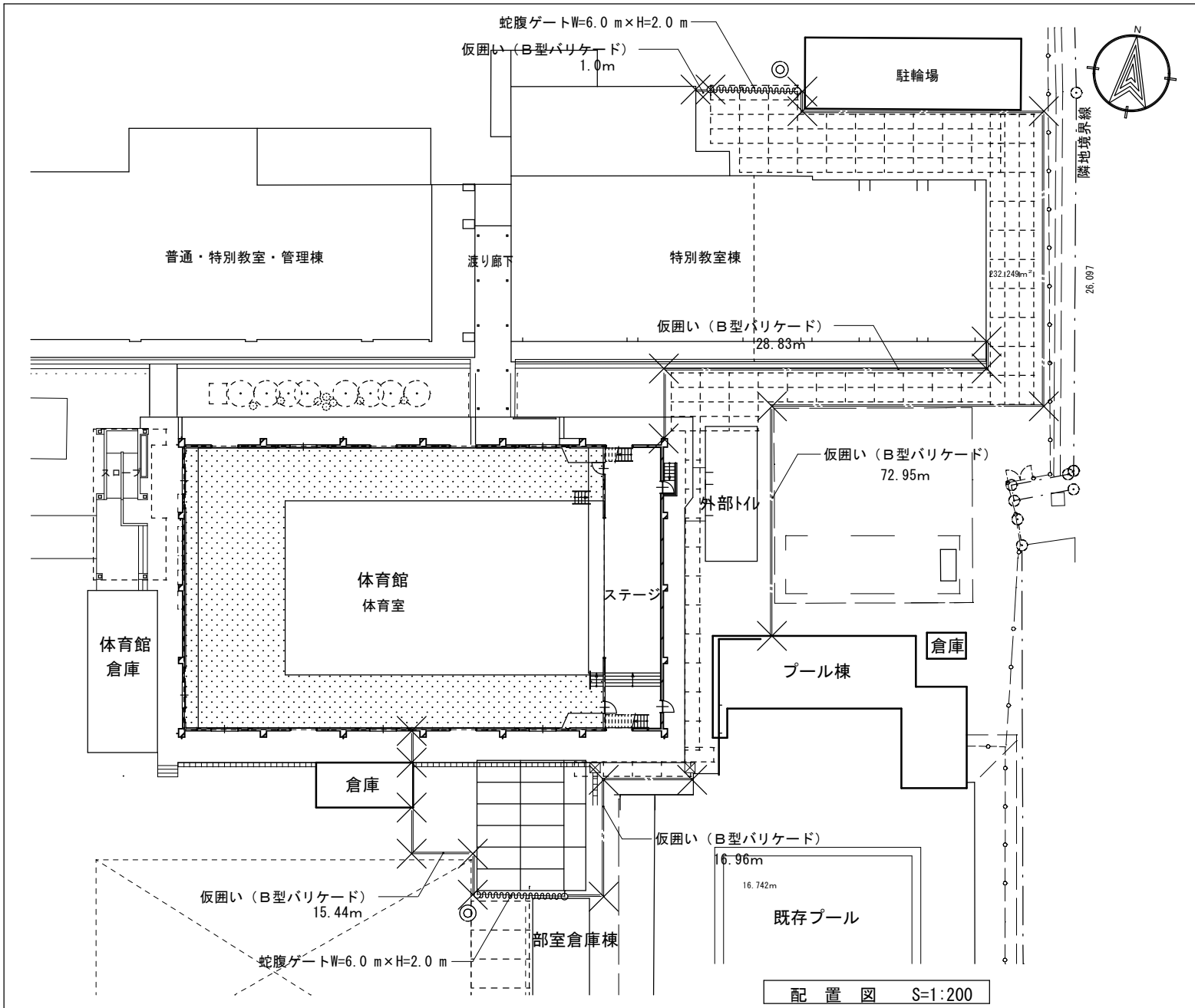


外部仕上表		内部仕上表	
部位	仕上	室名	仕上
屋根	長尺カラー鉄板瓦棒葺 天然アスファルト系防錆塗料塗り 圧縮空気混入低比重ウレタン塗膜防水 7 3.0 高反射トップ仕上げ	天井	木毛板張り顕し
外壁上部	遮熱フッ素樹脂塗装ガルバリ鋼板張り 7 15 下地: GB-R 7 15の上透湿防水シート張り	上部体育室 壁	化粧合板張り EP
		1階体育室 壁	有孔シナ合板 t=5.5張り EP 一部:強化石膏ボード t=12.5張り EP
外壁下部	モルタル塗り 復層仕上塗材RE 下地処理の上 外壁用遮熱塗装	巾木	集成材 25×100 EP
巾木	モルタル塗り 復層仕上塗材RE 下地処理の上 復層仕上塗材E 床下換気口: 枠 L-3×40 9φ @ 50 OP 下地調整の上 DP塗り	床	ナラ 天然木大型積層板 表層単板 3mm 222×1800×15 ポリッシャー上ウレタン塗装4回塗 隠し特殊貼り工法(ダボ無し) ベースパネル t=20 鋼製下地
建具	高窓・地窓 鋼製建具:カバー工法	天井	木毛板張り顕し
	鋼製戸・鋼製格子 下地調整の上 DP塗り(両面) ボックス・枠・下部レール受共	壁	有孔シナ合板 t=5.5張り EP 一部:強化石膏ボード t=12.5張り EP
樋	軒樋:折版用軒樋前高165 カラー(硬質塩化ビニル樹脂製) W150×H150~100 縦樋:硬質カラー塩ビ管 75φ 養生管:硬質カラー塩ビ管 100φ H=1.800	巾木	集成材 25×100 EP塗装
		床	モルタル EP
外階段	階段手摺:□-90×30 手摺子:16φ SOP塗り 北側手摺:スチール製 65φ SOP塗り 下地調整の上 DP塗り	天井	木毛板張り顕し
		壁	下部:化粧合板張り、上部:有孔合板張り EP
庇	モルタル防水(屋上、笠木共) 下地処理の上 ウレタン塗膜防水密着工法 7 3.0、2.0 高反射トップ仕上げ	巾木	集成材 25×100 EP
		床	ナラ 天然木大型積層板 ポリッシャー上ウレタン塗装4回塗 隠し特殊貼り工法(ダボ無し) 捨張 ラワン合板 t=12 根太鋼 45×30×1.2@300 既設コンクリートの上鋼製下地
		天井	木毛板張り顕し
		壁	下部:化粧合板張り、上部:有孔合板張り EP
		巾木	集成材 25×100新設 EP塗装
		床	ナラ 天然木大型積層板 表層単板 3mm 222×1800×15 ポリッシャー上ウレタン塗装4回塗 隠し特殊貼り工法(ダボ無し) 鋼製下地

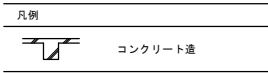
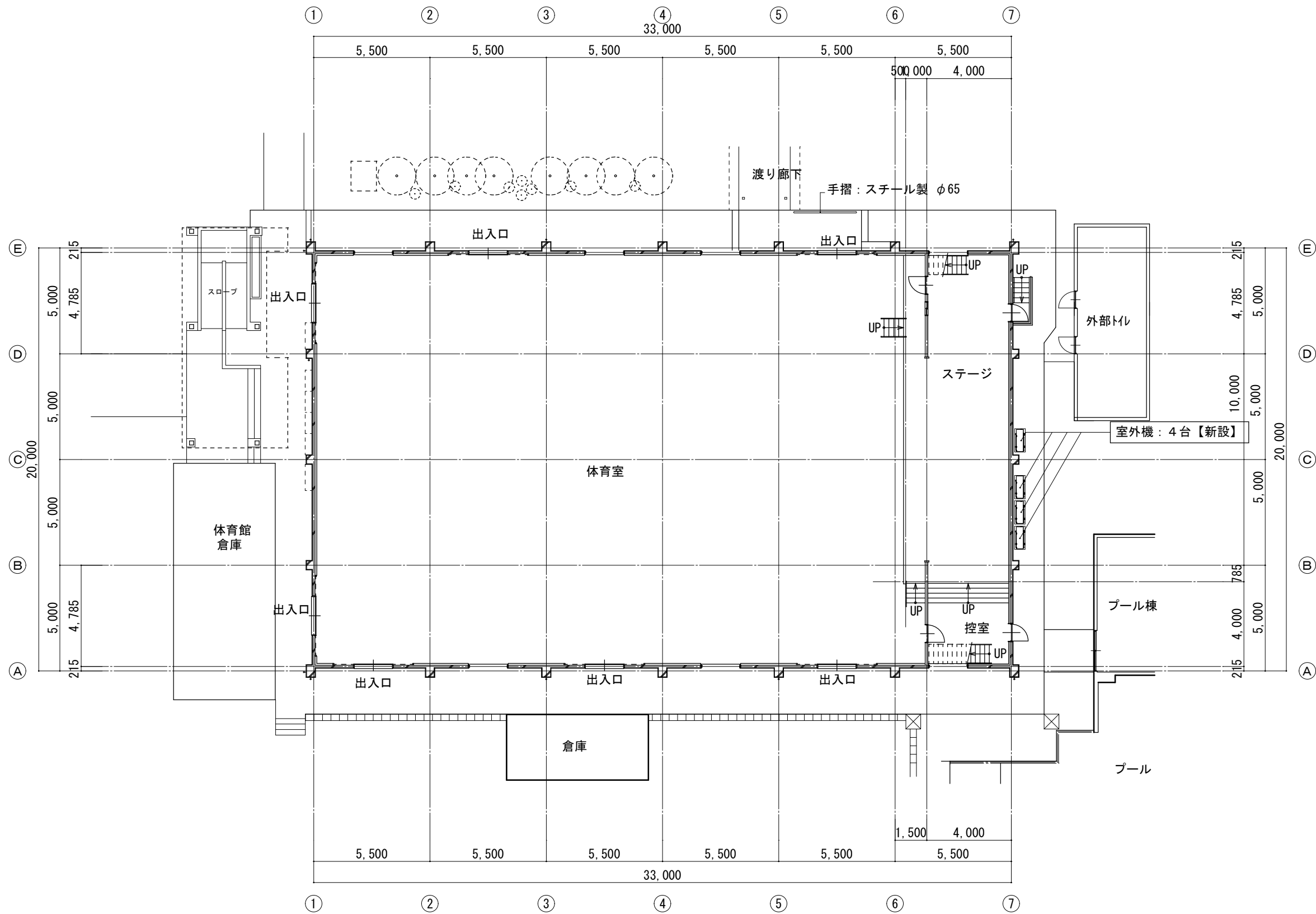
配置図 S=1:600

: 本工事建築物を示す
 : 内は工事内容を示す

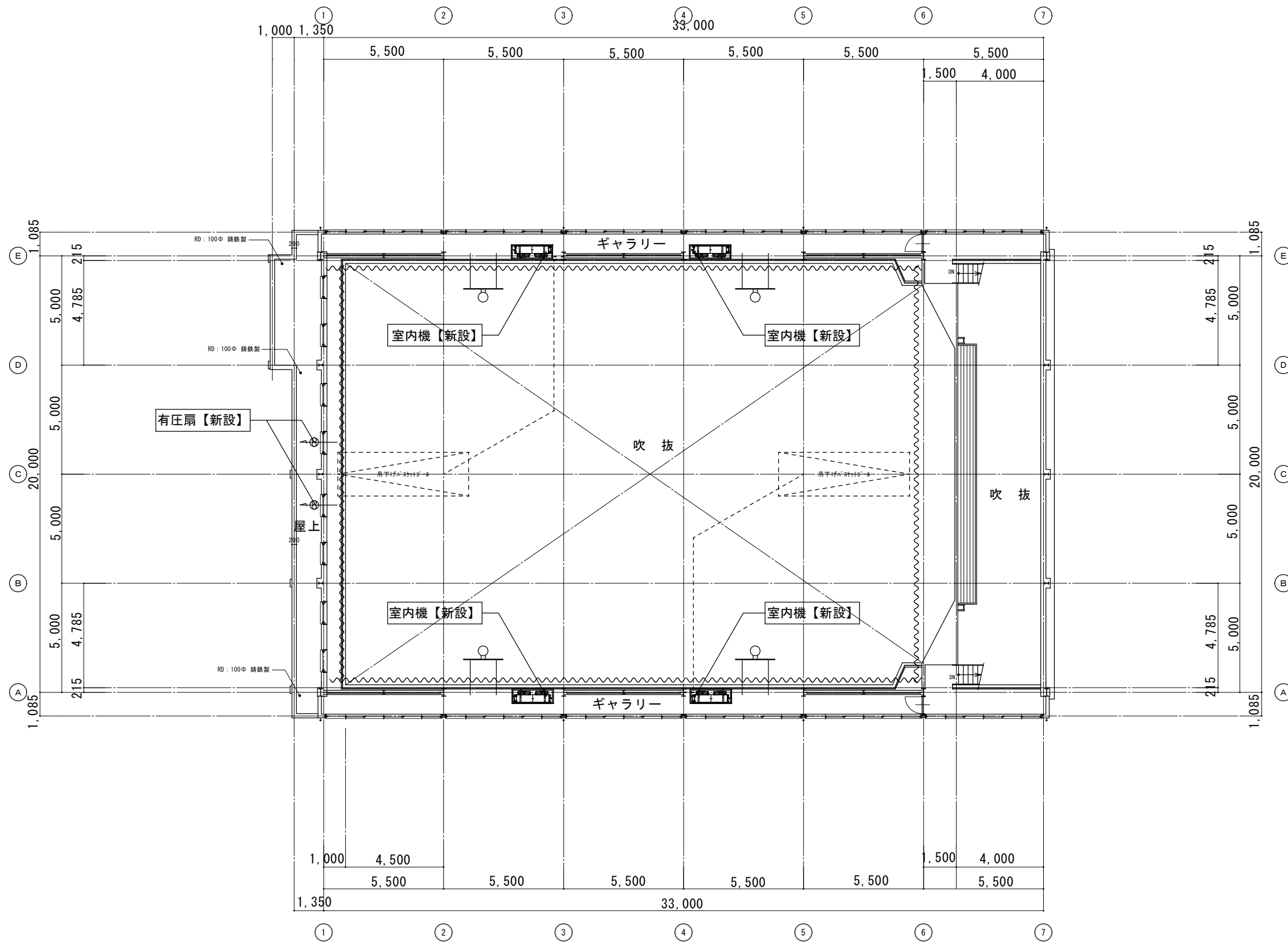
※アスベスト含有建材:無し(詳細は石綿調査報告書参照)



- 凡例
- ◎ 交通誘導員
 - ゴムマット敷き t15
 - 敷鉄板養生 t22
 - 外部仮囲い: B型フェンスH=1.8m
 - 床養生: 合板 t9.0 + シート
 - 内部足場: ローリングタワー4段

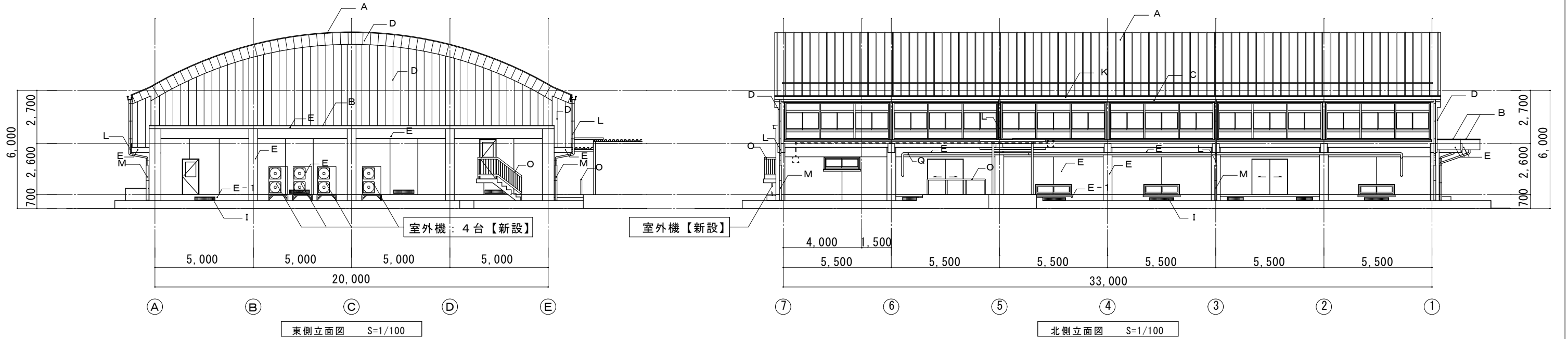
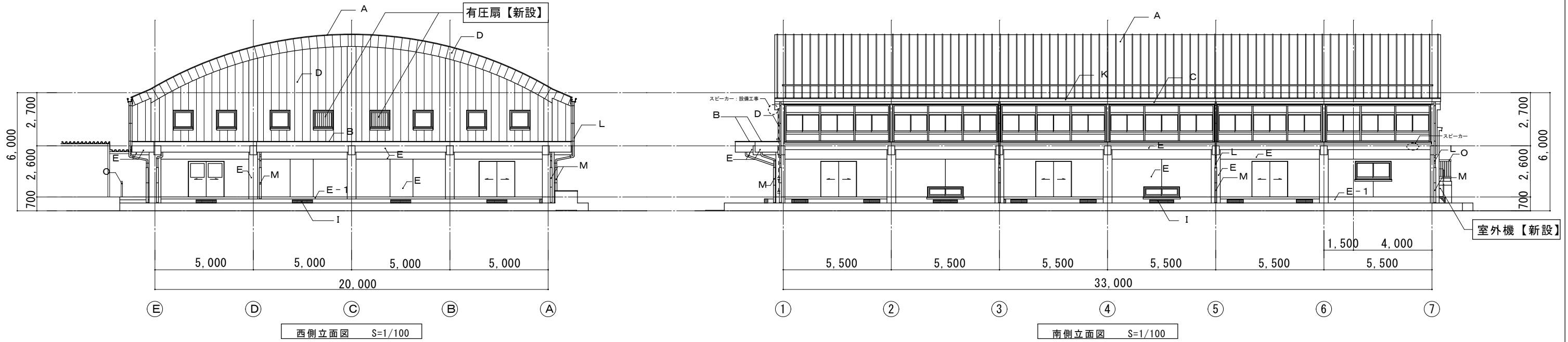


1階平面図 S=1/100



凡例
 鉄骨造

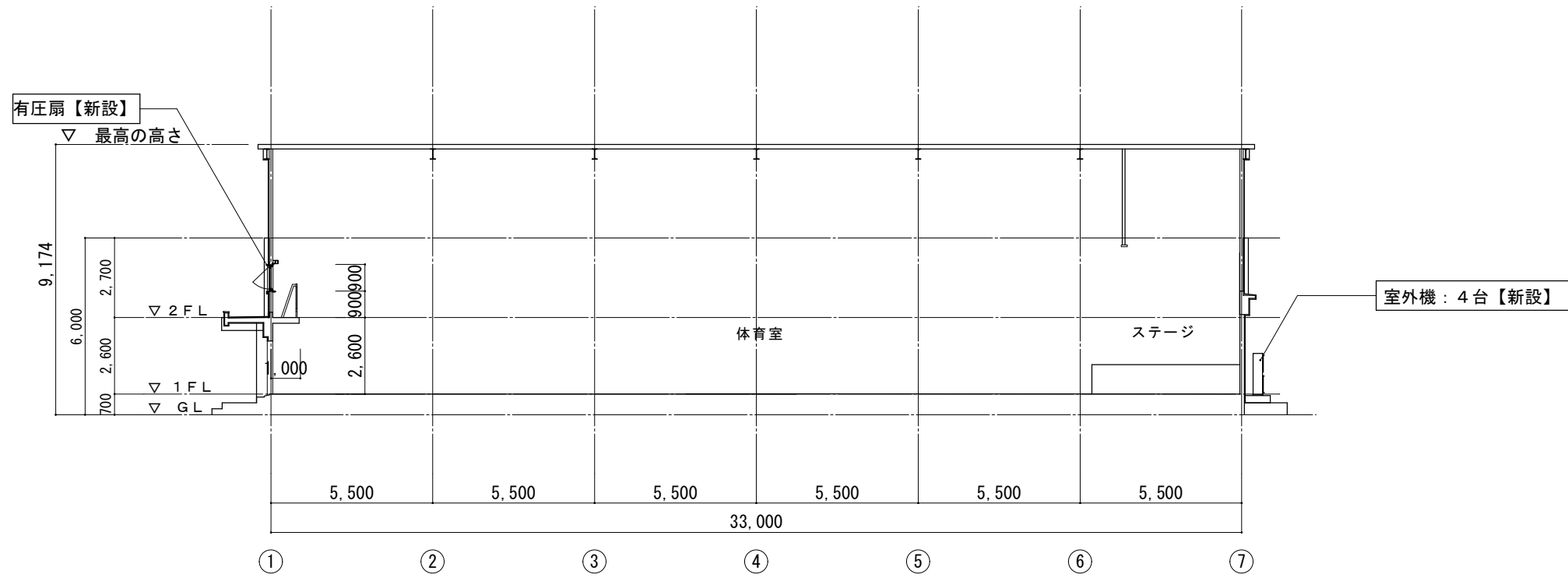
中間階平面図 S=1/100



外部仕上表

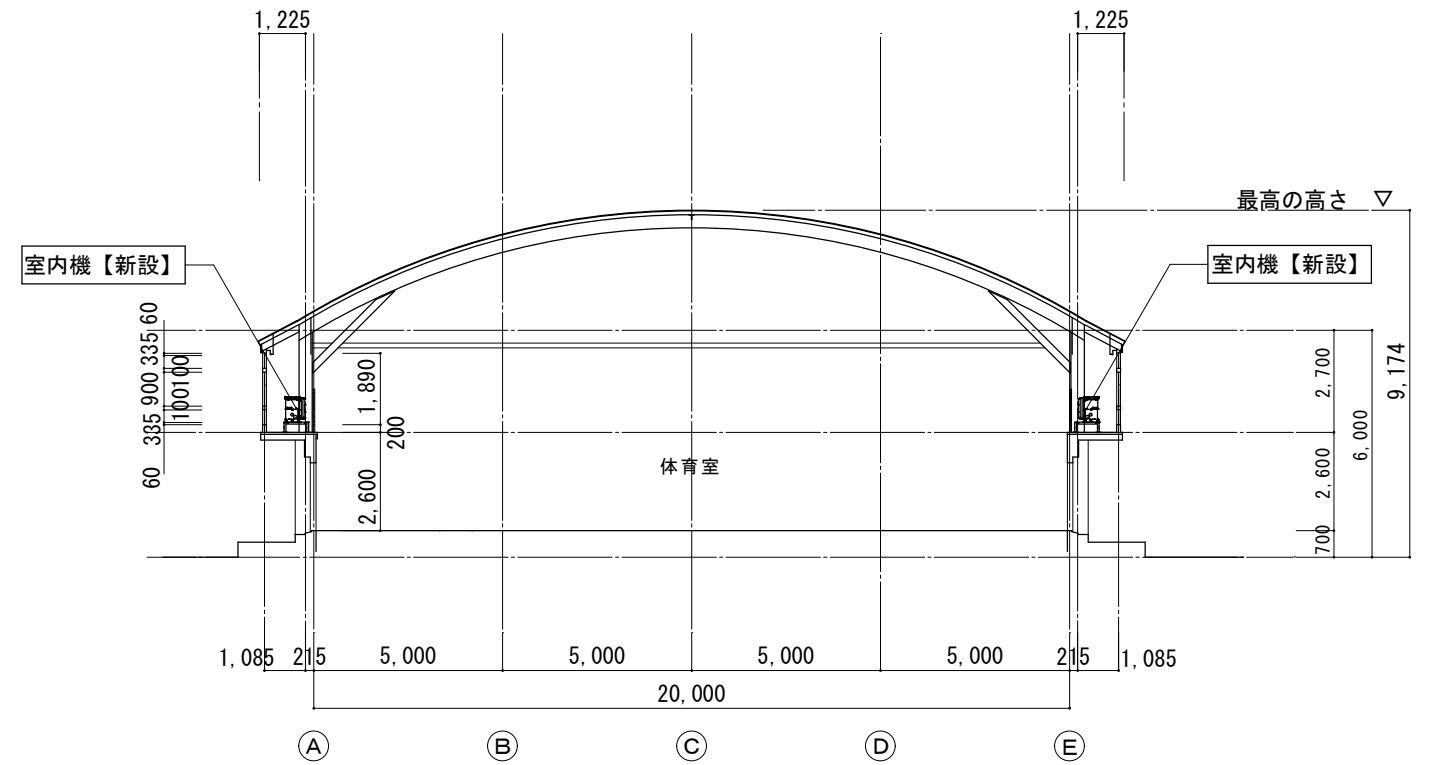
記号	記号
A	E-1
屋根：長尺カラー鉄板瓦棒葺 天然アスファルト系防錆塗料塗り	基礎：モルタル塗り 複層仕上塗材 R E 下地処理の上 複層仕上塗材 E
雪止め：L-50×50×6 天然アスファルト系防錆塗料塗り	G
圧縮空気混入低比重ウレタン塗膜防水 7 3.0 高反射トップ仕上げ	鋼製建具：カバー工法
下地処理の上 高反射トップ仕上げ	I
B	床下換気口：枠 L-3×40 9Φ @ 50 OP 下地調整の上 DP塗り
屋上 笠木：モルタル防水 下地処理の上 ウレタン塗膜防水密着工法 7 3.0、2.0 高反射トップ仕上げ	K
C	軒樋：折版用軒樋前高165 カラー（硬質塩化ビニル樹脂製）W150×H150~100
鼻隠し：杉 36×315 OP 2回塗り 梁型下地：L-40×40×3 カラー鉄板張り 7 0.4	L
D	縦樋：硬質カラー塩ビ管 75Φ 控金具共
下地：GB-R 7 15の上透湿防水シート張り 遮熱フッ素樹脂塗装ガルバ鋼板張り 7 15	M
E	養生管：硬質カラー塩ビ管 100Φ H=1,800
外壁：モルタル塗り 複層仕上塗材 R E 下地処理の上 外壁用遮熱塗装	O
	階段手摺：□-90×30 手摺子：16Φ SOP塗り 下地調整の上 DP塗り
	北側手摺：スチール製 65Φ SOP塗り
	Q
	ラッキング：110Φ

*** 内は工事内容を示す

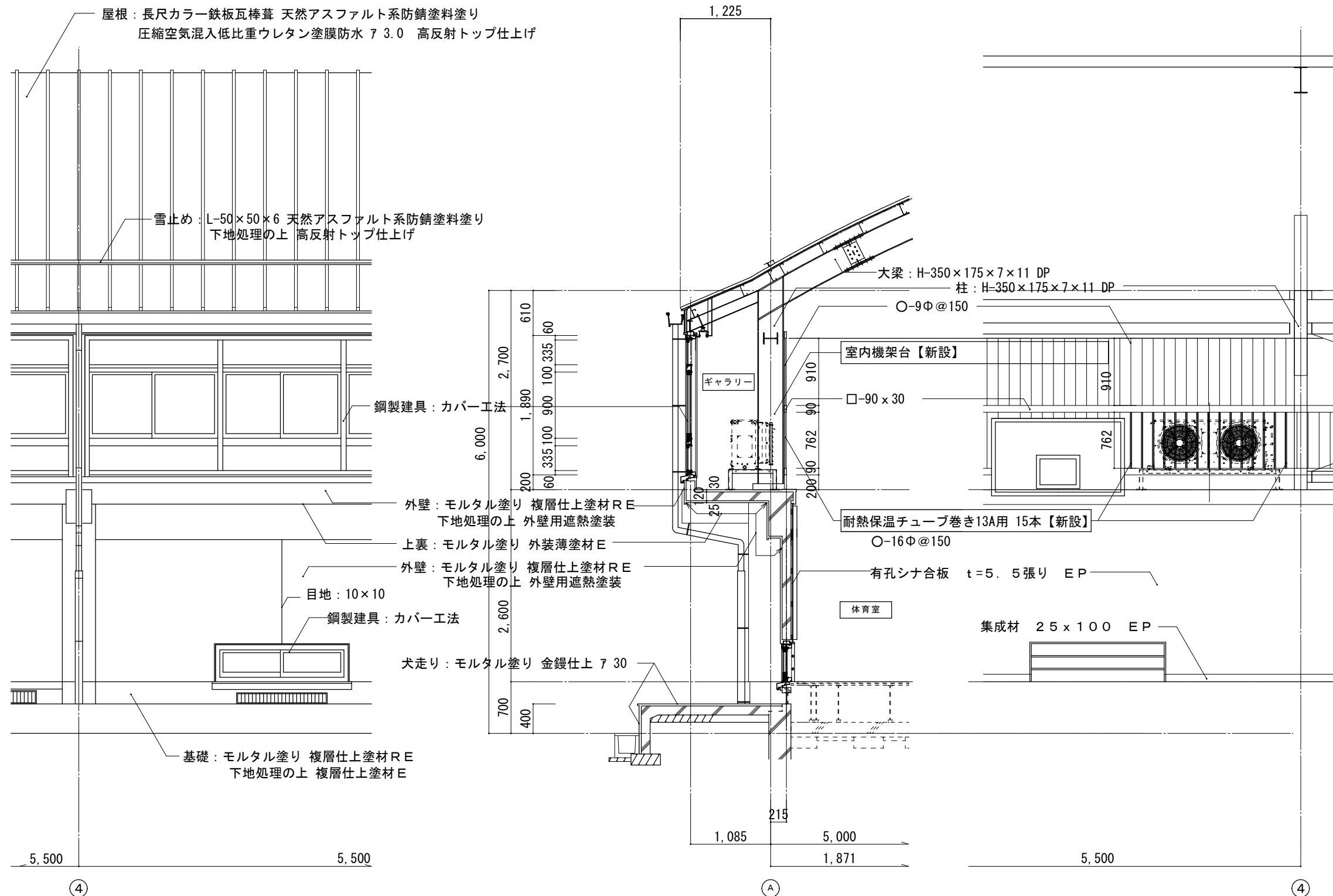


断面図 S=1/100

*** 内は工事内容を示す

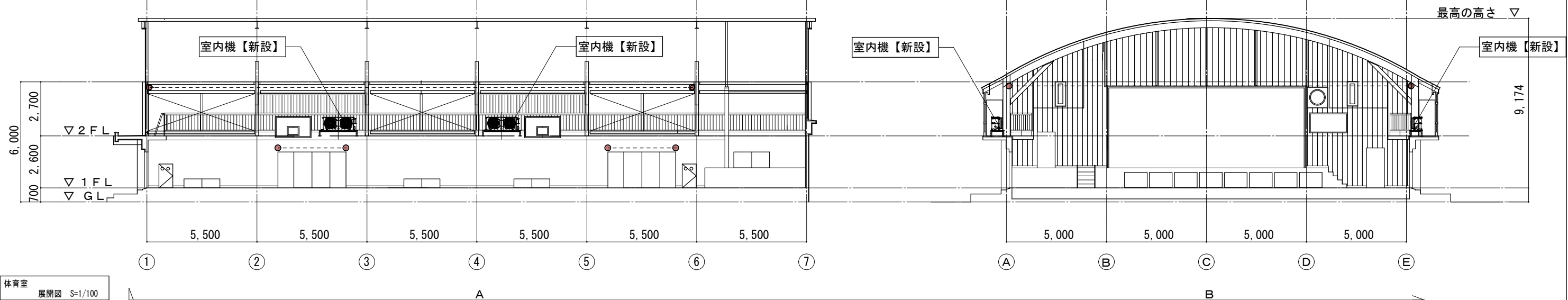


断面図 S=1/100

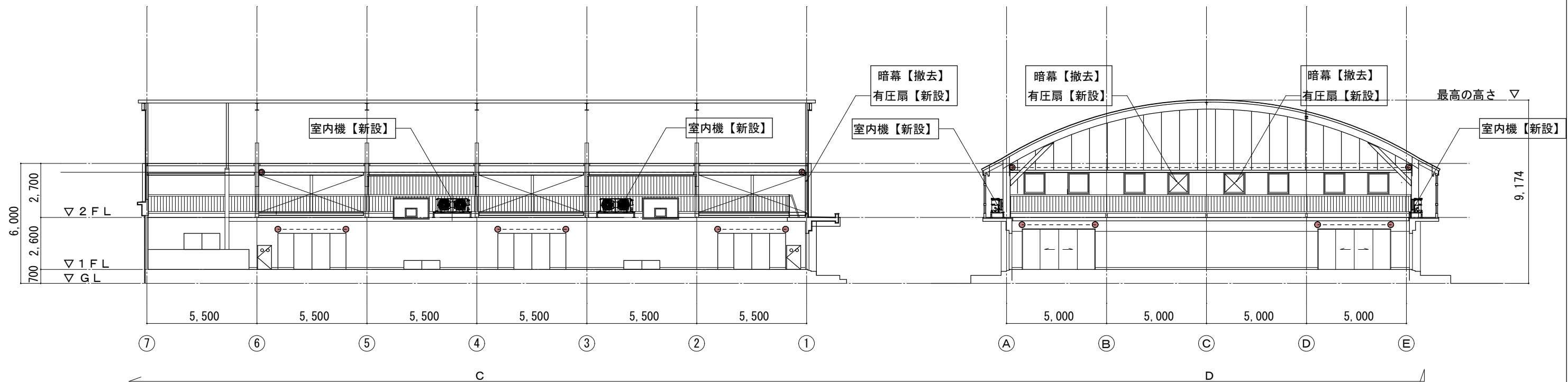


矩計図 S=1:30

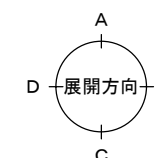
*** 内は工事内容を示す

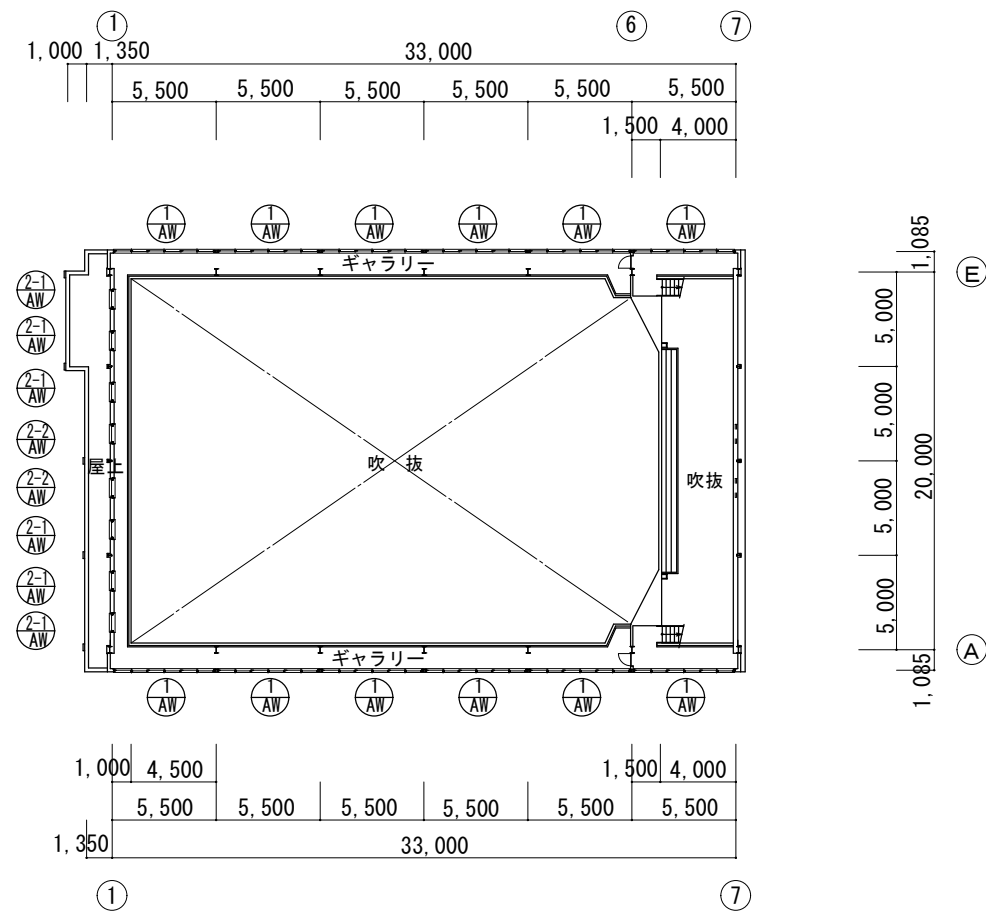
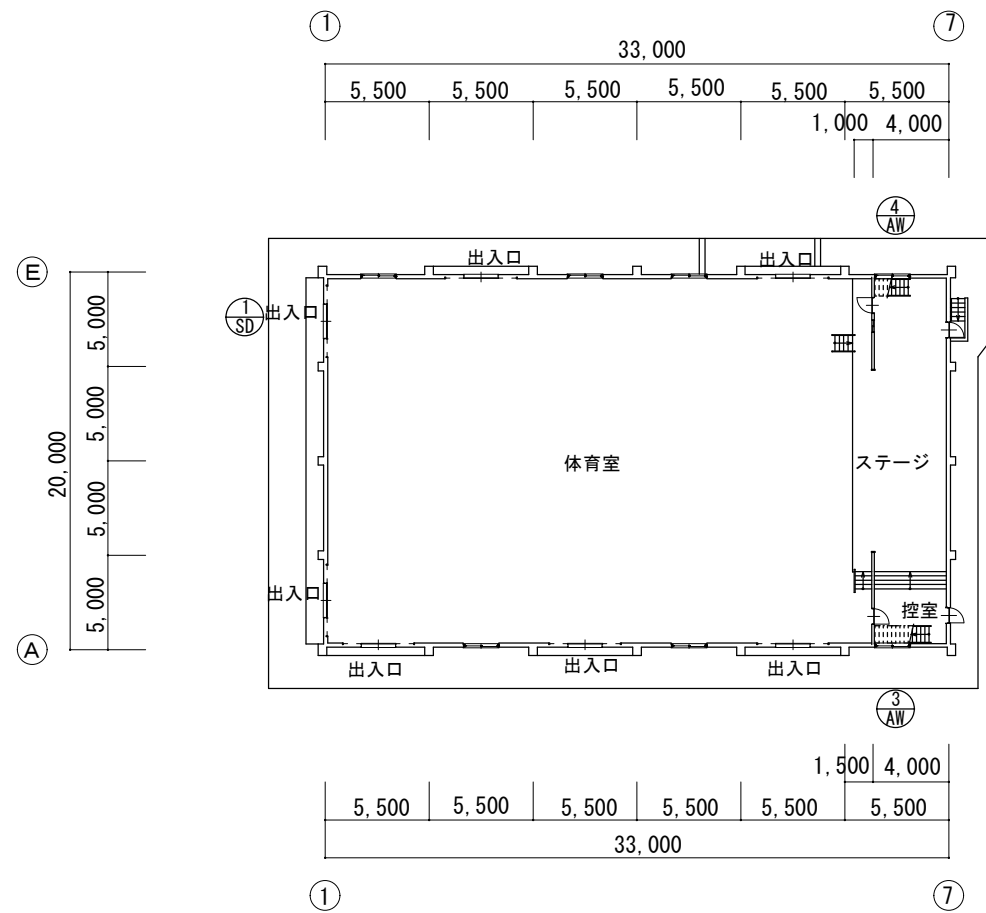


体育室
展開図 S=1/100



体育室		
床	ナラ 天然木大型積層板	
	表層単板 3mm 222×1800×15	
	隠し特殊貼り工法(ダボ無し)	
	ポリッシャー上ウレタン塗装4回塗	
幅木	集成材 25×100 EP	
壁	上部 化粧合板張り EP	
	1階	有孔シナ合板 t=5.5張り EP
		一部：強化石膏ボード t=12.5張り EP
天井	木毛板張り隠し	
備考		

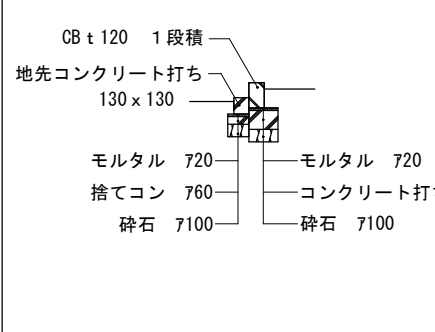
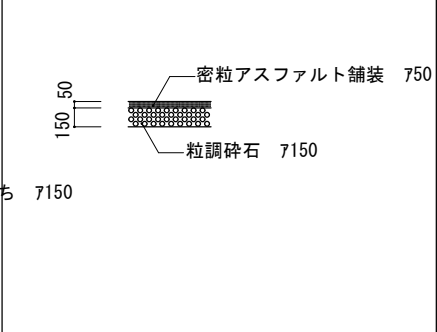
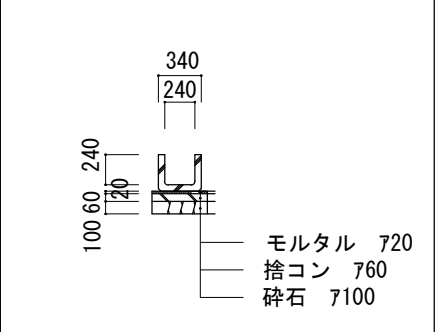
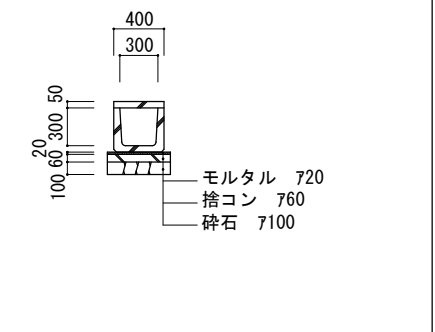
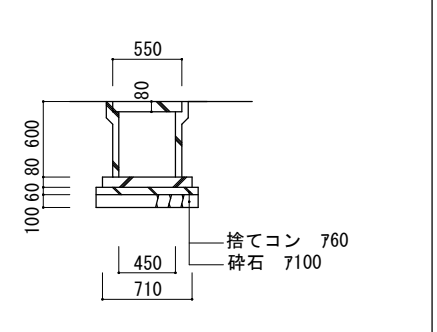


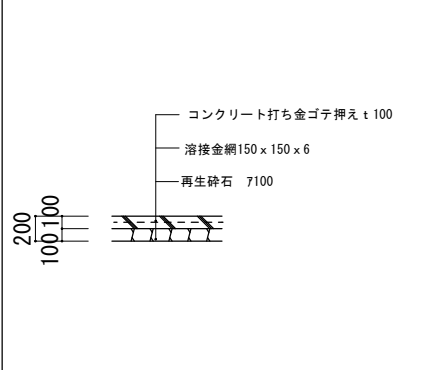
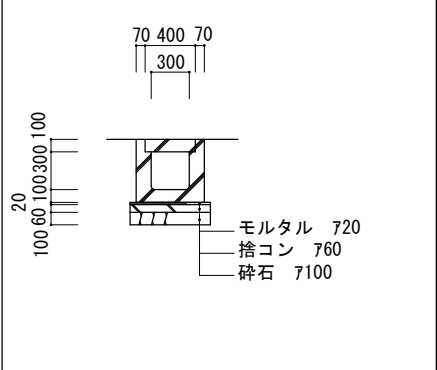
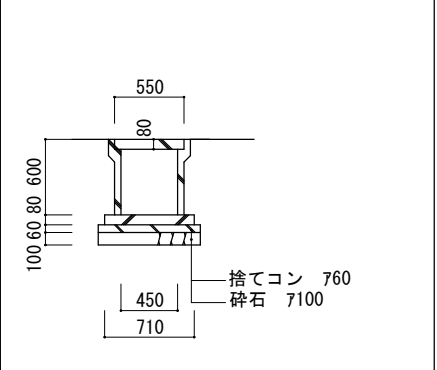
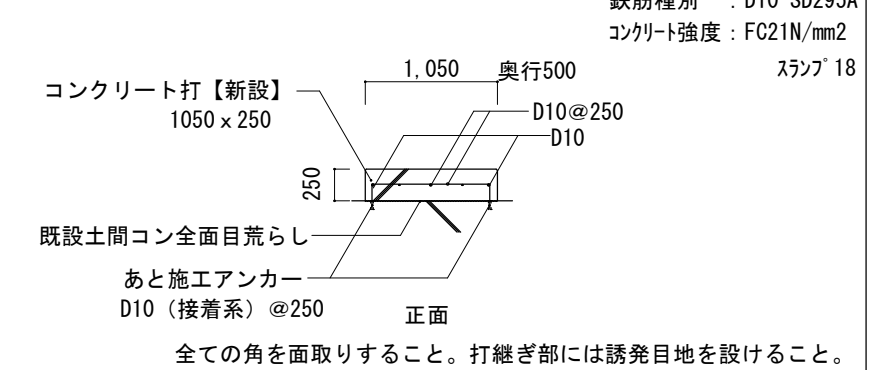


1階キープラン S=1/200

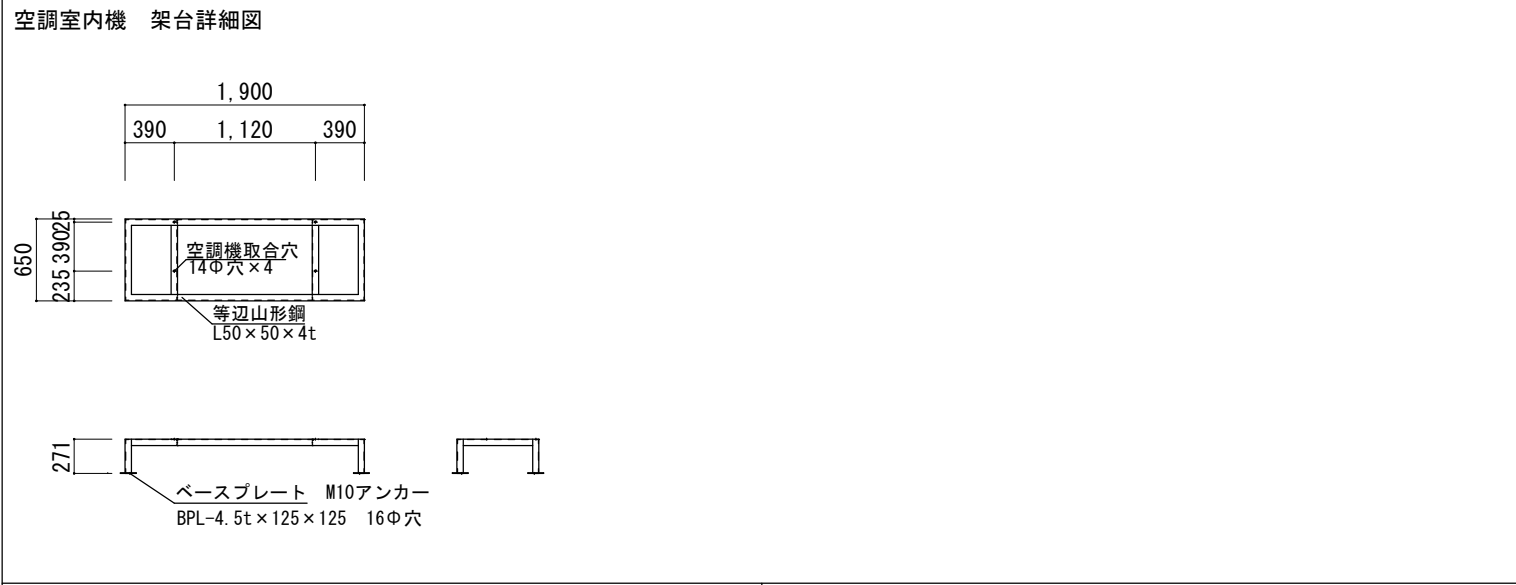
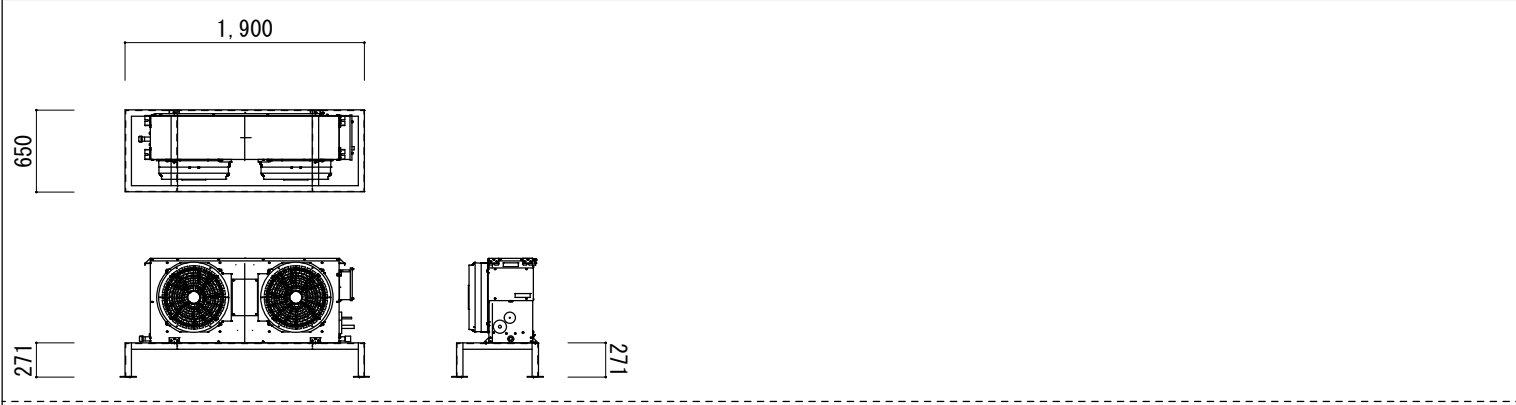
中間階キープラン S=1/200

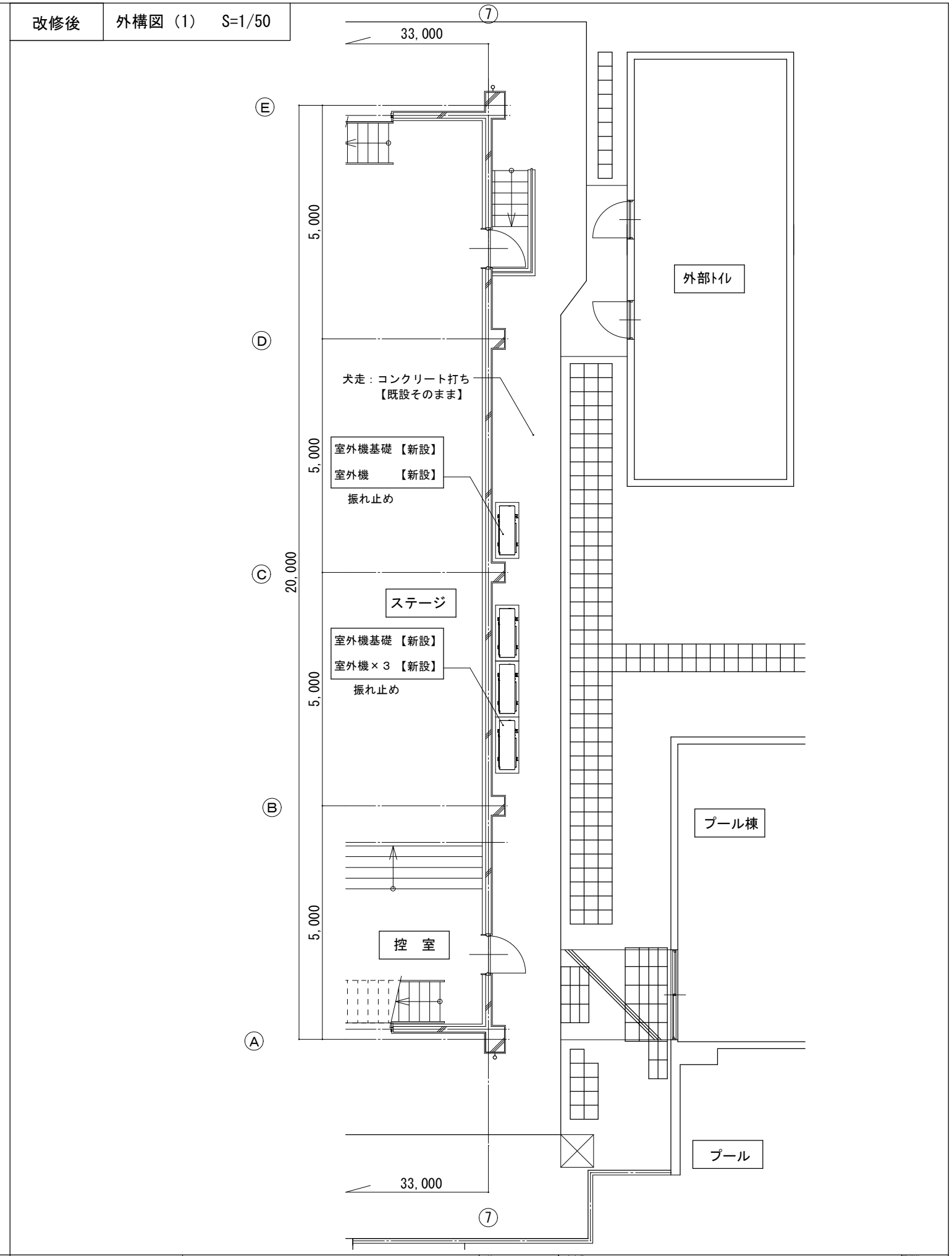
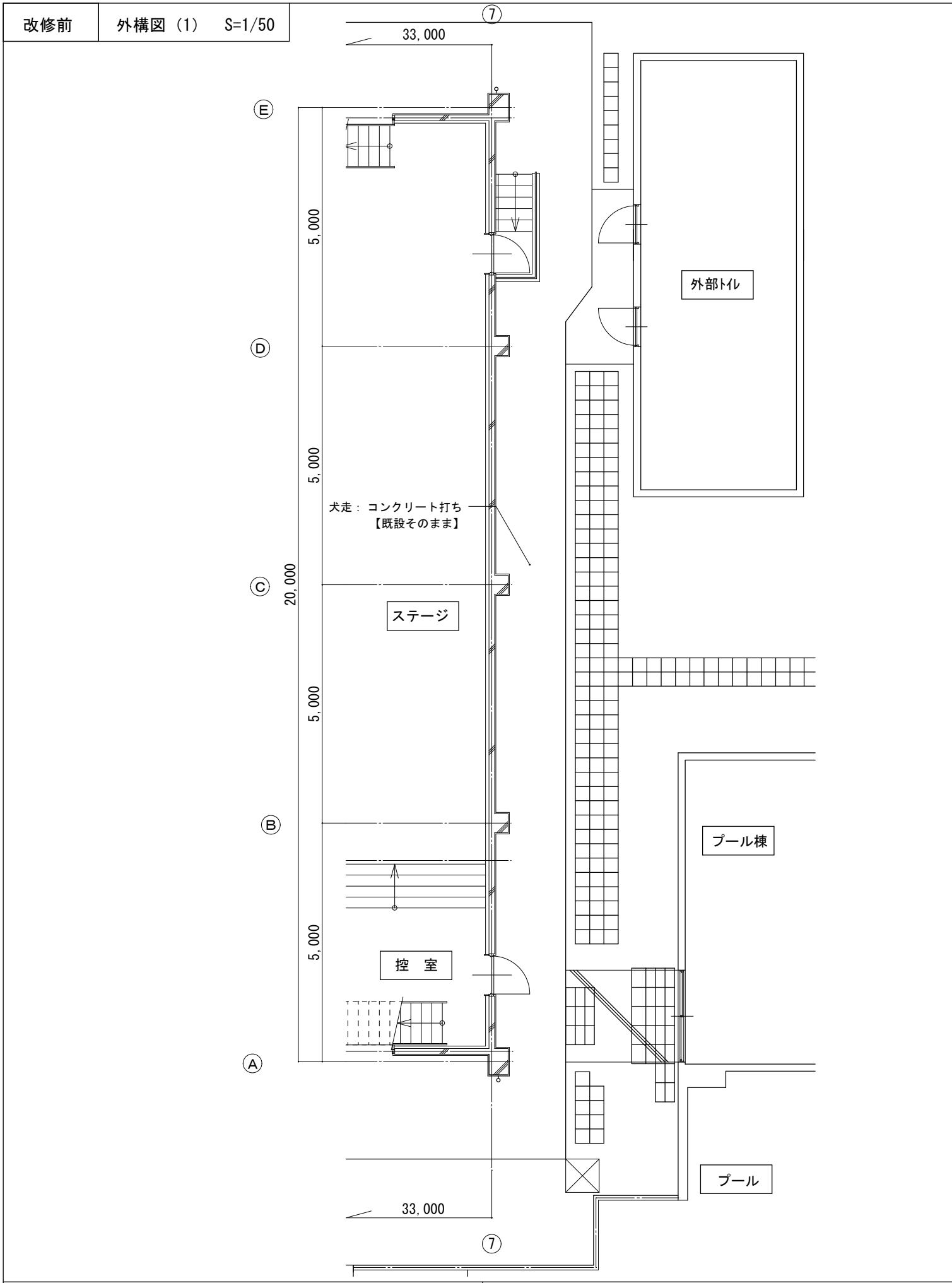
記号・数量	①AW × 12ヶ所	②AW × 6ヶ所	③AW × 2ヶ所	④AW × 1ヶ所	⑤AW × 1ヶ所	
形状 改修前						
場所	体育室上部	体育室上部	体育室上部	控室	ステージ	
形式	上下段嵌め殺し3連3段引違い【カバー工法】	突き出し【カバー工法】	突き出し【カバー工法】	引違い【カバー工法】	引違い【カバー工法】	
見込	70	70	70	70	70	
材質・仕上	アルミ製 アルマイト	アルミ製 アルマイト	アルミ製 アルマイト	アルミ製 アルマイト	アルミ製 アルマイト	
硝子	学校用強化ガラス 75	学校用強化ガラス 74	学校用強化ガラス 74	学校用強化ガラス 74	学校用強化ガラス 74	
金物	クレセント・クレセント受・戸車・水切り アルミ製カーテンボックス付	レバーハンドル・ハンドル受・水切り 付属金物一式	レバーハンドル・ハンドル受・水切り 付属金物一式	クレセント・クレセント受・戸車・水切り 付属金物一式	クレセント・クレセント受・戸車・水切り 付属金物一式	
備考						
記号・数量						
形状 改修後	飛散防止フィルム貼り（透明） （衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （層間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （不燃認定 NM-2949-1） （参考 NAN080S）	飛散防止フィルム貼り（透明） （衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （層間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （不燃認定 NM-2949-1） （参考 NAN080S）	（指定箇所）既設がラス撤去、アルミパネル t4.0【新設】 （指定箇所）既設暗幕【撤去】 飛散防止フィルム貼り（透明） （衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （層間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （不燃認定 NM-2949-1） （参考 NAN080S）	飛散防止フィルム貼り（透明） （衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （層間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （不燃認定 NM-2949-1） （参考 NAN080S）	飛散防止フィルム貼り（透明） （衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （層間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （不燃認定 NM-2949-1） （参考 NAN080S）	
場所						
形式						
見込						
材質・仕上						
硝子						
金物						
備考						
記号・数量	①SD × 1ヶ所					
形状 改修前						
場所	体育室					
形式	引き分けハンガードア					
見込	40（枠120）					
材質・仕上	スチール製 SOP塗り					
硝子	学校用強化ガラス 74					
金物	ハンガーレール、ウィンドローラー、引手、外締り 付属金物一式					
備考						
記号・数量						
形状 改修後	飛散防止フィルム貼り（透明） （衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （層間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム内貼り） （不燃認定 NM-2949-1） （参考 NAN080S）					
場所						
形式						
見込						
材質・仕上						
硝子						
金物						
備考						
			春日部市 学校教育課	日付 2024.2.16	工事名称 中学校等避難所空調設備設置工事（江戸川小中学校）	図面No. JA-16
				縮尺 A1：1/50 A3：1/100	図面名称 建具表	

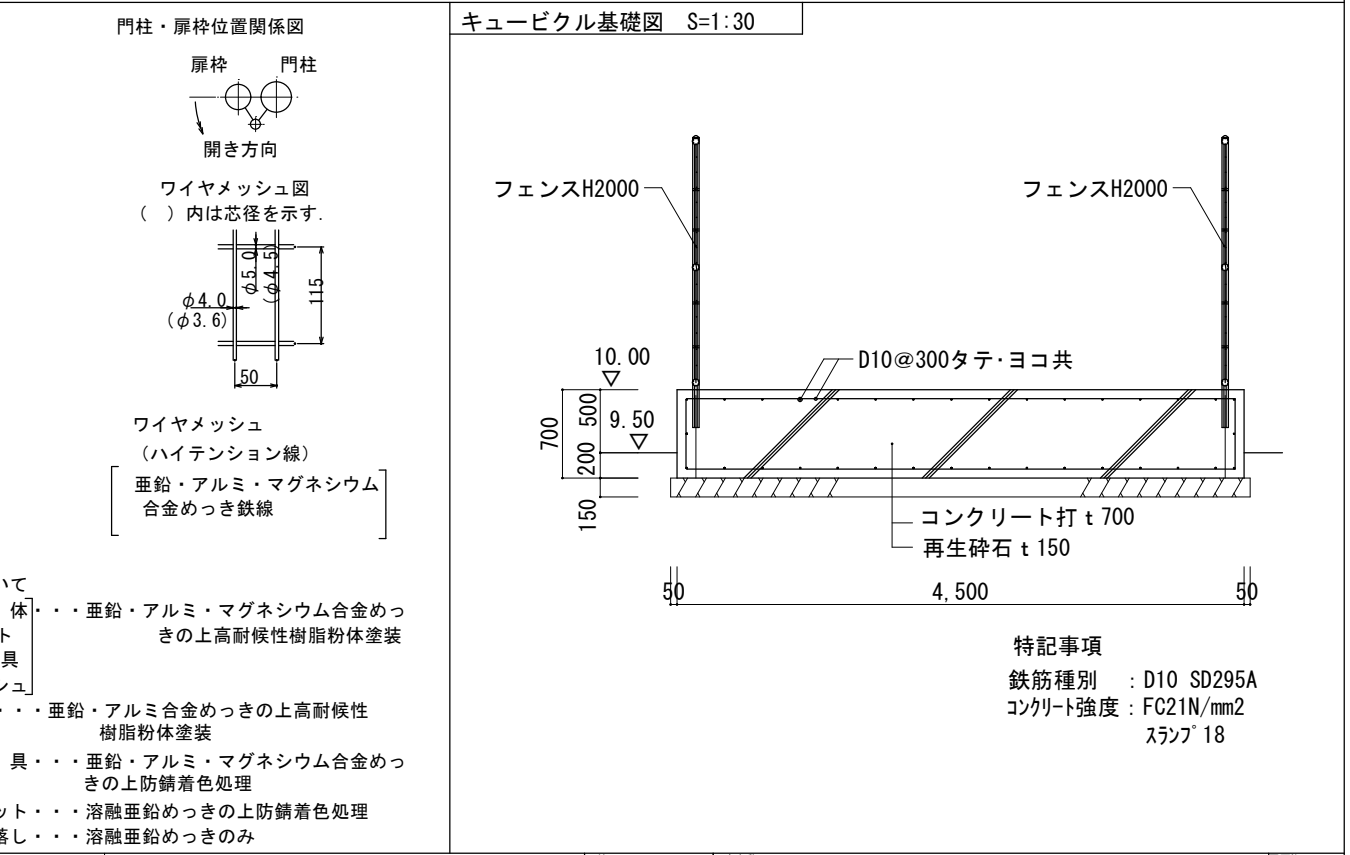
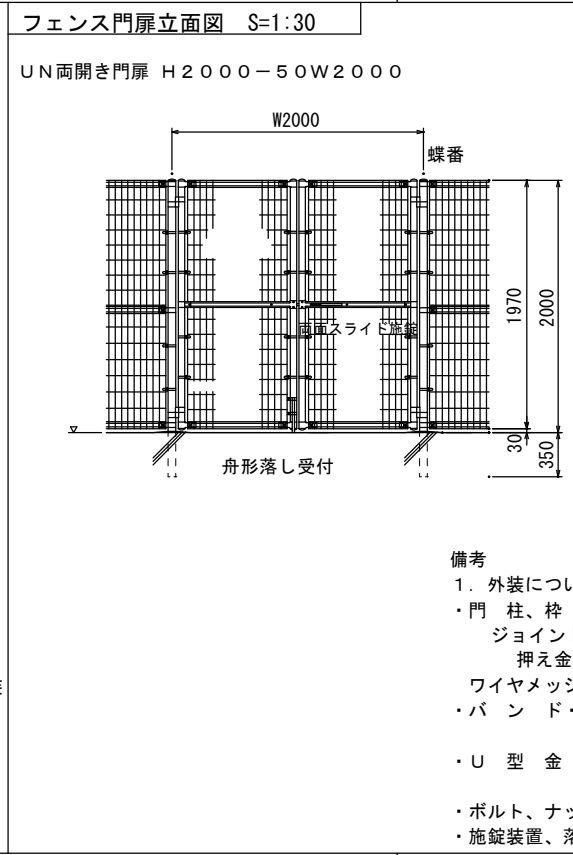
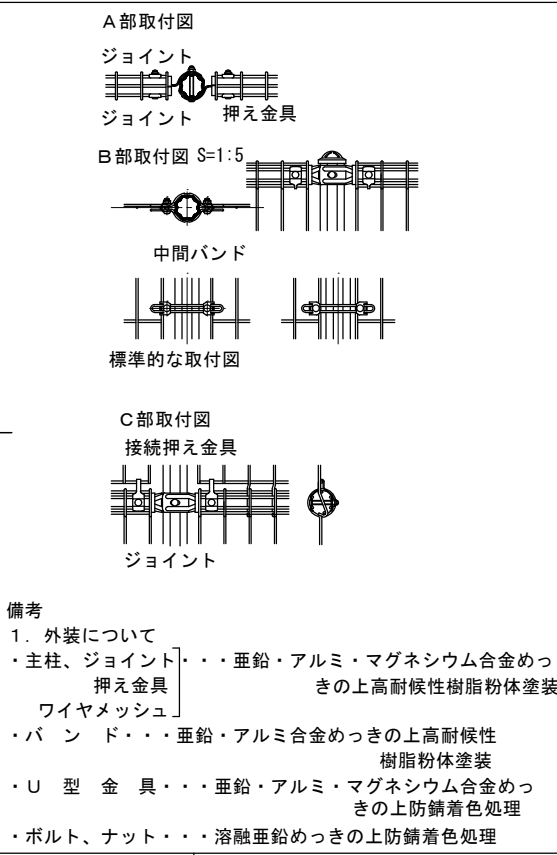
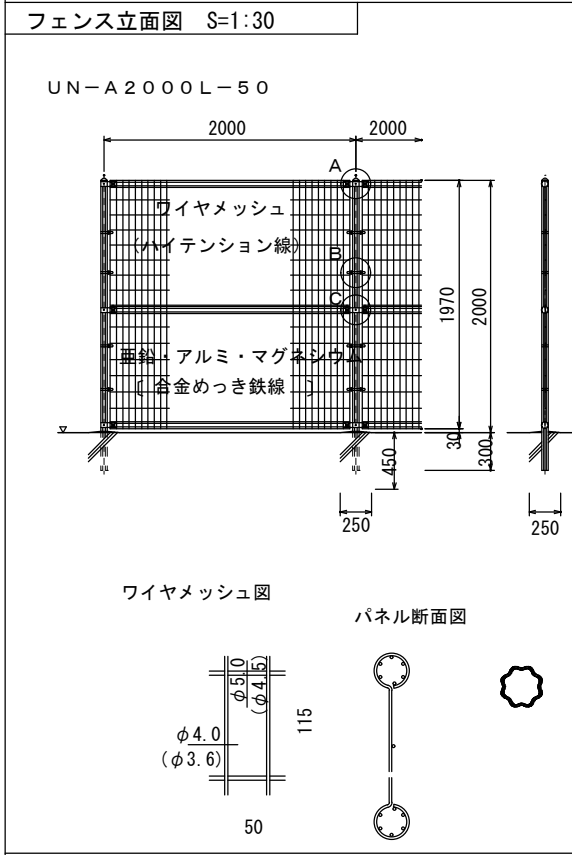
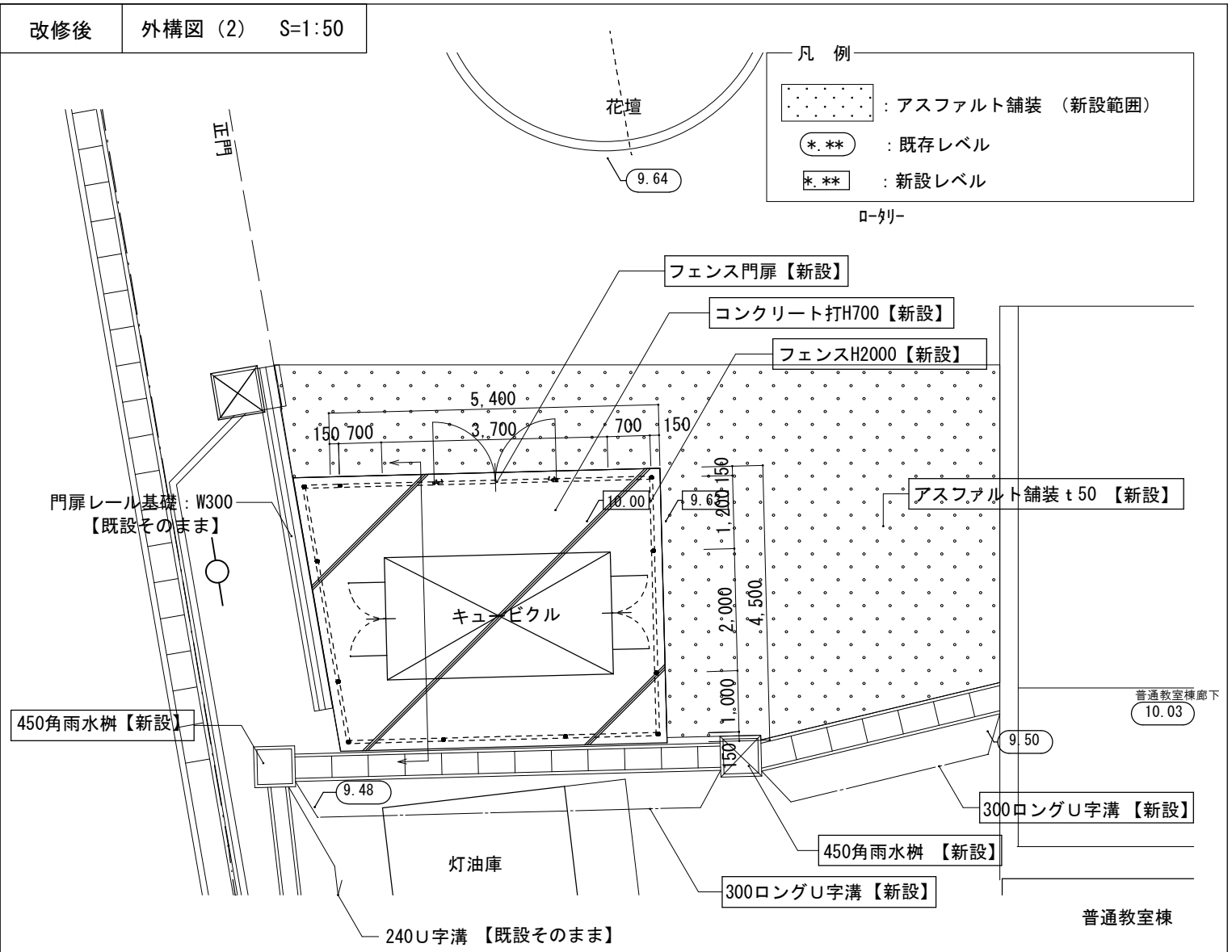
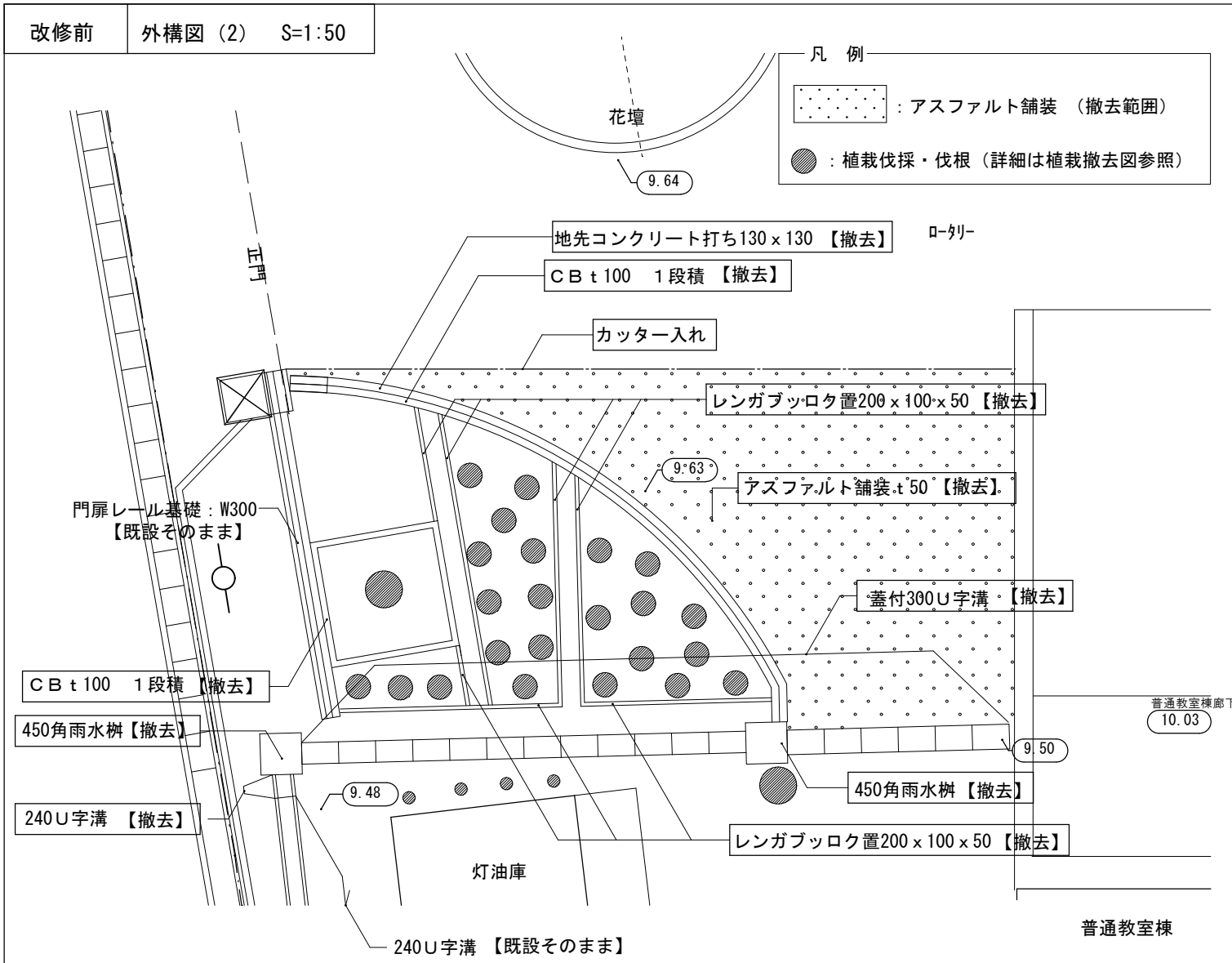
<p>地先コンクリート打ち130×130 【撤去】 CB t 120 1段積 S=1:30</p> 	<p>アスファルト舗装 【撤去】 S=1:30</p> 	<p>240U字溝 【撤去】 S=1:30</p> 	<p>300U字溝 【撤去】 S=1:30</p> 	<p>450角雨水枡 【撤去】 S=1:30</p> 		
--	---	--	---	--	--	--

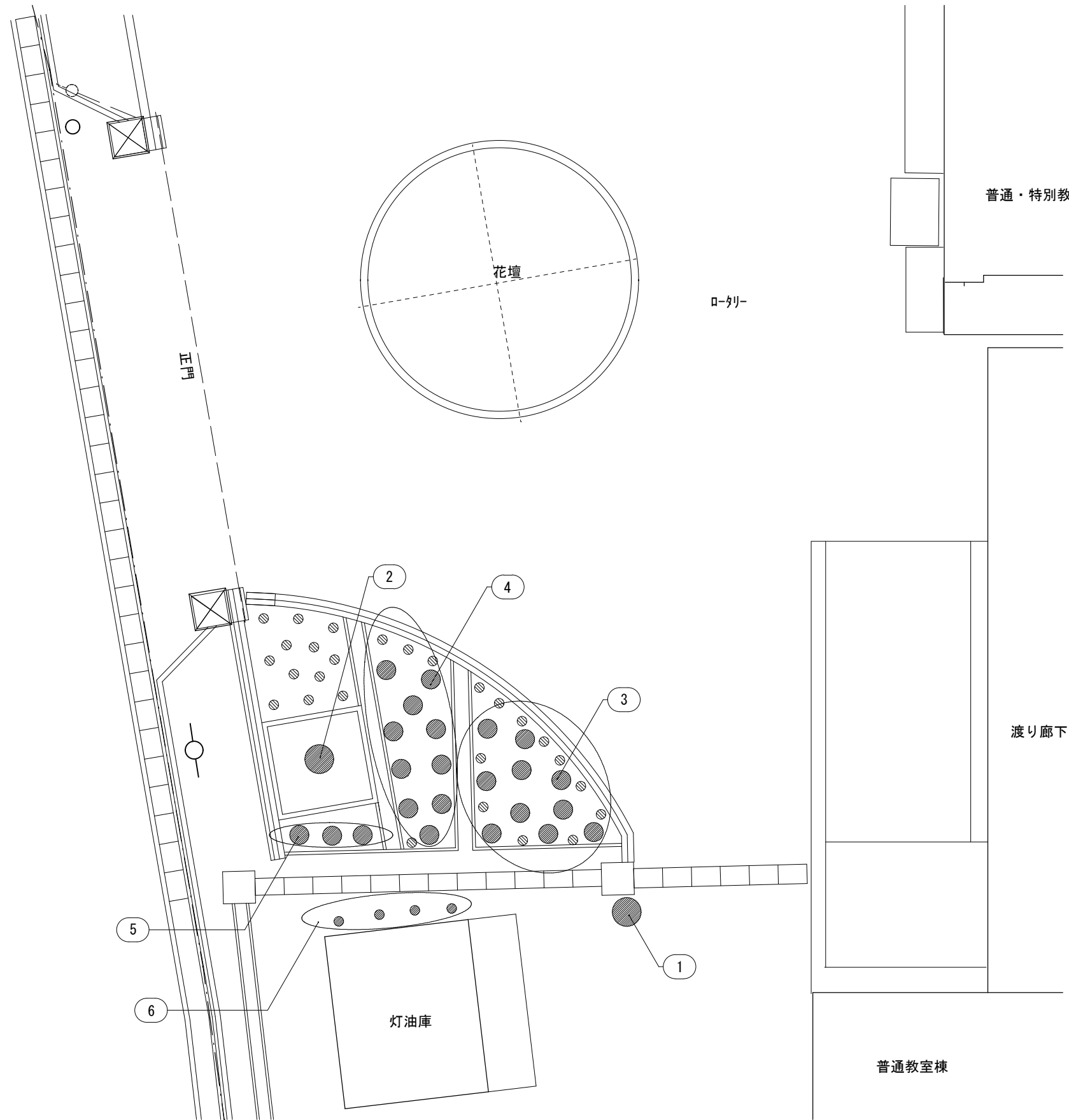
<p>土間コンクリート打 t 100 【新設】 S=1:30</p> 	<p>300ロングU字溝 【新設】 S=1:30</p> 	<p>450角雨水枡 【新設】 S=1:30</p> 	<p>室外機基礎図 【新設】 S=1:30</p>  <p>特記事項 鉄筋種別 : D10 SD295A コンクリート強度 : FC21N/mm2 スラブ 18</p> <p>奥行500 D10@250 D10 D10 (接着系) @250</p> <p>正面</p> <p>全ての角を面取りすること。打継ぎ部には誘発目地を設けること。</p>		
---	--	---	---	--	--

空調室内機 架台図 【新設】 S=1:30









※伐根・伐採・移植立木一覧表

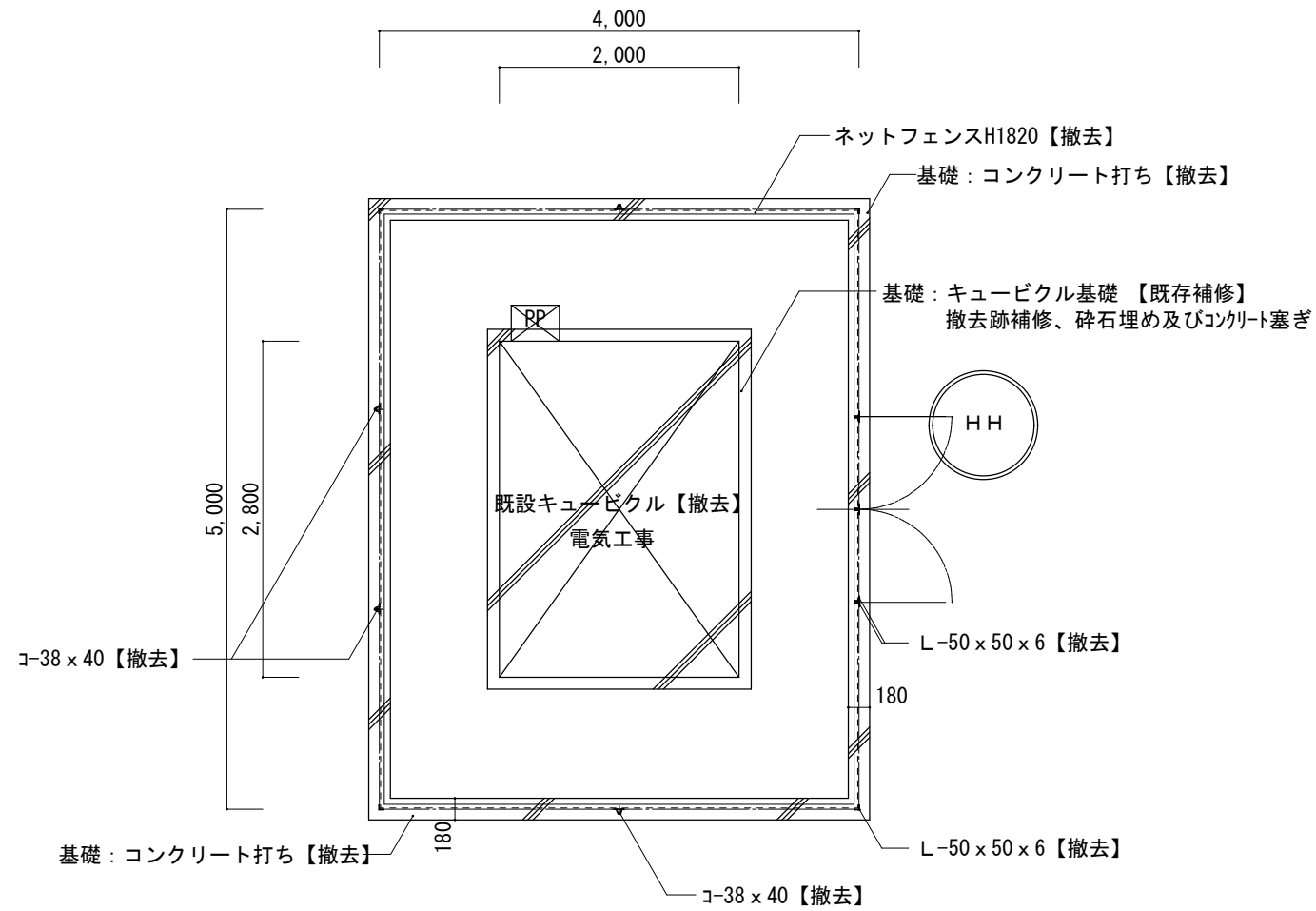
No	樹種名	幹周	樹高	枝幅	数量	処理方法
1	ケヤキ	2000	10000	8000	1	伐根・伐採
2	マツ	1100	7000	7000	1	伐根・伐採
3	アジサイ		1400	1400	10	伐根・伐採
4	アジサイ		1400	1400	10	伐根・伐採
5	アジサイ		1400	1400	3	伐根・伐採
6	キンモクセイ		1400	1400	5	伐根・伐採
7	低木				27	伐根・伐採

凡例

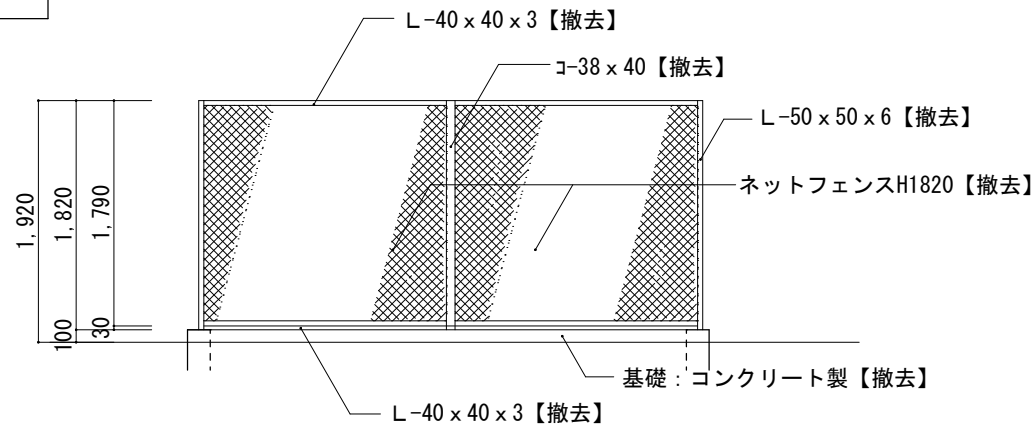
- : 植栽伐採・伐根
- : 低木伐採・伐根
- ⑦ : 27株

植栽撤去図 S=1/50

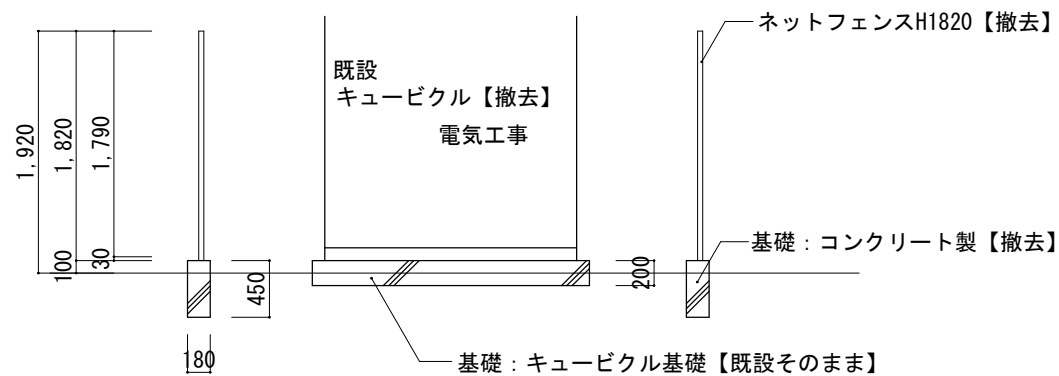
平面図 S=1/30



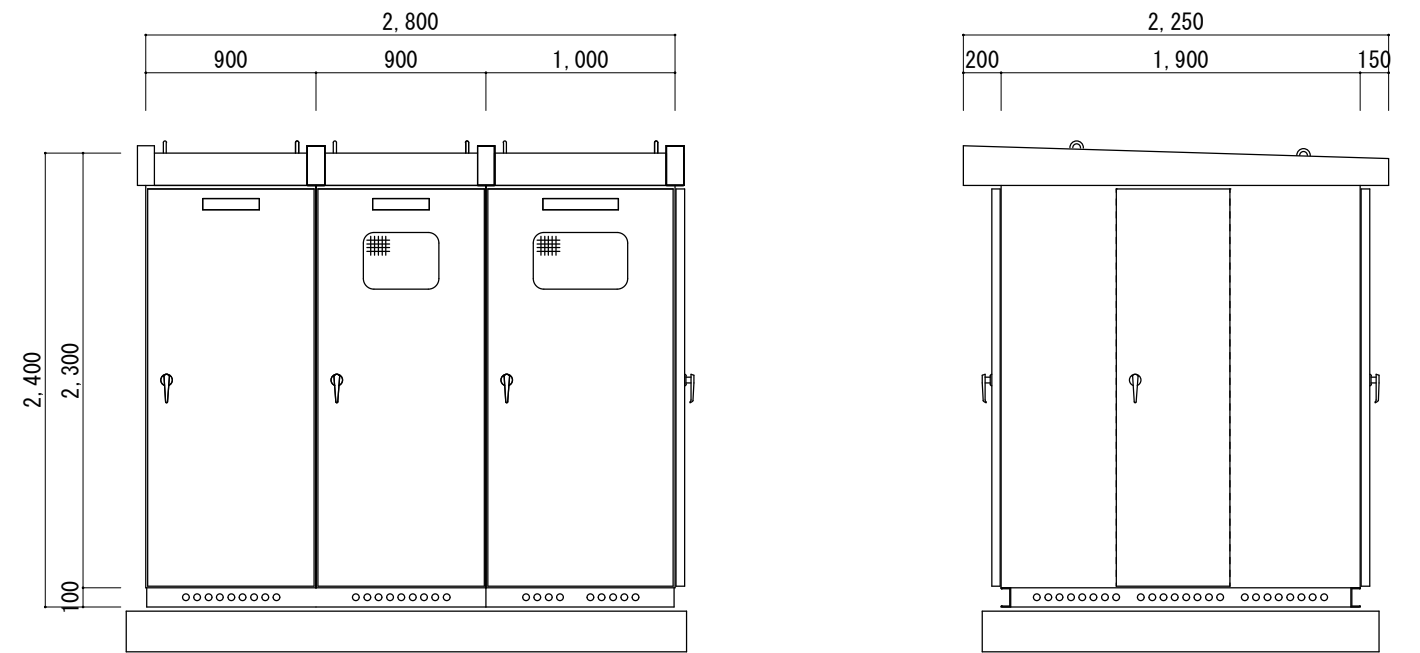
立面図 S=1/30



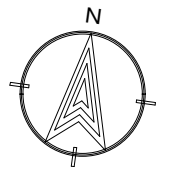
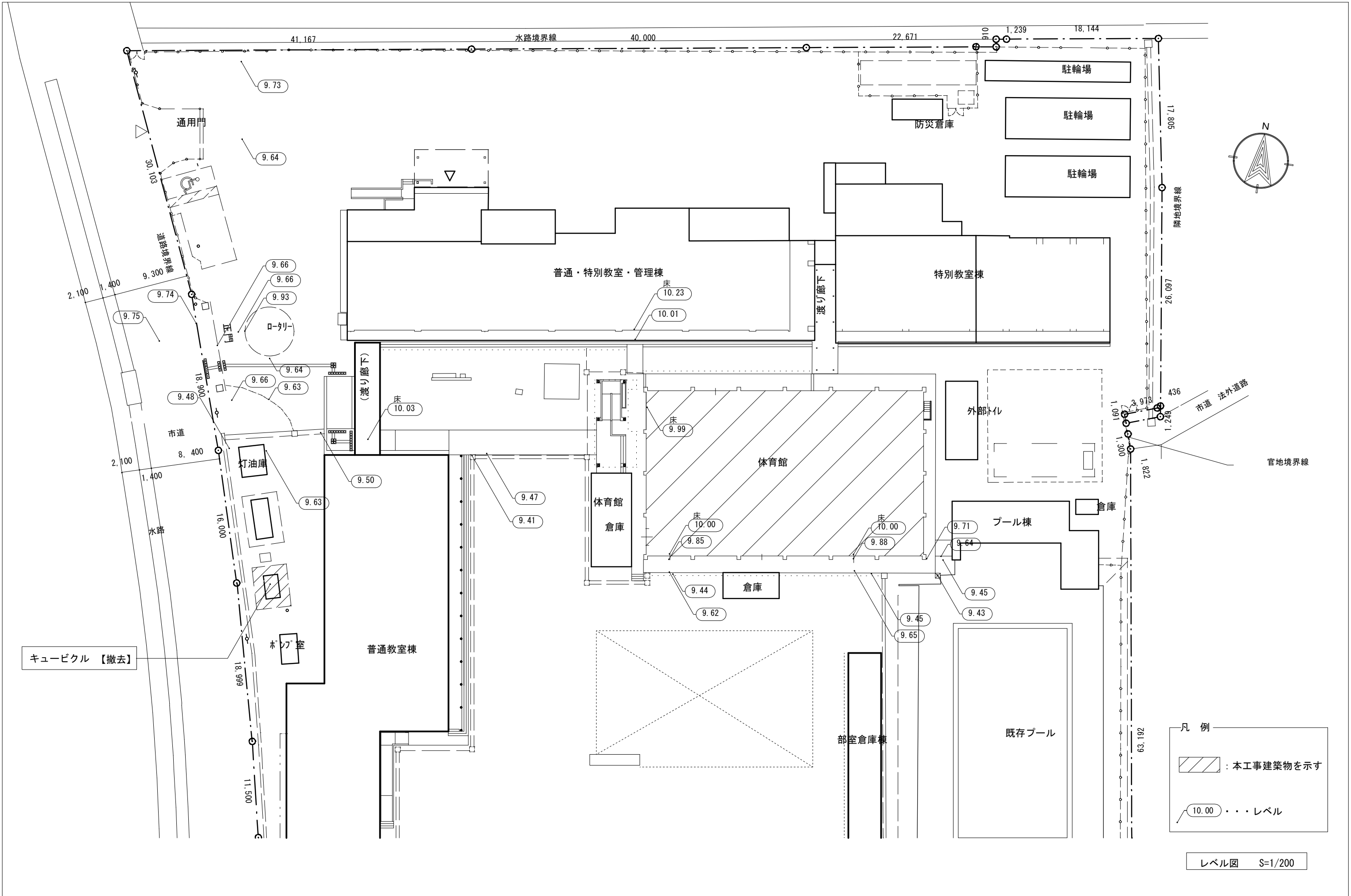
断面図 S=1/30



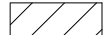
立面図 S=1/20




既設受変電設備 既設キュービクル【撤去】 電気工事



凡例

 : 本工事建築物を示す

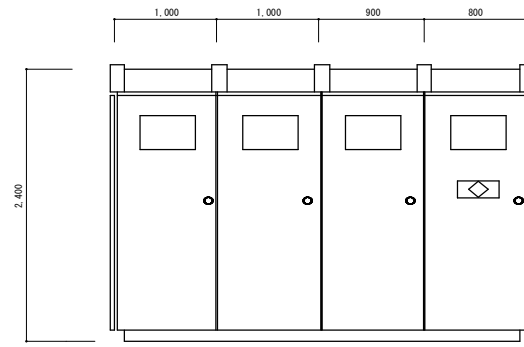
 10.00 レベル

レベル図 S=1/200

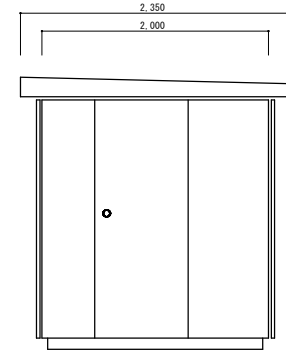
キュービクル【撤去】

改修前

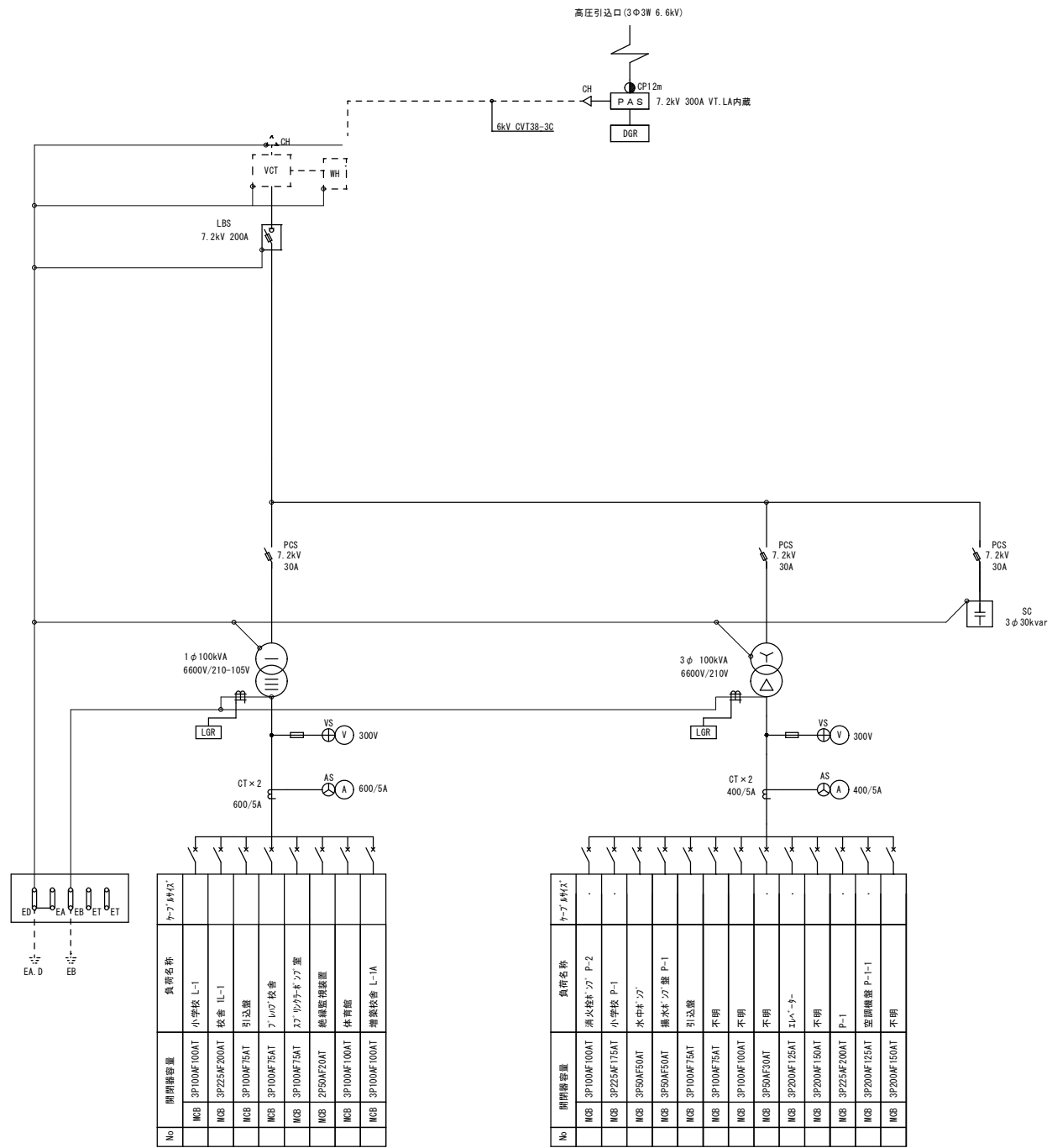
改修後



正面図(参考)

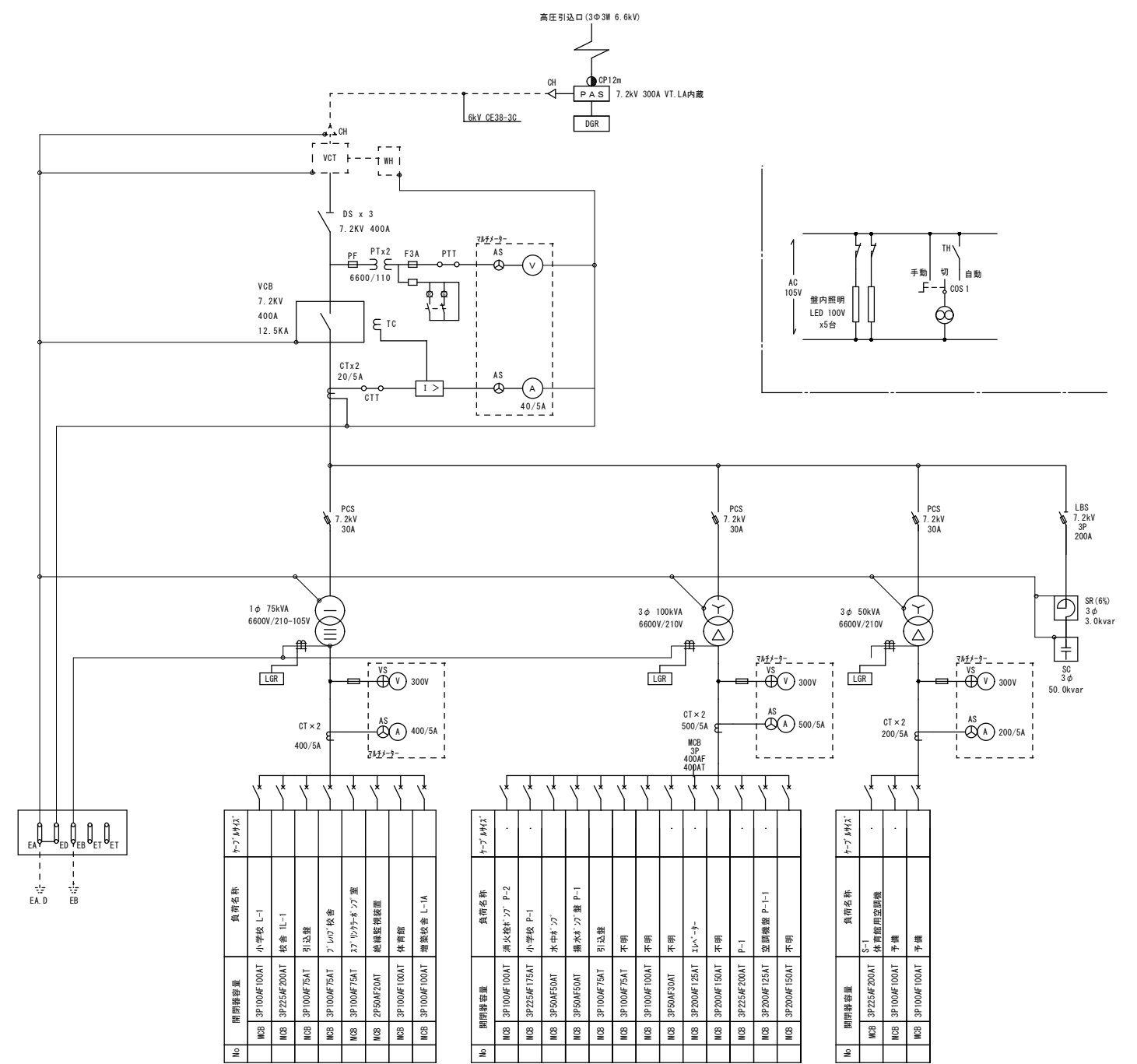


側面図(参考)



No	閉閉容量	負荷名称
M03	3P100AF100AT	小学校 L-1
M03	3P225AF200AT	校舎 IL-1
M03	3P100AF75AT	引込線
M03	3P100AF75AT	ア・レウ 校舎
M03	3P100AF75AT	ア・レウ 校舎
M03	3P50AF20AT	給湯配線装置
M03	3P100AF100AT	体育館
M03	3P100AF100AT	増設校舎 L-1A

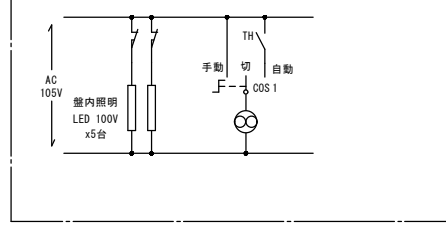
No	閉閉容量	負荷名称
M03	3P100AF100AT	消火栓 P-2
M03	3P225AF175AT	小学校 P-1
M03	3P50AF50AT	水栓 P-1
M03	3P50AF50AT	水栓 P-1
M03	3P100AF75AT	引込線
M03	3P100AF75AT	不明
M03	3P100AF100AT	不明
M03	3P50AF30AT	不明
M03	3P200AF125AT	1A'-1
M03	3P200AF150AT	不明
M03	3P225AF200AT	P-1
M03	3P200AF125AT	空調機 P-1-1
M03	3P200AF150AT	不明

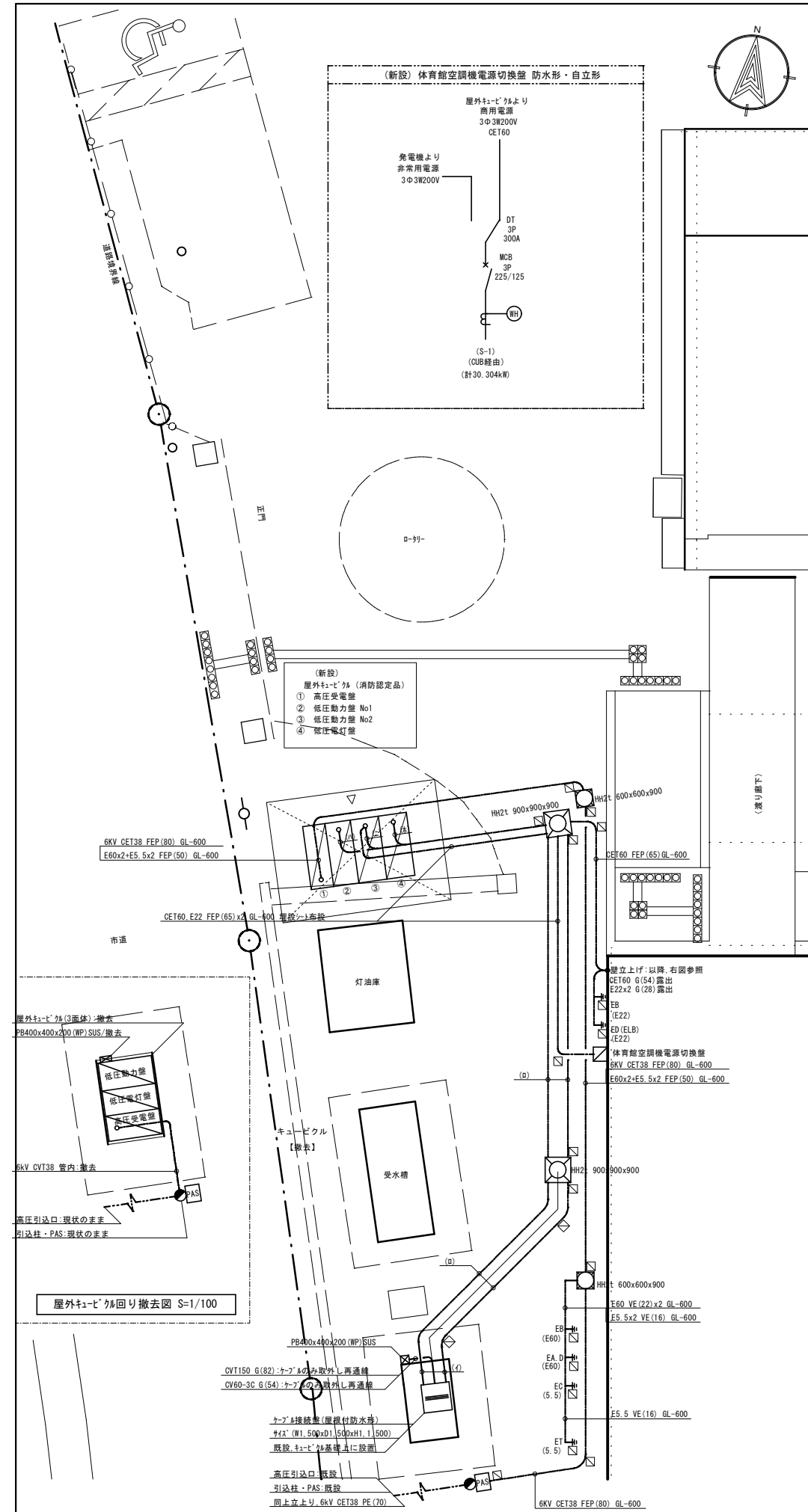


No	閉閉容量	負荷名称
M03	3P100AF100AT	小学校 L-1
M03	3P225AF200AT	校舎 IL-1
M03	3P100AF75AT	引込線
M03	3P100AF75AT	ア・レウ 校舎
M03	3P100AF75AT	ア・レウ 校舎
M03	2P50AF25AT	給湯配線装置
M03	3P100AF100AT	体育館
M03	3P100AF100AT	増設校舎 L-1A

No	閉閉容量	負荷名称
M03	3P100AF100AT	消火栓 P-2
M03	3P225AF175AT	小学校 P-1
M03	3P50AF50AT	水栓 P-1
M03	3P50AF50AT	水栓 P-1
M03	3P100AF75AT	引込線
M03	3P100AF75AT	不明
M03	3P100AF100AT	不明
M03	3P50AF30AT	不明
M03	3P200AF125AT	1A'-1
M03	3P225AF200AT	P-1
M03	3P200AF125AT	空調機 P-1-1
M03	3P200AF150AT	不明

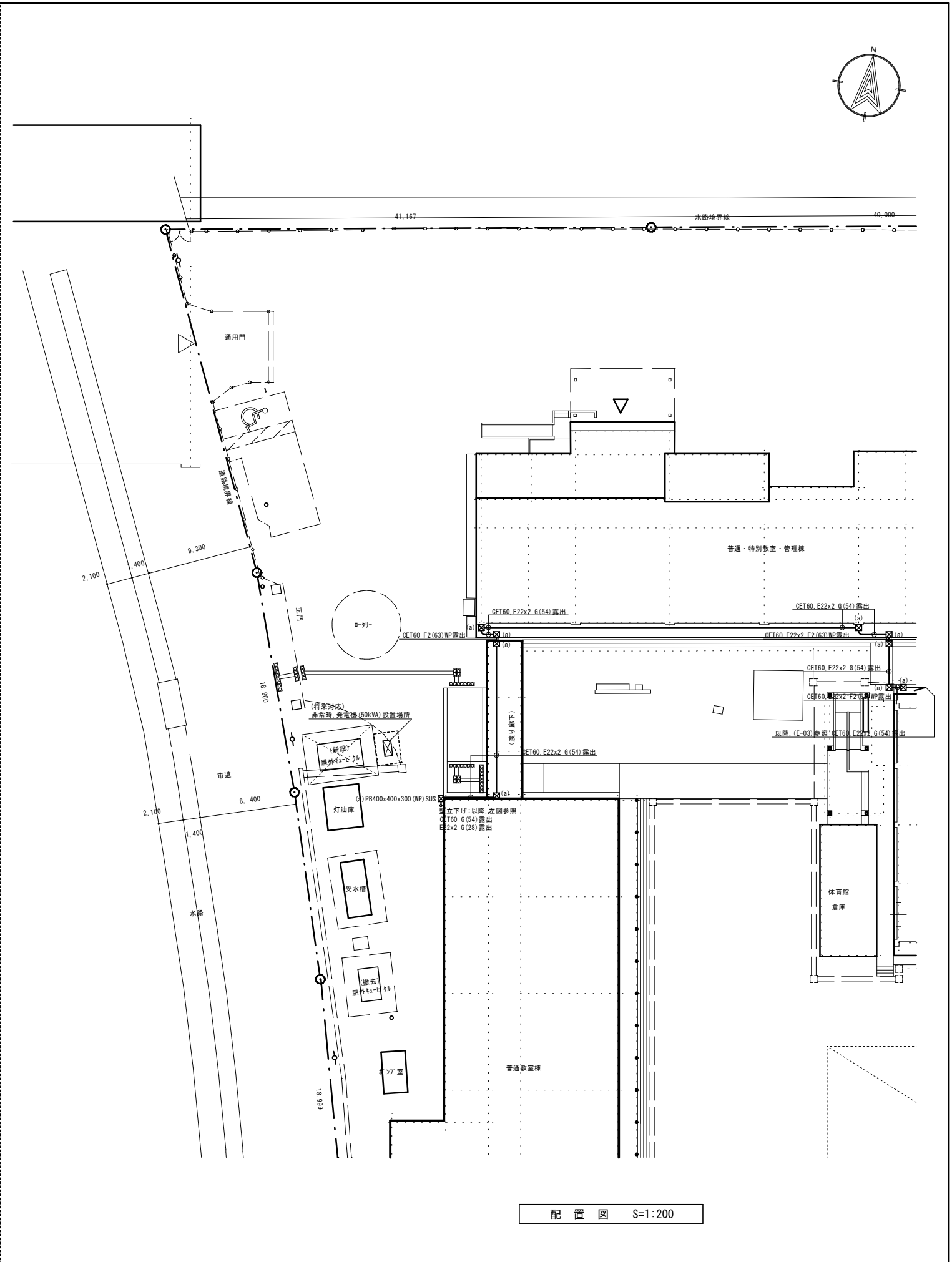
No	閉閉容量	負荷名称
M03	3P225AF200AT	S-1
M03	3P100AF100AT	体育館空調機
M03	3P100AF100AT	水栓
M03	3P100AF100AT	水栓

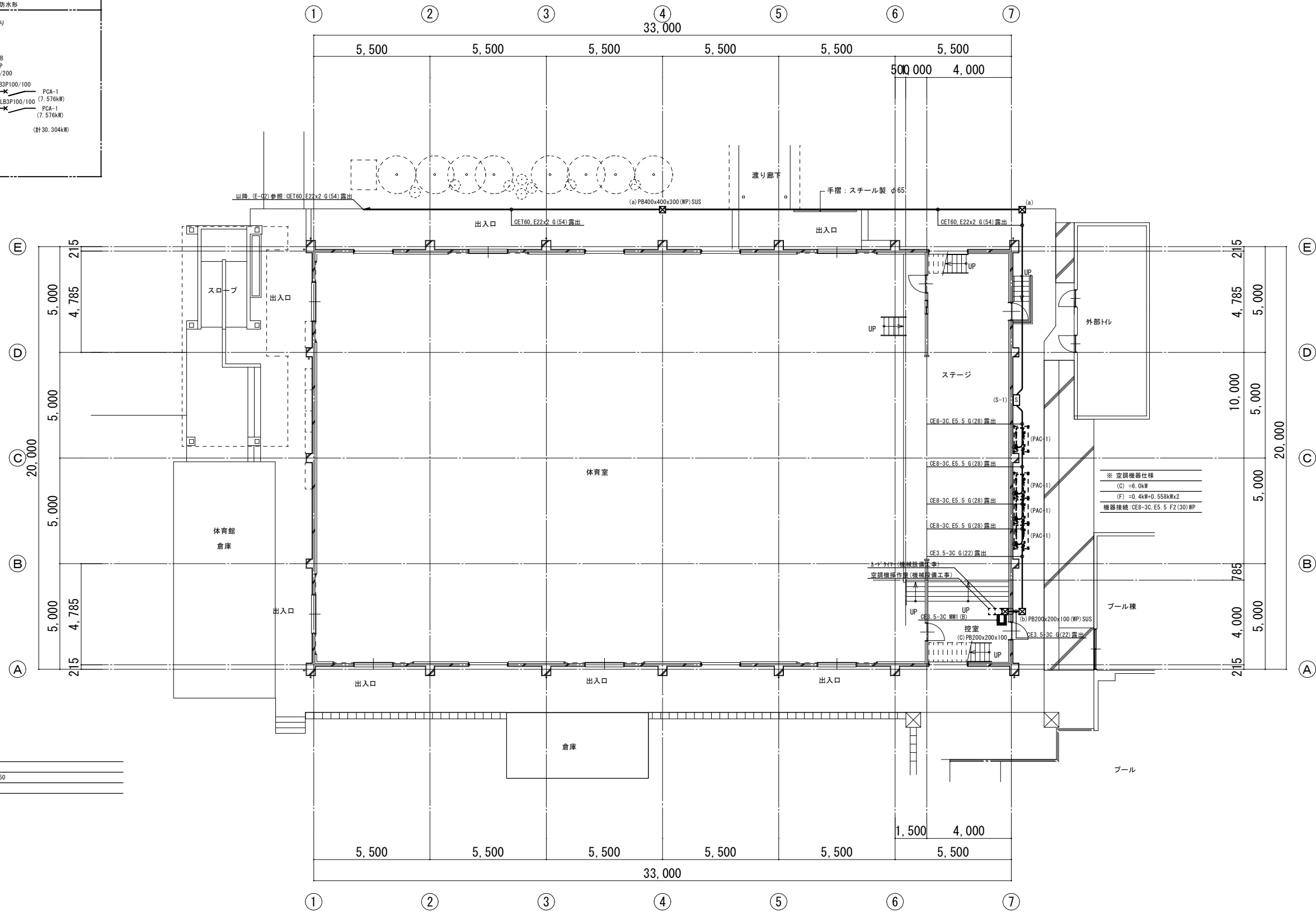
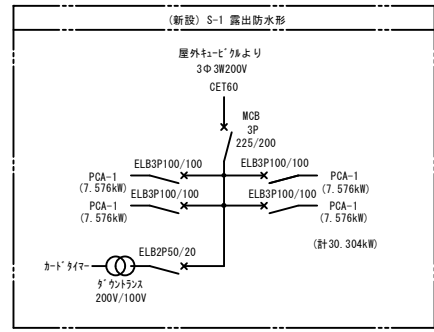




※ 配管配線凡例

(f) (小学校L-1)	CET60	G(54)露出	
(校舎1L-1)	CET100	G(70)露出	
(引込盤)	CET38		
(7m ² 校舎)	CET38	G(70)露出	
(27m ² 校舎)	CET38	G(70)露出	
(体育館)	CET38	G(54)露出	
(増築校舎L-1A)	CET150	G(70)露出	
(消火栓ポンプ P-2)	FP-C38	G(54)露出	
(小学校P-1)	CET100	G(70)露出	
(水中ポンプ)	CE14-3C		
(P-1揚水ポンプ 盤)	CE14-3C	G(70)露出	既設ユニット基礎上 架台支持
(引込盤)	CE22-3C		
(不明)	CE22-3C		
(不明)	CE22-3C	G(70)露出	
(不明)	CE8-3C		
(エレベーター)	CET60	G(70)露出	
(不明)	CET100	G(70)露出	
(P-1)	CET100	G(70)露出	
(空調機盤)	CET100	G(70)露出	
(不明)	CET38	G(54)露出	
(予備)	G(70)露出		
(小学校L-1)	CET60	FEP(65)地中	
(校舎1L-1)	CET100	FEP(65)地中	
(引込盤)	CET38		
(7m ² 校舎)	CET38	FEP(80)地中	
(27m ² 校舎)	CET38	FEP(80)地中	
(体育館)	CET38	FEP(65)地中	
(増築校舎L-1A)	CET150	FEP(80)地中	
(消火栓ポンプ P-2)	FP-C38	FEP(65)地中	
(小学校P-1)	CET100	FEP(80)地中	
(水中ポンプ)	CE14-3C		
(P-1揚水ポンプ 盤)	CE14-3C	FEP(65)地中	GL-600 埋設シート布設
(引込盤)	CE22-3C		
(不明)	CE22-3C		
(不明)	CE22-3C	FEP(65)地中	
(不明)	CE8-3C		
(エレベーター)	CET60	FEP(65)地中	
(不明)	CET100	FEP(80)地中	
(P-1)	CET100	FEP(80)地中	
(空調機盤)	CET100	FEP(80)地中	
(不明)	CET38	FEP(65)地中	
(予備)	FEP(80)地中		
(体育館空調機S-1)	CET60	FEP(65)地中	
(予備)	空配線	FEP(65)地中	
(消火栓ポンプ P-2)	FP-C38	FEP(65)地中	
(小学校P-1)	CET100	FEP(80)地中	
(水中ポンプ)	CE14-3C		
(P-1揚水ポンプ 盤)	CE14-3C	FEP(65)地中	
(引込盤)	CE22-3C		
(不明)	CE22-3C		
(不明)	CE22-3C	FEP(65)地中	
(不明)	CE8-3C		
(エレベーター)	CET60	FEP(65)地中	
(不明)	CET100	FEP(80)地中	
(P-1)	CET100	FEP(80)地中	
(空調機盤)	CET100	FEP(80)地中	
(不明)	CET38	FEP(65)地中	
(予備)	FEP(80)地中		
(小学校L-1)	CET60	FEP(65)地中	
(校舎1L-1)	CET100	FEP(65)地中	
(引込盤)	CET38		
(7m ² 校舎)	CET38	FEP(80)地中	
(27m ² 校舎)	CET38	FEP(80)地中	
(体育館)	CET38	FEP(65)地中	
(増築校舎L-1A)	CET150	FEP(80)地中	

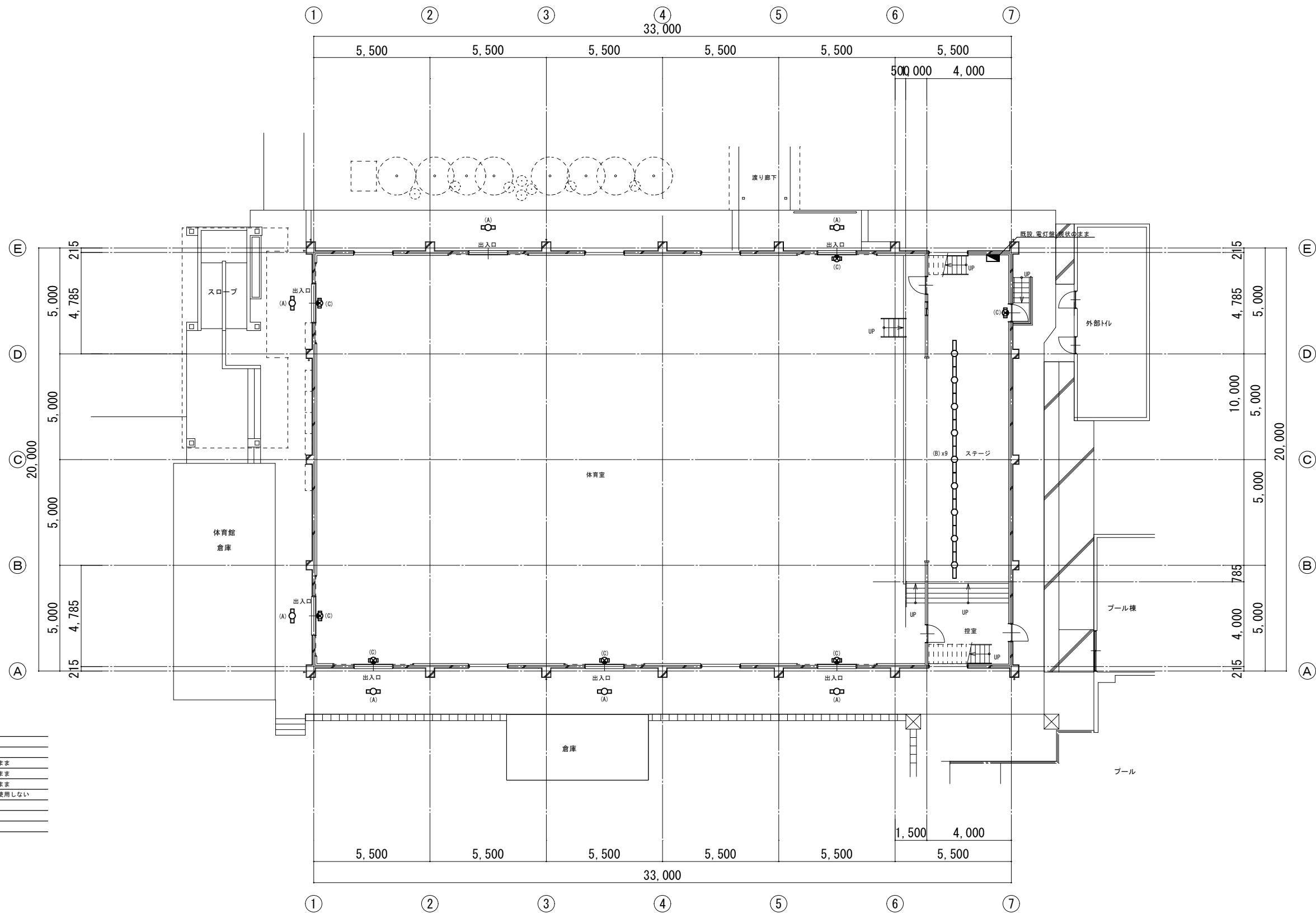




※ 空調機器仕様
 (C) = 6.0kW
 (F) = 0.4kW+0.558kWx2
 機器接続: CEB-3C, ES.5 F2 (30) WP

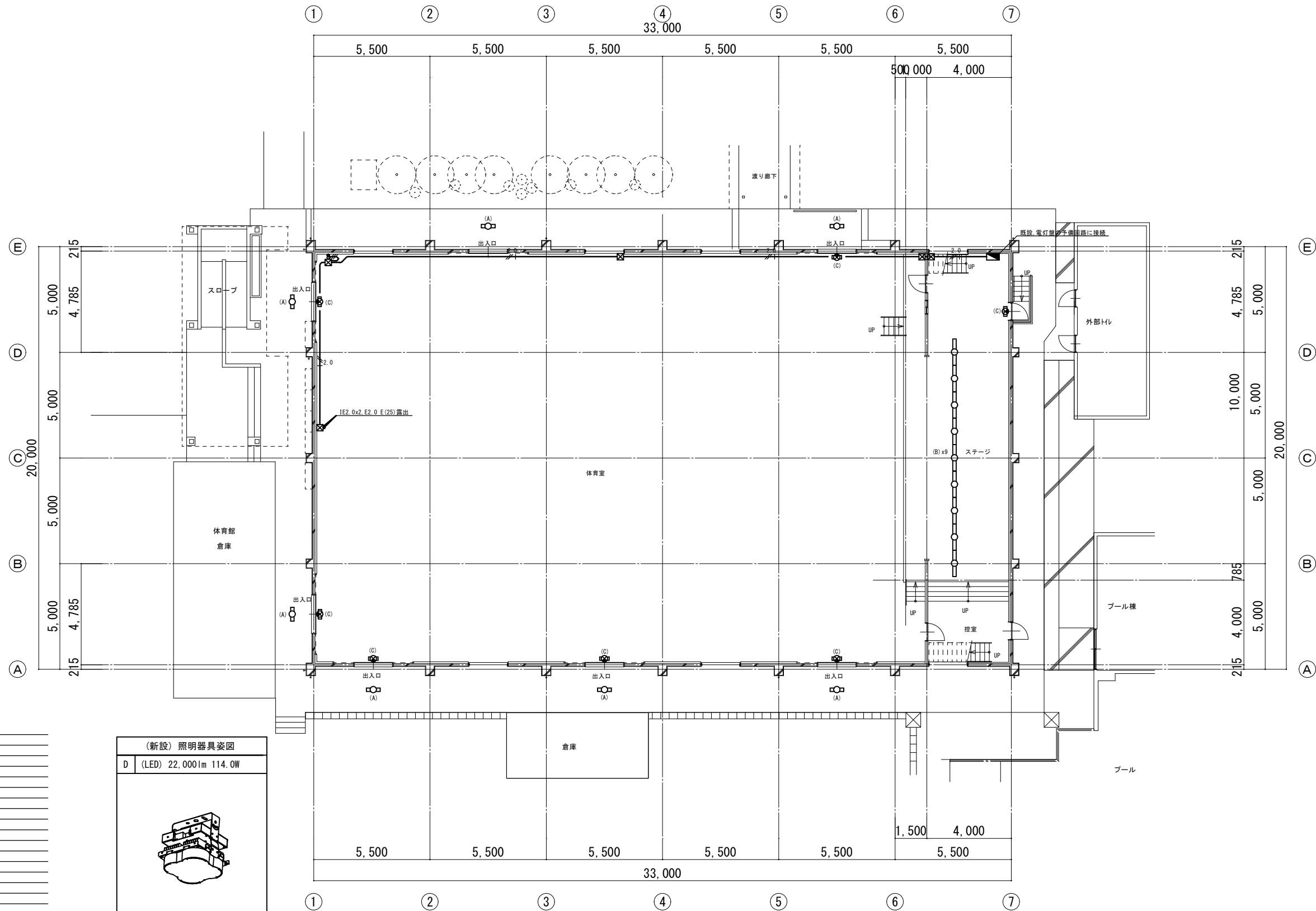
※ 凡例
 ○ 壁貫通箇所 機種はつり Φ50

1階平面図 S=1/100

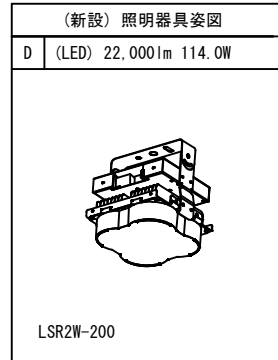


- (備考)
1. 照明器具凡例
- (A) (LED)天井直付 FL20形 防水 : 現状のまま
 - (B) (LED)天井直付 FL40形 : 現状のまま
 - (C) (LED)避難口誘導灯C線形 : 現状のまま
 - (D) 高天井 HID400W 電動昇降付 : 撤去再使用しない

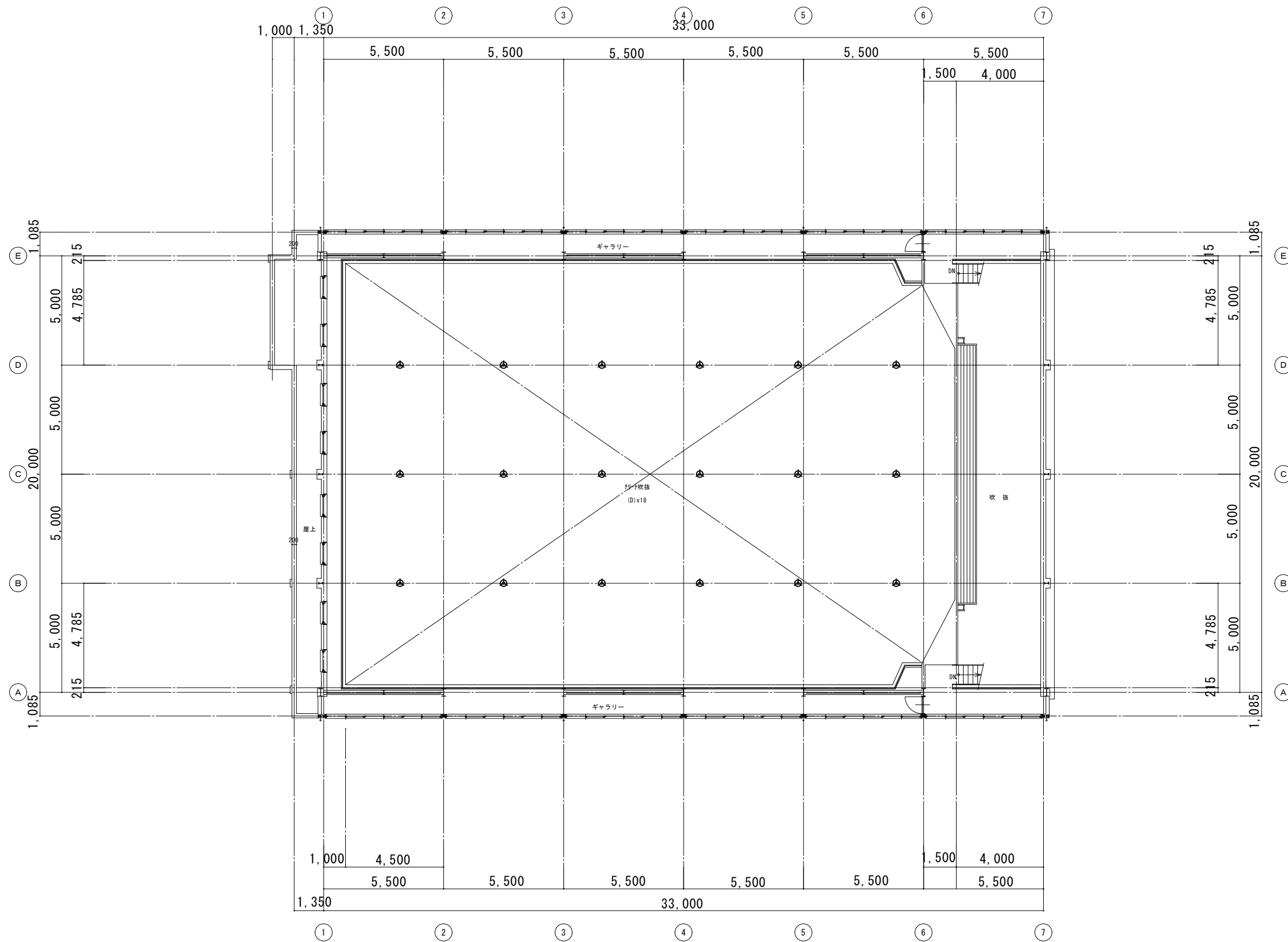
1階平面図 S=1/100



- (備考)
- 特記なき配管配線は、下記による。
 〰 IE1.6x3 E(19)露出
 〰 IE2.0x2.0 E(25)露出
 〰 壁貫通補修 機械のり φ50
 〰 PB150x150x100
 - 配線器具凡例
 ● 埋込スイッチ 1P15Ax1+PLx1
 ○E 埋込コンセント 2P15Ax1. E付
 ⊗ 壁換気扇 (機械設備工事)
 - 新設照明器具は、姿図を参照のこと。
 照明器具凡例
 (A) (LED) 天井直付 FL20W形 防水 : 現状のまま
 (B) (LED) 天井直付 FL40W形 : 現状のまま
 (C) (LED) 避難口誘導灯C線形 : 現状のまま
 (D) 高天井 HID400W 電動昇降付 : 撤去再使用しない
 - 717+及び717+の照明器具取替等の作業用に床養生(ビニール)及びビニールシートを行う。又、高所作業用に移動式足場(4段)-2台で行う。



1階平面図 S=1/100



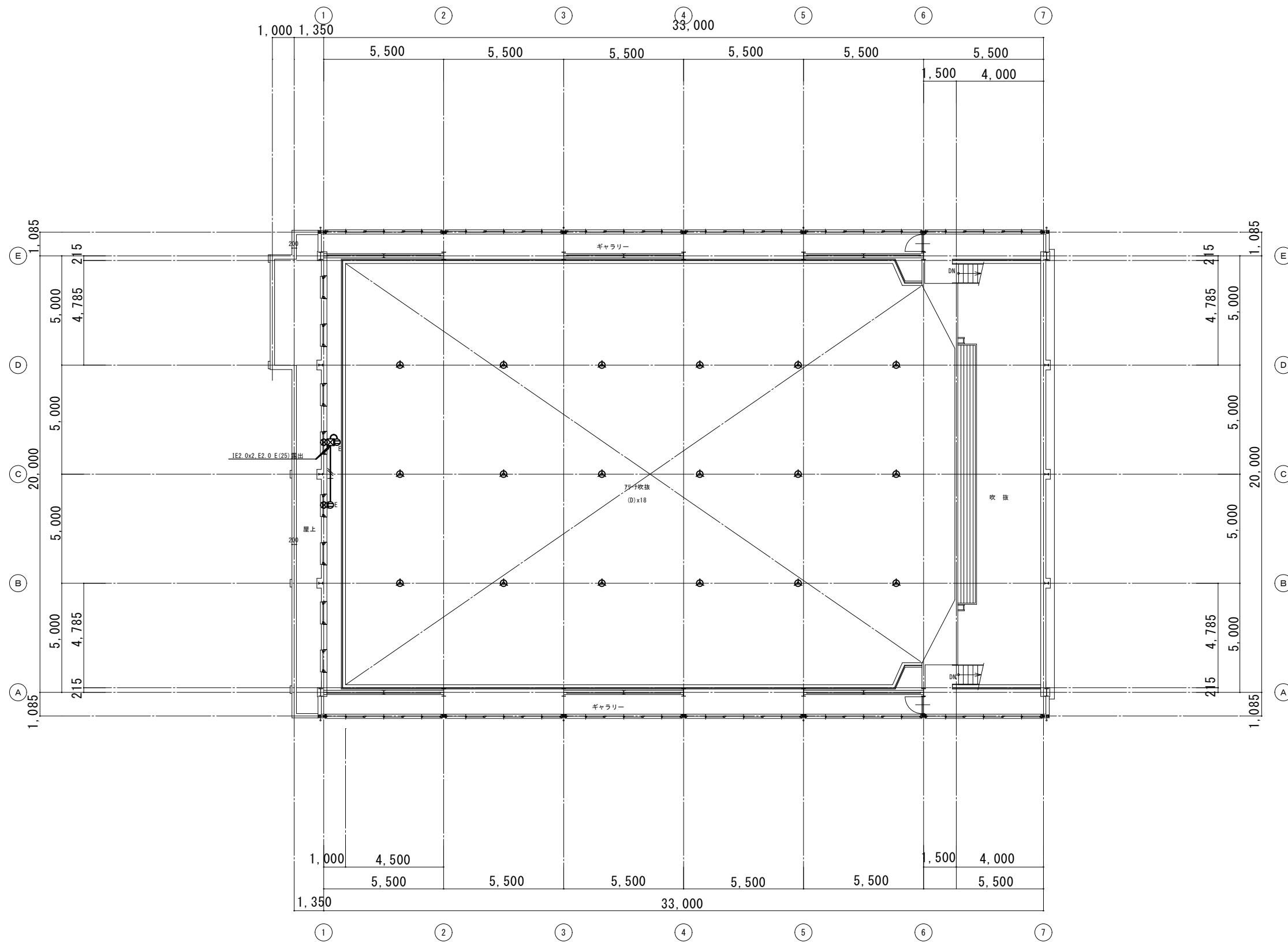
中間階平面図 S=1/100

春日部市
学校教育課
教育施設課

日付
2024.2.16
縮尺
A1 : 1/100
A3 : 1/200

工事名称
中学校等避難所空調設備設置工事 (江戸川小中学校)
図面名称
(改修前) 中間階平面図 電灯設備

図面No.
江E-08



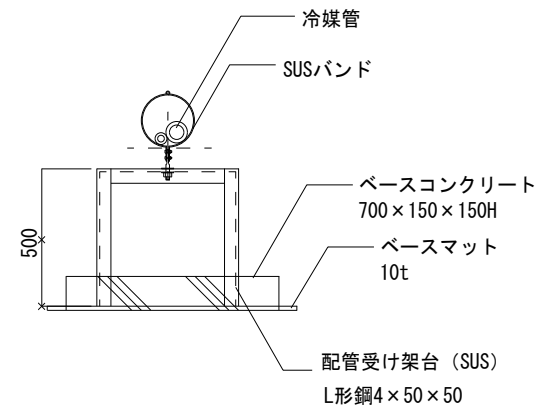
中間階平面図 S=1/100

体育館 新設空調機器表

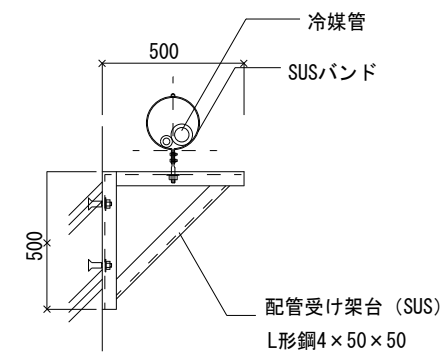
記号	機器名	仕様	冷媒種別	APF	風量 m ³ /min	質量 Kg	電気仕様				台数	設置場所	備考 (参考品番)		
							φ	V	圧縮機	送風機				電力消費量	
									Kw	Kw				(冷房/暖房)	
PAC-1	エリア空調機	室外機：冷暖房切替運転 KBHP-ZP280-K (SG) 仕様：冷房能力25.0Kw 暖房能力28.0Kw 冷媒管 12.7φ (液管) × 25.4φ (ガス管) 質量117kg 付属品：安全ネット アクティブフィルター 防振ゴム	R32	4.2	-	117	3	200	6.0	0.40	8.24/7.29	4	屋外	コンクリート基礎 建築工事	
		室内機：床置タイプ Z1-028-3 仕様：冷房能力25.0Kw 暖房能力28.0Kw 冷媒管 12.7φ (液管) × 25.4φ (ガス管) ドレン管25A 付属品：リモコン×1 エアフィルター 取り付け金具			80.0	78	1	200	-	0.558×2	-	4	アリーナ	鉄骨架台・防球ガード 建築工事	
EF-1	有圧換気扇	低騒音形 電動式シャッター付 仕様：350φ × 3000m ³ /h 付属品：バックガード SUS製ウエザーカー (防鳥網付) 薄壁取り付け枠					1	100		150W		2	アリーナ	建具のアルミパネルは 建築工事	

特記事項

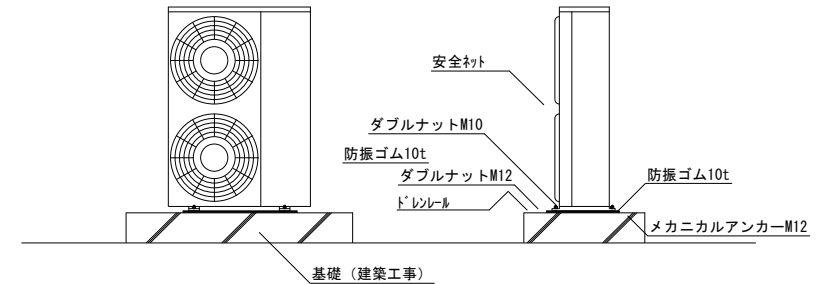
1. 機器の能力・容量は表示された数値以上とする。
2. 個別リモコンの設定は、運転/停止・運転モード切替え・温度設定とする。
3. 室内機取付用鉄骨架台及び防球カバーは、取り付け共建築工事とする。
4. 室外機のコンクリート基礎は別途建築工事とする。
5. 空調機への1次側電源供給は別途電気工事とする。



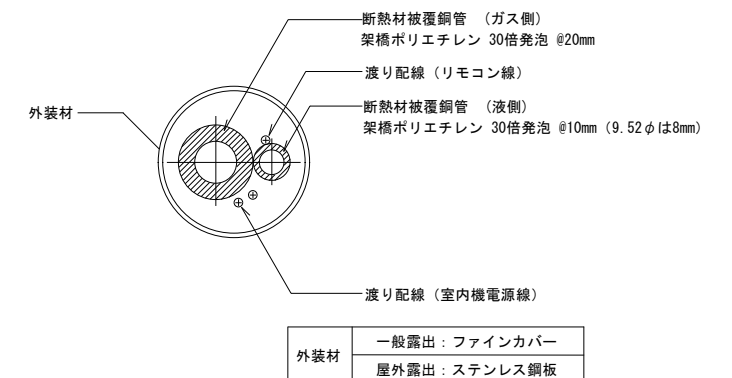
型鋼配管支持
床取り付け架台参考図



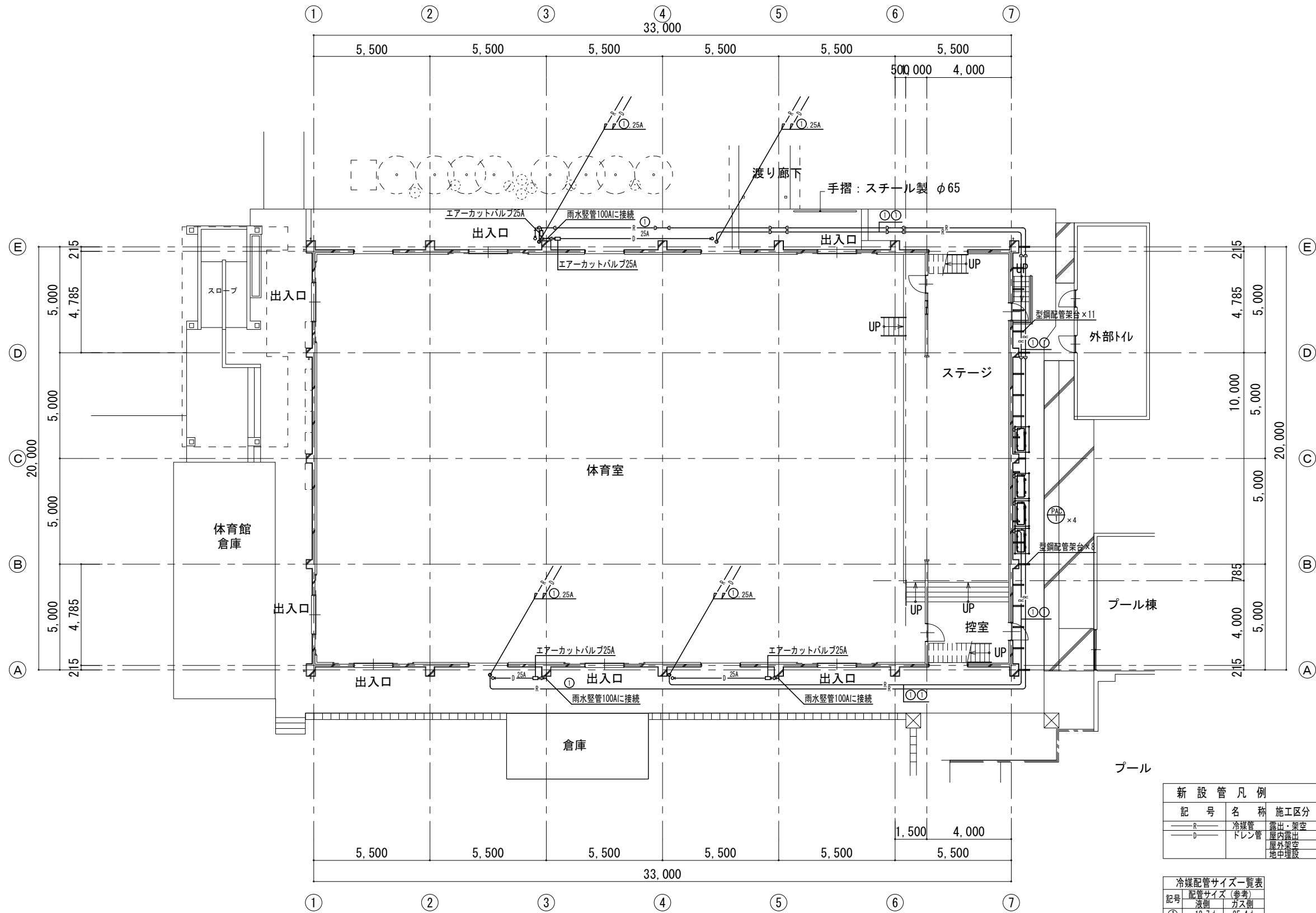
型鋼配管支持
壁取り付け架台参考図



室外機冷房25kW形
基礎取り付け室外機参考図



冷媒管保温外装
屋内外参考図



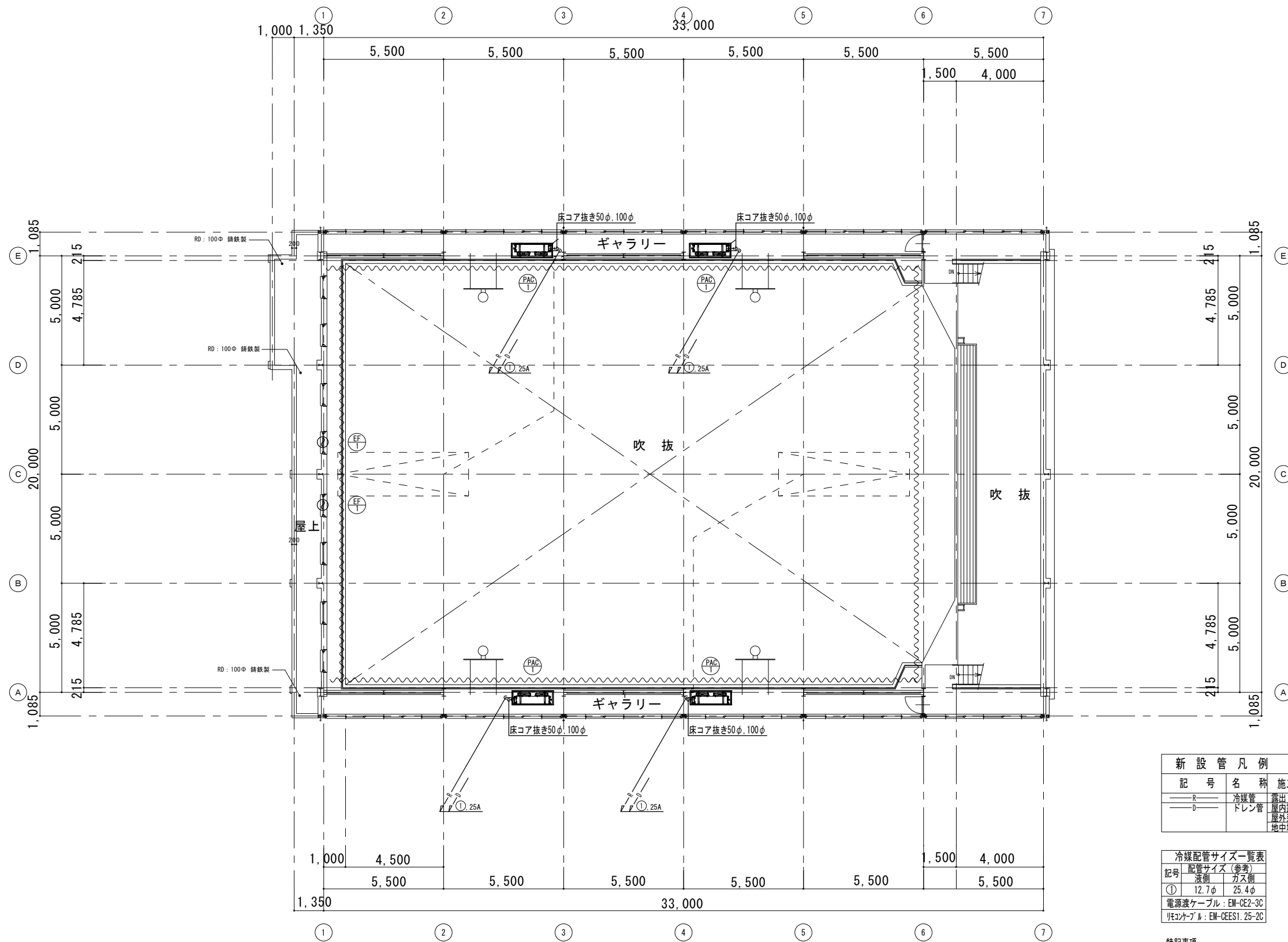
記号	名称	施工区分	仕様
R	冷媒管	露出・架空	断熱材付冷媒用銅管
D	ドレン管	屋内露出	保温機能付空調用ドレン管 (VP)
		屋外露出	硬質ポリ塩化ビニル管 (カラーVP)
		地中埋設	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)

記号	配管サイズ (参考)
	液側
	ガス側
①	12.7φ 25.4φ

電源線ケーブル: EM-CE2-3C
リモコンケーブル: EM-CEES1.25-2C

- 特記事項
- 1) 冷媒管は屋内: ファインカバー、屋外: ステンレス製カバーとする。
 - 2) 室内機架台及び防球ガードは建築工事とする。
 - 3) 室外機コンクリート基礎は建築工事とする。

1階平面図 S=1/100

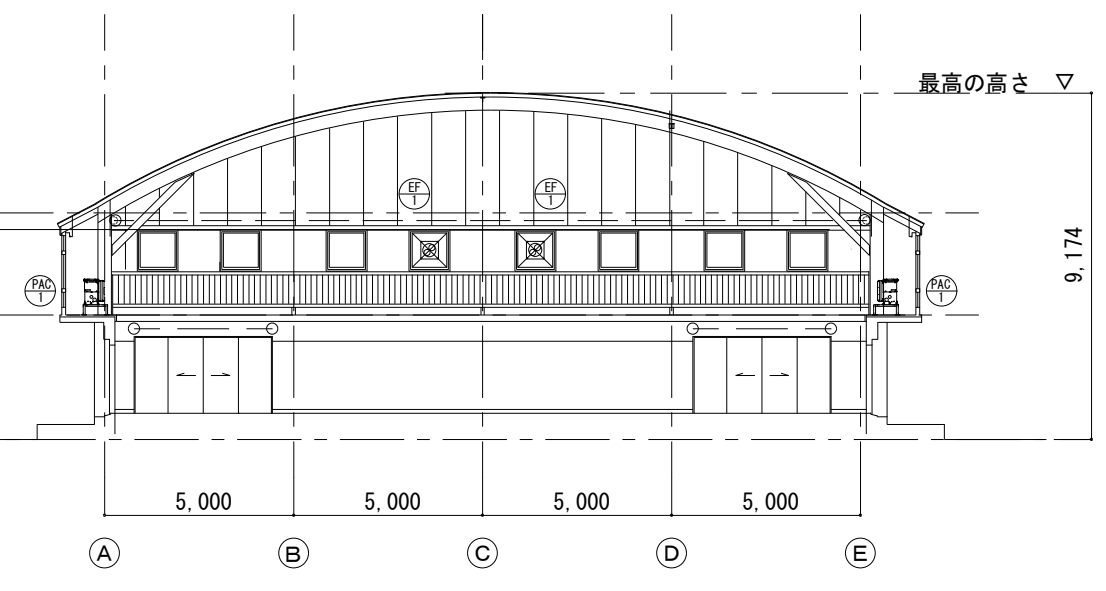
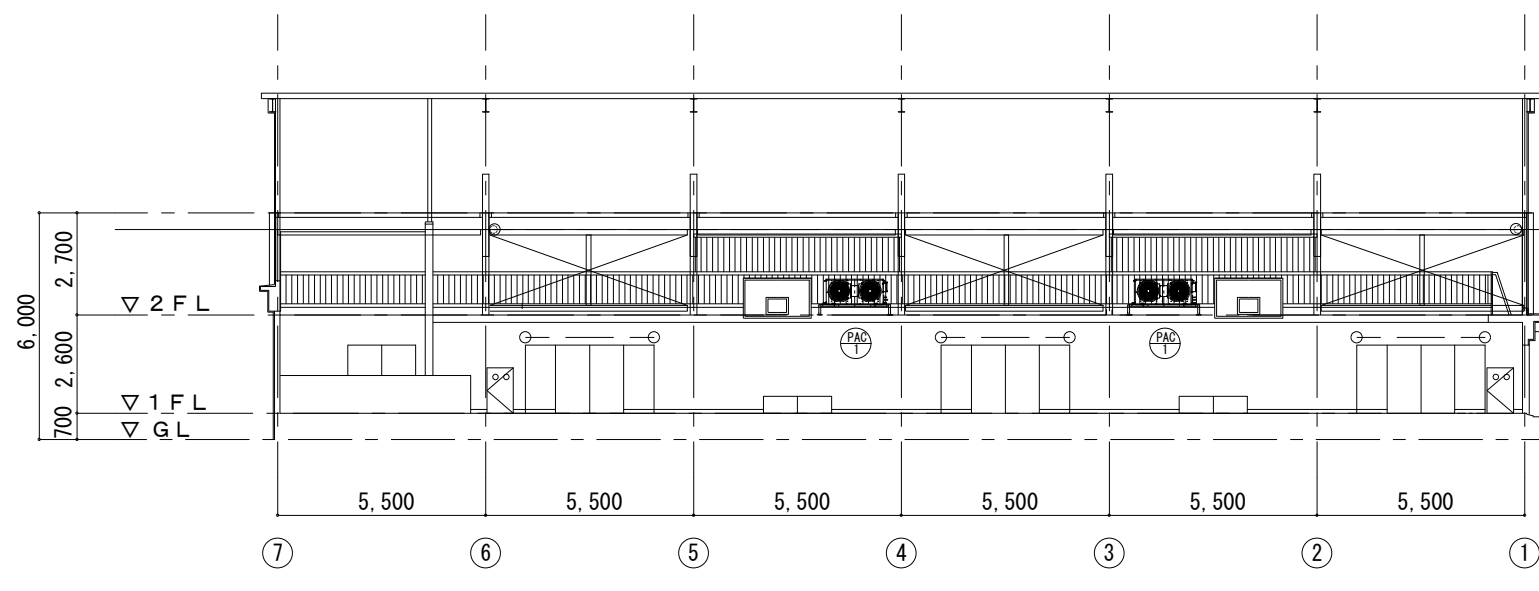
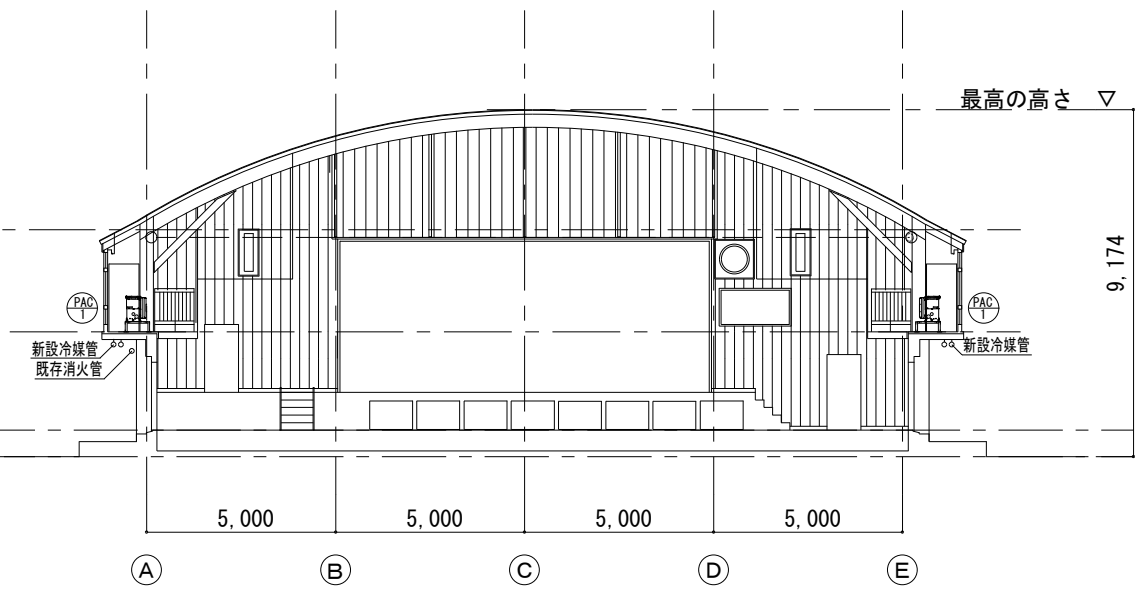
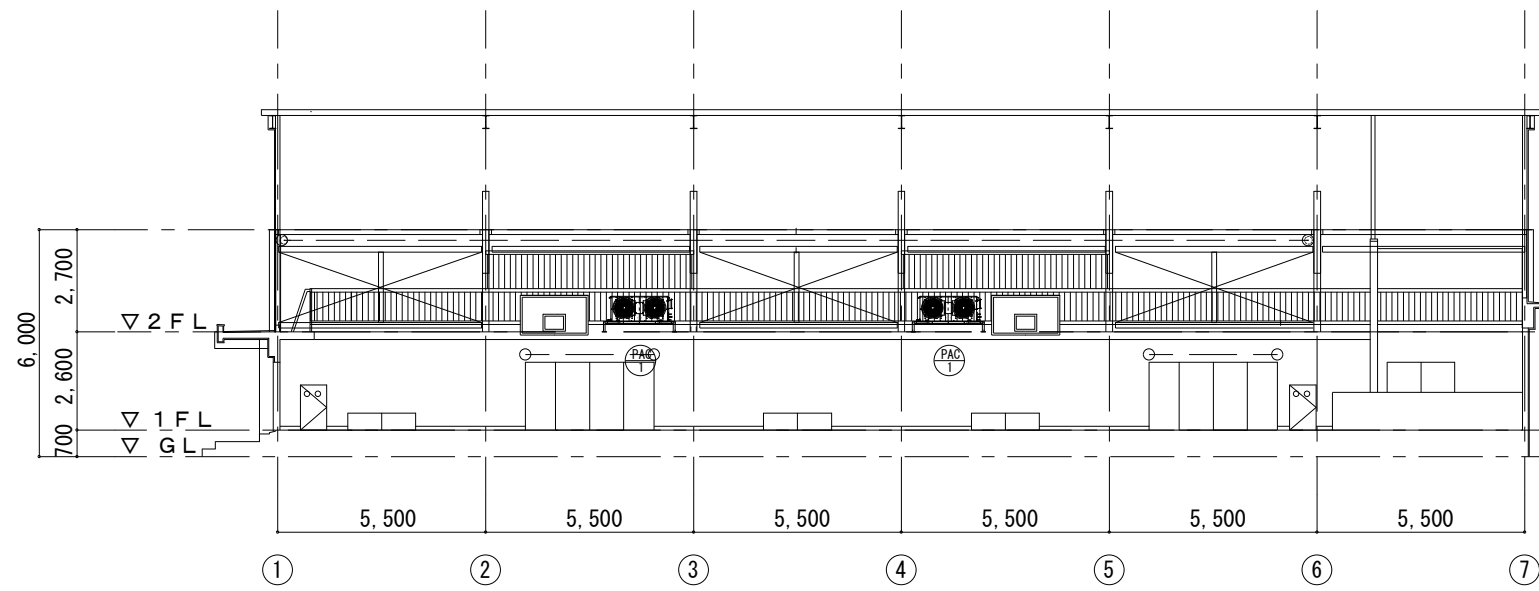


新設管凡例			
記号	名称	施工区分	仕様
R	冷媒管	露出・架空	断熱材付冷媒用銅管
D	ドレン管	屋内露出	保温機能付空調用ドレン管 (VP)
		屋外露出	硬質ポリ塩化ビニル管 (カラーVP)
		地中埋設	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)

冷媒配管サイズ一覧表	
記号	配管サイズ (参考)
①	液割 12.7φ / ガス割 25.4φ
電源ケーブル: EM-CE2-3C	
リモコンケーブル: EM-CEES1.25-2C	

- 特記事項
- 冷媒管は屋内: ファインカバー、屋外: ステンレス製カバーとする。
 - 室内機架台及び防球ガードは建築工事とする。
 - 室外機コンクリート基礎は建築工事とする。

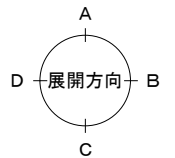
中間階平面図 S=1/100

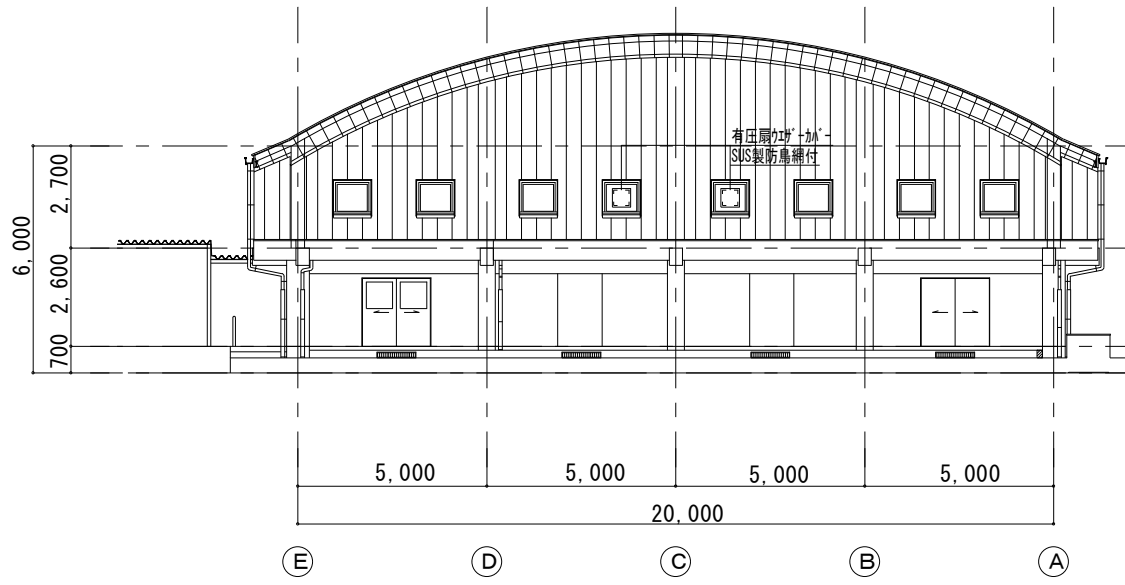


新設管凡例			
記号	名称	施工区分	仕様
R	冷媒管	露出・架空	断熱材付冷媒用銅管
D	ドレン管	屋内露出	断熱材付空調用ドレン管 (VP)
		屋外露出	保温機能付空調用ドレン管 (カラーVP)
		埋設	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
		地中埋設	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)

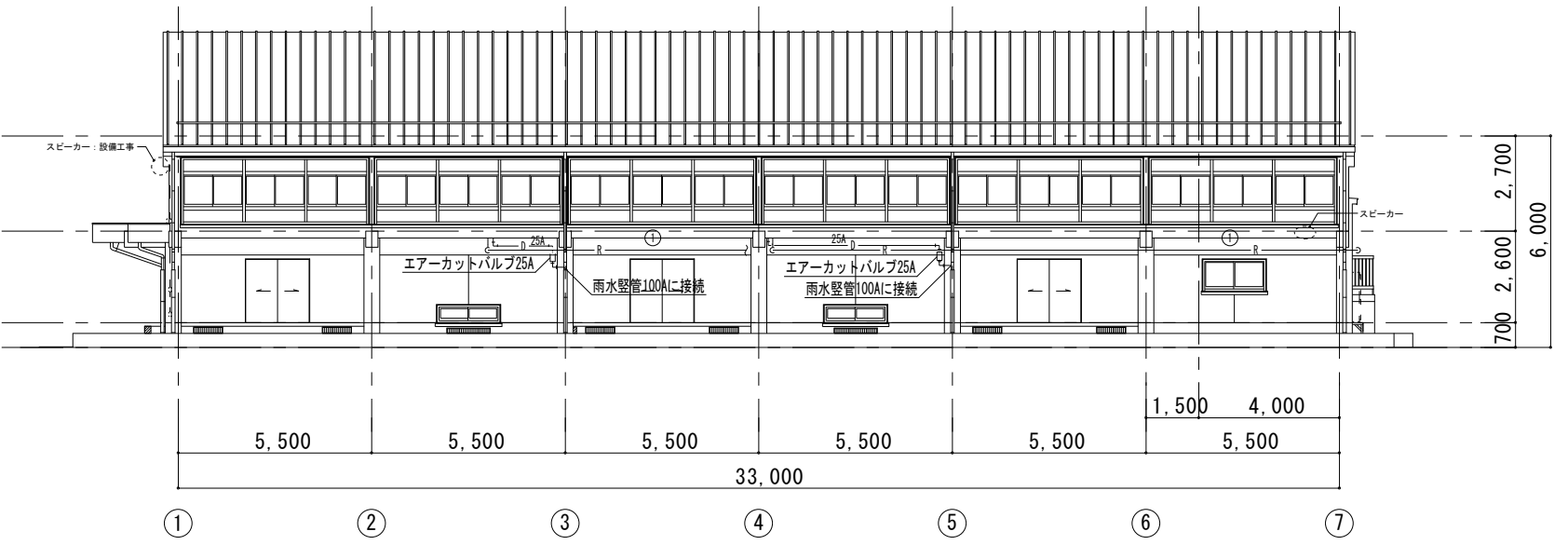
冷媒配管サイズ一覧表	
記号	配管サイズ (参考)
①	液側 12.7φ / ガス側 25.4φ
電源線ケーブル: EM-CE2-3C	
リコネケーブル: EM-CEES1.25-2C	

- 特記事項
- 冷媒管は屋内: 鋼製カバー、屋外: ステンレス製カバーとする。
 - 室内機架台及び防球ガードは建築工事とする。
 - 室外機コンクリート基礎は建築工事とする。

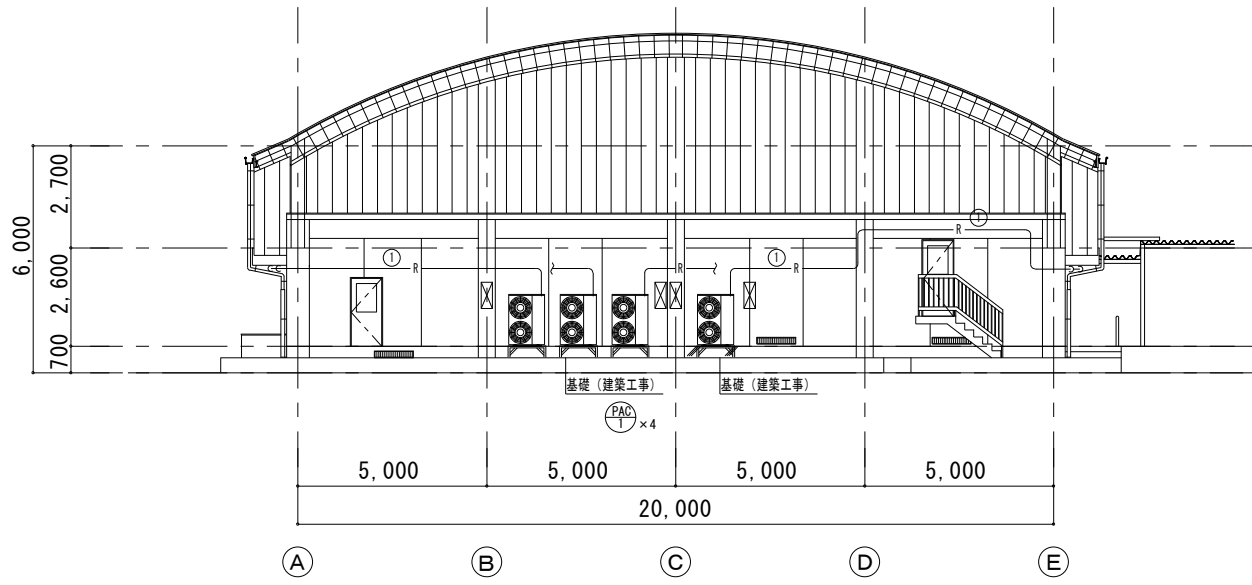




西側立面図 S=1/100



南側立面図 S=1/100



東側立面図 S=1/100

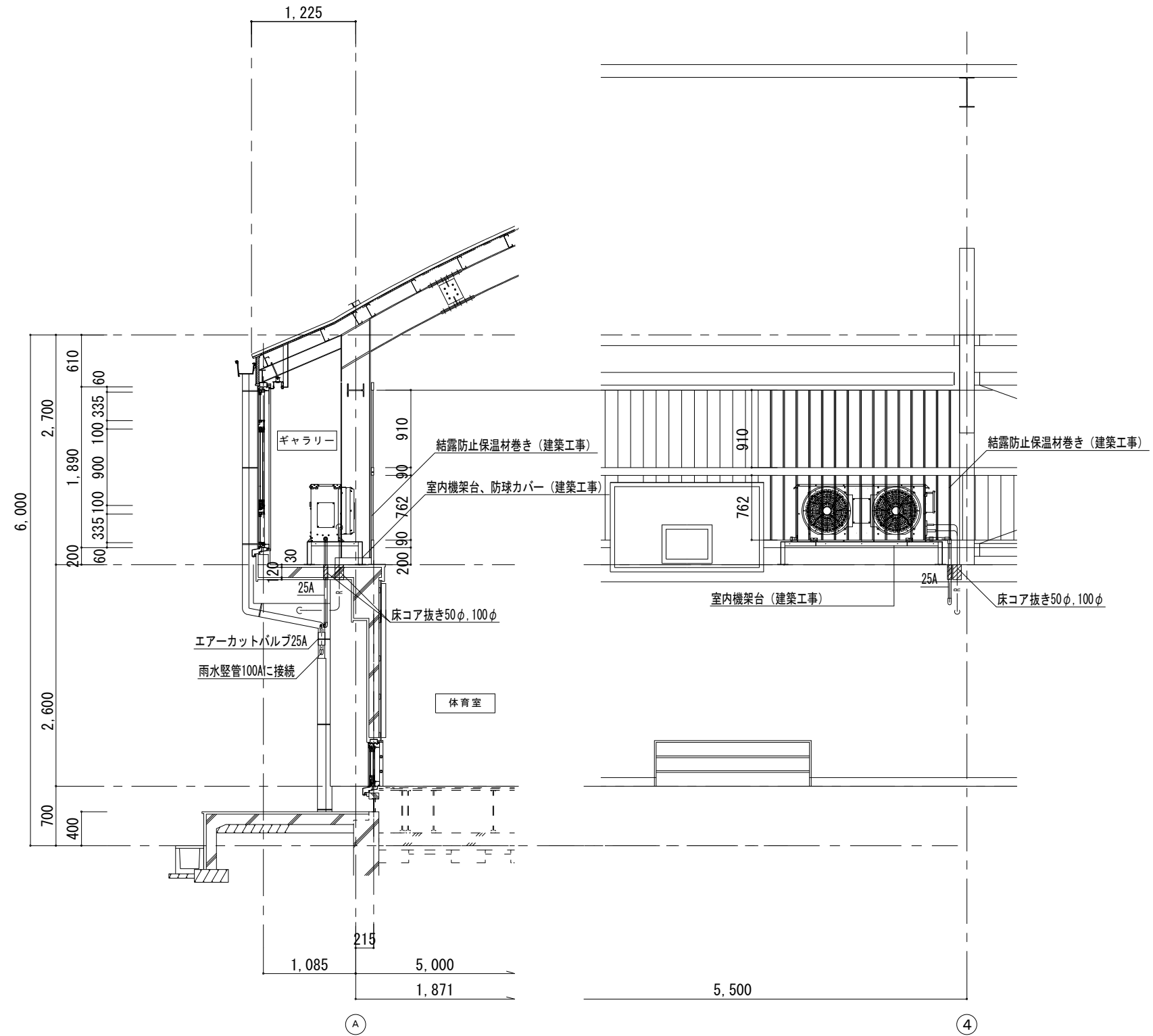
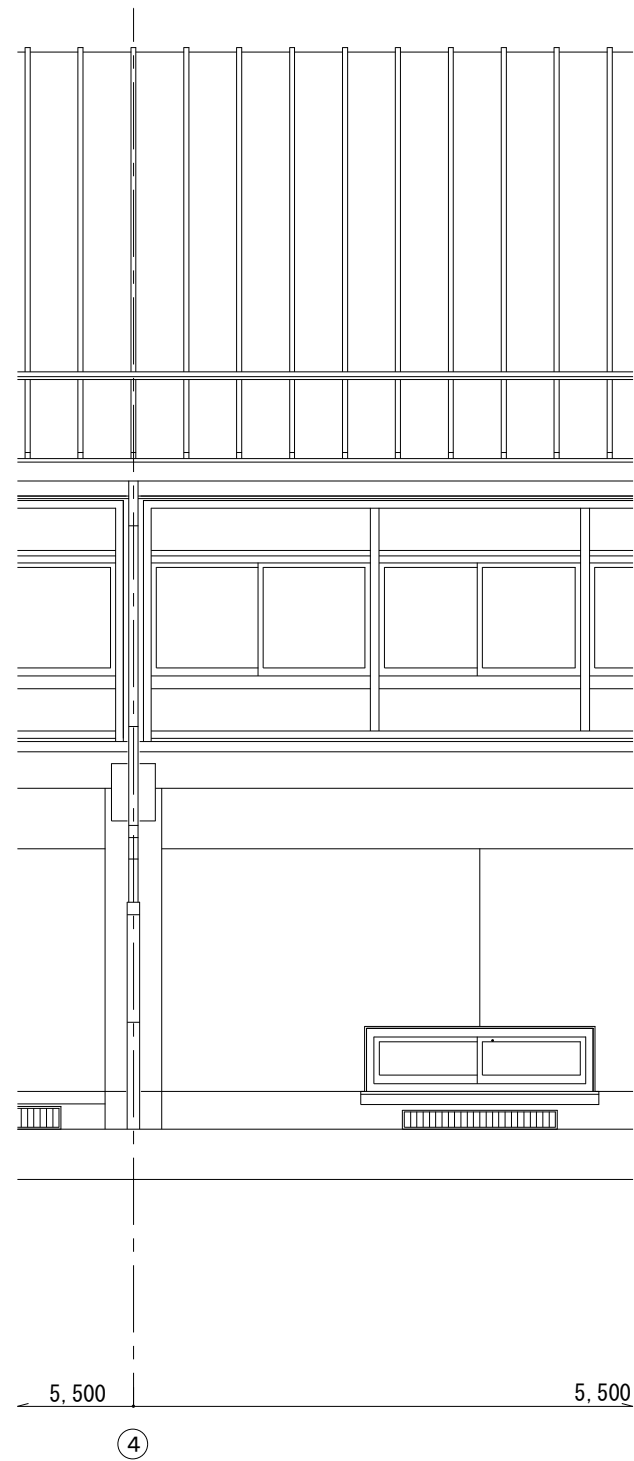


北側立面図 S=1/100

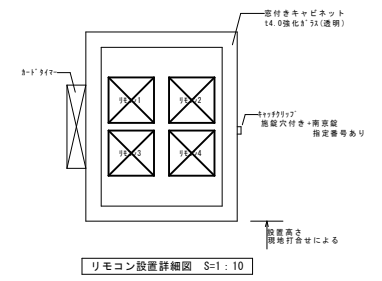
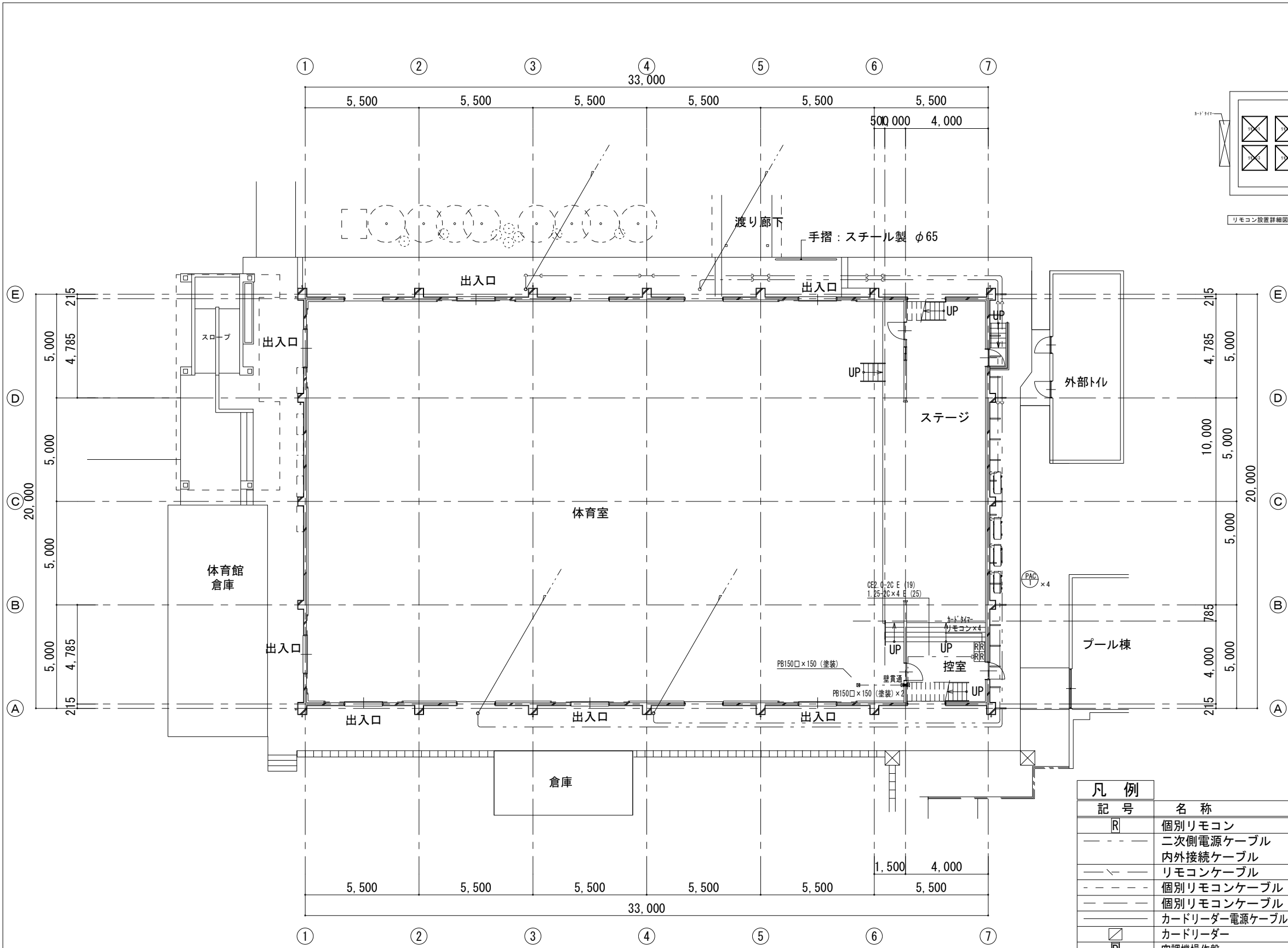
新設管凡例			
記号	名称	施工区分	仕様
—R—	冷媒管	露出・架空	断熱材付冷媒用銅管
—D—	ドレン管	屋内露出	保温断熱付空調用ドレン管 (VP)
		屋外露出	保温断熱付強化ビニル管 (カラーVP)
		地中埋設	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)

冷媒配管サイズ一覧表		
記号	配管サイズ (参考)	ガス側
①	12.7φ	25.4φ
電源ケーブル：EM-CE2-3C		
リモコンケーブル：EM-CEES1.25-2C		

- 特記事項
- 冷媒管は屋内：銅製カバー、屋外：ステンレス製カバーとする。
 - 室内機架台及び防球ガードは建築工事とする。
 - 室外機コンクリート基礎は建築工事とする。



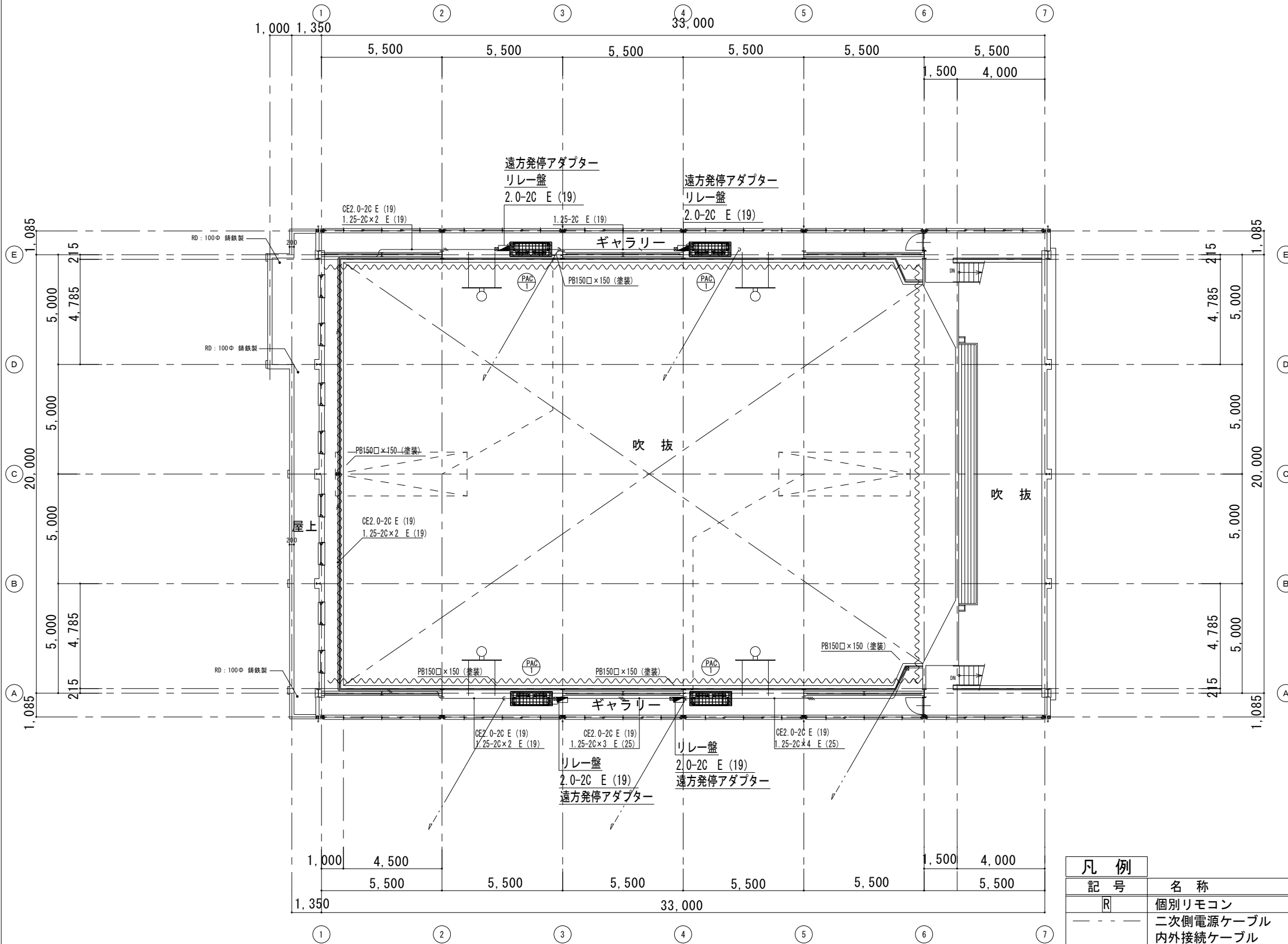
矩計図 S=1:30



凡例	記号	名称	仕様	施工
	Ⓜ	個別リモコン	各系統ごとに空調機操作盤に設置	
	---	二次側電源ケーブル	室外機～室内機 EM-CE2.0-3C	冷媒管共巻
	---	内外接続ケーブル	室外機～室内機 EM-CE2.0-3C	
	---	リモコンケーブル	室外機～室内機 EM-CEES1.25-2C	管内
	---	個別リモコンケーブル	室外機～リモコン EM-CEES1.25-2C	天井内コロガシ
	---	個別リモコンケーブル	室外機～リモコン EM-CEES1.25-2C	金属線び (B型)
	---	カードリーダー電源ケーブル	カードリーダー～リレー盤 EM-CE2.0-3C	管内
	□	カードリーダー	壁掛け形	
	Ⓜ	空調機操作盤	壁掛け形	
	■	リレー盤	壁掛け形	
	□	プールボックス	屋内：鋼板製 (塗装) 屋外：SUS (WP)	

- ※特記事項
1. 室外機との渡りリモコンケーブル・内外接続ケーブルは冷媒管共巻とする。
 2. 室内機の二次側電源ケーブルは配管内とする。
 3. カードリーダーへの電源供給は電気工事とする。
 4. カードリーダー及び空調機操作盤の取り付け位置は、施工時に協議の上決定する。

1階平面図 S=1/100



中間階平面図 S=1/100

凡例			
記号	名称	仕様	施工
R	個別リモコン	各系統ごとに空調機操作盤に設置	
---	二次側電源ケーブル	室外機~室内機 EM-CE2.0-3C	冷媒管共巻
---	内外接続ケーブル	室外機~室内機 EM-CE2.0-3C	
---	リモコンケーブル	室外機~室内機 EM-CEES1.25-2C	管内
---	個別リモコンケーブル	室外機~リモコン EM-CEES1.25-2C	天井内コロガシ
---	個別リモコンケーブル	室外機~リモコン EM-CEES1.25-2C	金属線び (B型)
---	カードリーダー電源ケーブル	カードリーダー~リレー盤 EM-CE2.0-3C	管内
□	カードリーダー	壁掛け形	
R	空調機操作盤	壁掛け形	
■	リレー盤	壁掛け形	
□	プルボックス	屋内: 鋼板製 (塗装) 屋外: SUS (WP)	